

月刊
戦車道
別冊
GIRLS und PANZER der MANIACS
ガルパン
マニアックス
貴方はまだ
真のガルパンを
知らない…。
戦車道再入門
ガルパンを支える人々
すっかりハマった大洗の人たち
大洗散歩
巻頭総力特集!
いよいよ 上映直前! どうなる?!最終章

大好評を博した東京フィルGuPオーケストラによる

オーケストラコンサートがブルーレイディスクとCDで登場!!



ガールズ&パンツァー 劇場版
シネマティック・コンサート Blu-ray Disc



価格：¥8,800(税抜)
仕様：BD3枚組(本編DISC 約150分+特典DISC×2枚 約200分)

特典ディスク DISC1

■オーケストラ版『ガールズ&パンツァー 劇場版』本編映像(ピクチャー in ピクチャー仕様)
※ピクチャー in ピクチャー仕様：『劇場版』本編の画面上に、
実際のオーケストラ演奏の映像(本編DISCの映像)を表示して視聴できる機能です。(ON・OFF可能)

特典ディスク DISC2

■「ガールズ&パンツァー 劇場版 シネマティック・コンサート」メイキング映像
■イベント映像
第20回　大洗あんこう祭(2016年11月13日開催)
大洗春祭り海楽フェスタ(2017年3月19日開催)
D1 GRAND PRIX SERIES Rd.3 TSUKUBA DRIFT応援ツアー(2017年6月24日開催)
■ドキュメント『ガールズ&パンツァー 劇場版』大洗凱旋・特上爆音上映会(2017年4月29日・30日開催)
※劇場版本編は含みません。
■不肖・秋山優花里の戦車講座(新作)

2017.12.22 ON SALE

ガールズ&パンツァー 劇場版
シネマティック・コンサート CD

NOW PRINTING

価格：¥4,500(税抜)
仕様：3枚組

音楽：浜口史郎　指揮：栗田博文
演奏：東京フィルGuPオーケストラ
アーティスト：Choucho・佐咲紗花
開催日：2017年7月9日　会場：パシフィコ横浜
発売元：株式会社ランティス

2017.12.20 ON SALE

月刊戦車道別冊

ガルパンマニアックス



執筆者 INDEX
イラスト
表紙／天神英貴
2P／原画：伊藤岳史　仕上：井上あきこ（Wish）
特効：古市裕一　美術：片平真司（スタジオ・アカンサス）
CG：東優子（グラフィニカ）　監修：杉本 功・原田幸子
42～43P／原画：王國年　仕上：原田幸子　特効：古市裕一
美術：片平真司（スタジオ・アカンサス）　監修：杉本 功
15P、46～47P／モリナガ・ヨウ

文章
2～14P／岡島正晃
20～49P／石井 誠
16～19P、50～55P／中村公彦
執筆協力：中村美奈子　ぬのまる

カバー・本文デザイン
原田美穂（OverDriveDesign）
浜岡弘臣（OverDriveDesign）
中村浩樹（OverDriveDesign）



いよいよ上映直前！ どうなるの最終章!?

世界中のファンを興奮の渦に巻き込んだ劇場版から2年。待ちに待った新作で、彼女たちが帰って来る！ 来る2017年12月9日の『ガールズ&パンツァー 最終章』公開に向けて、テンションを高めておいでだろう。このコーナーでは、そんな予告編&特報映像とあわせて、ファンの皆さんは何度も予告編をご覧になって、すでに明らかとなっている最終章の情報と、映像の端々に垣間見えた新たな謎を総確認。さらに大洗の皆さんによる大胆予想もお伝えするので、前夜祭ライクな盛り上がりを楽しんで頂きたい。いやホント、どうなるのよ最終章!?

旧生徒会の3人は？

生徒会が世代交代ということは、旧生徒会の角谷杏、河嶋桃、小山柚子の3年生トリオはどうなっちゃうのだろうか？ ご安心頂きたい！ 彼女らにも出番があるのは、特報映像でも確認済みだ。しかも下の画像にあるように、大洗女子の制服姿。つまりOGとしての登場ではなく、未だ卒業まえの3年生であることが窺える。誕生したばかりの新生徒会にとっては、これまで以上に「先輩」として頼りになることだろう。もちろんヘッツァーに乗り込んでいるカットもあるので、戦車道はまだまだ現役のようだ。



波乱まみれの任期を乗り切ったせいか、旧生徒会の表情には穏やかさと自信が垣間見える。



ただし、戦車に乗った河嶋さんだけは相変わらず。戦力としては、果たしてアテにできるのか？

確定情報

生徒会、世代交代 新会長は五十鈴華！



まずは、大洗女子学園の新たな生徒会人事から。16年夏に公開された制作決定PVでも、「新生徒会」の登場は予告されていたが、のちの情報で新会長はあんこうチームの砲手・五十鈴華であることが明らかとなった。華道の家元に生まれたお嬢様で、戦車道では肝の座った砲撃も見せていた華だけに、この人事にはなるほど納得。恐らく会長としての求心力も、相当なものだろうと思われる。

同様に、副会長には秋山優花里、広報には武部沙織が、それぞれ就任することも判明。広報の沙織は面倒見も良く、華新会長とは戦車道履修以前からの親友だったから、これまた「さもありなん」といったところだが、気になるのは優花里だろう。戦車にしか興味がなさそうだった彼女に、いったいどんな心境の変化があったのか？ 興味は尽きないところである。もっとも、あんこうチームでの名参謀ぶりを考えれば、華会長を補佐する副会長は、案外適任なのかも？



みほと麻子は新生徒会に含まれないが、特報映像には生徒会室のソファで居眠りする麻子の姿も。チームの絆は依然強いようだが、許してイイのそれ？

確定情報

大学選抜戦後の冬が舞台

続いては、最終章の物語が展開される時期について。こちらは劇場本予告で、「冬が舞台」であることが名言されており、加えて旧生徒会トリオが在校生として登場していることから、年度も変わっていないことが確定している。つまり、大学選抜戦後、最初に迎えた冬というワケだ。さらに劇場本予告には、大洗女子をはじめとする各学園の戦車格納庫前と思しき場所に、雪が降っているカットもアリ。大洗女子学園は学園艦で移動しているため、一概には言えないかもしれないが、少なくとも日本のどこかとその近海上には、雪の降る季節が舞台であるとは言えそうだ。当然ながら、大洗女子学園の生徒も、冬の装いで登場。これまでお馴染みだったセーラー服の上から、ネイビーブルーのPコートをまとっている。

ちなみにこれまでの物語を振り返ってみると、みほが大洗女子学園に転校してきたのが年度はじめの春、全国大会は対アンツィオ戦の時点で蝉が鳴いており、優勝後のエキシビションが夏休みの終わり。ただしこの間、大洗女子の制服には変化がないので、同校の制服における「冬服」とは、事実上このPコートのことを指すのかもしれない。



大洗女子学園
冬用
Pコート

こちらが新たに登場した、大洗女子学園の冬用Pコート。前みごろの合わせはダブルになっており、左右どちらを前にしてもボタンを留められる。このコートの下には、これまでもお馴染みの制服を着用。制服と同じく、学年によるデザインや色の差はないようだ。「コート」とは言いながら、一般的なそれと違って袖口にギャザーがあるのも特徴的。



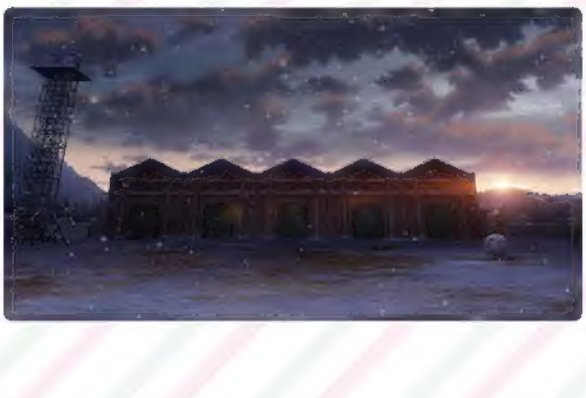
一堂に会した大洗女子チームも、ほぼ半数がPコートを着用。歴女チームが未着用なのは、なにか余人には窺い知れぬコダワリゆえか？



麻子とねこにゃーは、襟元にマフラーを巻いている。歴女チームの格好も考慮すれば、「寒がりな人にはしんどい」ぐらいの季節なのかも。



また、運動部らしくバレー部員はジャージ姿。左胸には「大洗女子学園バレー部」の縫い取りがあるが、果たして復活の悲願は叶うのか？



確定情報

今度の相手はBC自由学園

学園生活以上に気になるのは、やはり戦車道の試合に関して。これに関しては、最新の予告編で「今度の相手はBC自由学園」であることが判明した。

このBC自由学園、これまでは全国大会のトーナメント表に、名前のみ登場していた学校。だが予告編によると、実は「かつての全国大会ベスト4常連校」だったというから興味深い。その戦法は「機動力に優れたフランス戦車」を用いたもののようだから、真っ向勝負とは一味違った戦いを見せてくれることだろう。

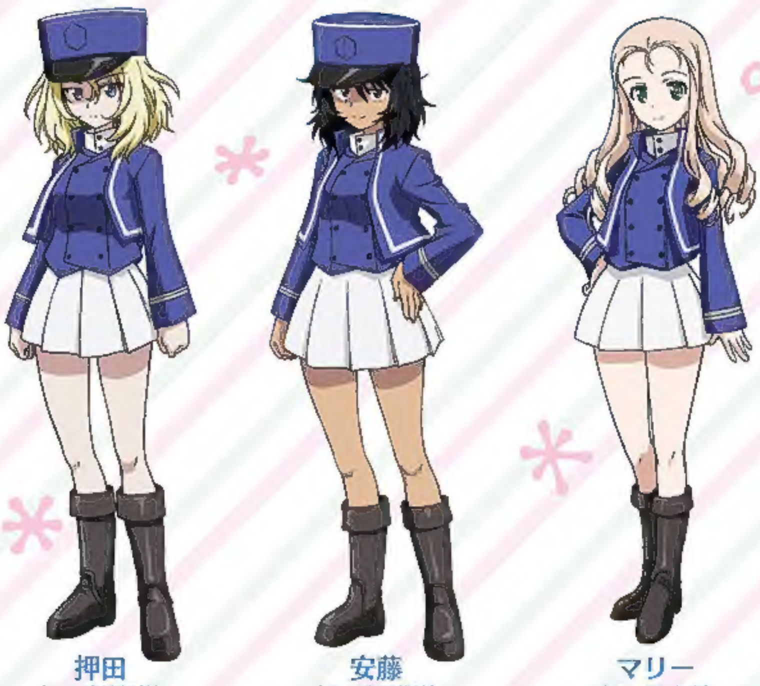
また、同校は「一風変わったお嬢様学校」でもあるんだとか。登場キャラクターとしては、左のマリー、安藤、押田が発表されているが、なるほどそのフレンチブルーのパンツァージャケットは、フランス風味かつお嬢様っぽい。とはいえ、マリーはともかく安藤と押田は、なんか剣呑な表情をしているような? 下の画像に見られる生徒も、お嬢様っぽい扇を持っている子がいるかと思えば、怖い顔した子もいて、どうにも実態が見えない感がある。下記の学校紹介にもあるように、いろいろと学内での確執が絶えないようだから、単なる対戦相手に留まらない彼女ら自身のドラマも、見せてくれるのかもしれない。





実はこの人もOGです

予告編映像には、大学選抜で島田愛里寿の副官を務めたアズミも登場。驚かれた方も多いだろうが、実は彼女、「ガールズ&パンツァー 劇場版ドラマCD5　新しい友達ができました!」で、BC自由学園の出身であることが判明している。果たしてその役どころやいかに!?



押田
(CV. 安済知佳)

安藤
(CV. 津田美波)

マリー
(CV. 原 由実)

BC自由学園とは?

BC自由学園は、岡山県津山市を陸上の登録拠点とする高校。そのルーツは、同市を拠点としていたBC高校と、岡山市の自由学園という、二つの学校に見出すことができる。この両校は、もともと山梨のマジノ女学院が、良質なワインの原材料となるブドウを栽培するべく、岡山県内に設立した分校筋にあたる。だが、その後に歩んだ道は大きく異なっていた。ブドウ栽培に成功した自由学園は、徐々にその栽培地域と規模を拡大し、やがて基盤となる農業科だけでなく、工業科や家政科にも注力。対してBC高校の周辺地域ではブドウ栽培が上手くいかず、生徒獲得のために普通科や商業科を拡充してきた。結果として、まったく異なる校風と歴史を持つに至ったのである。

ところが、双方の学園艦が老朽化して新造艦の建造が必要となった際、行政側は両校を統合。結果誕生したのが、現在のBC自由学園なのである。この半ば強引な統合劇の背後には、同じ岡山県内の学校同士で、かつ得意分野が異なるため、ひとつになれば魅力が増して生徒数も増えるだろうという、行政側の皮算用が働いていたと言われている。

だが結果として、その目論見は甘いにもほどがあったと言わざるを得ない。新造艦に居を移すや否や、異なる校風を育んできた両校の学生と関係者同士が、壮絶な主導権争いを始めたからである。その反目の激しさたるや、なんと学園艦内の左舷側が旧自由学園、右舷側が旧BC高校の縄張りとされていたほど。学校商店街から住宅に至るまで、いずれかの陣営にきっぱり分かれていたというから凄まじい。

無論こうした派閥争いは、戦車道にも大きな影を落としてきた。こと戦車に関してのみ言えば、合併校だけに数も種類も豊富で、オチキスH-39やM5スチュアートといった軽戦車にはじまり、中戦車にはソミュアS35、M4A2シャーマン、3インチ砲搭載の改造M4A1、そしてパンターG型も保有。ほかにもルノーB1bisや、非稼動状態ながら超重量級多砲塔戦車FCM F1を擁し、近年ではバレンタインMk.Vも調達している。にもかかわらず、旧BC高校陣営と旧自由学園陣営の得意戦術が、またしても一致していないのである。旧BC高校側は、快足戦車部隊の速度と突破力で敵を粉砕する機動戦を旨としているのだが、ナポレオン時代の騎兵から伝統を受け継ぐこの戦術は、隊員の錬度と士気に多くを依存し、ひとたび目論見が崩れれば全軍が壊滅するリスクがある。これを嫌った旧自由学園側は、マジノ女学院と同様の防御戦術を取りたがる傾向にあり、そのためにFCM F1やバレンタインを用意していたというわけだ。この悪しき伝統のせいで、どちらの戦術を取っても残る一方が足を引っ張り、いまひとつ結果を出せていないのである。

事実、直近の第63回戦車道全国高校生大会でも、1回戦で聖グロリアーナ女学院に敗退。美しい隊列で進撃する聖グロリアーナにとっては不利となる市街地ステージのおかげか、虎の子の改造M4A1による不意打てで1輌を撃破したものの、結局は自ら先陣を切ったダージリン隊長のチャーチル歩兵戦車Mk.Ⅶに完敗した格好だ。見るべきところはあったが、古豪の地力を発揮できたとは、やはり言い難いだろう。

とはいえ、さすがに合併からかなりの年月を経ている現在では、両陣営の確執を気にしない一般生徒も増えてきているらしい。良妻賢母を育てる女子教育に力を入れているBC自由学園だけに、長年の対立を過去の物と捉え、和を尊ぶ層が台頭してくれれば、古豪復活の芽も充分にある。

もっとも、この学校の派閥抗争はもはやそれ自体が伝統で、たとえ旧来の確執が解消しても、常に何らかの理由で揉め続けるだろうという意見も、またあるのだが。いっそ提携校からの支援と取り成しがあれば、いくらかまとまるのかも知れないが、残念ながら現状では本校筋のマジノ女学院からですら、そういう申し出は聞かれていない。近年では黒森峰やサンダース大学付属、聖グロリアーナといった強豪校への接近が噂されているが、こちらもあまり真剣には取り合って貰えていないようである。なまじ地力はあるだけに、見ていて歯痒いことこの上ないBC自由学園。その真価が発揮される日は、果たして来るのであろうか?

保有戦車紹介1

第一次大戦で生まれた近代戦車の祖
ルノーFT-17

第一次大戦の後期にフランスで開発された軽戦車。当時の戦車は塹壕突破を主目的としていたため、長い箱型の外観を備えていたが、「フランス戦車部隊の父」エティエンヌ将軍は、それらを指揮する小型で視界のいい戦車を欲し、自動車メーカーのルノーに開発を依頼。再三の要求に応え、創業者ルイ・ルノーが携わって誕生したのがこの戦車である。その特徴は、戦闘室と機関室を隔壁で区切り、熱と騒音から乗員を解放したこと、ボギー形式のサスペンションによって高い機動性と良好な乗り心地を実現したこと、そして何より、史上初めて全周旋回砲塔を備えたこと。つまりは今日知られる「戦車」のフォーマットを、初めて実装したエポックメイキングなのである。

当然この先進性は高く評価され、戦後も生産と輸出は続行。さすがに第二次大戦期には旧式化していたものの、2000輌を保有していたフランスをはじめ、多くの国で歩兵支援に用いられた。日本でも「甲型軽戦車」の名で、のちの国産戦車の礎となっている。







予告編の映像では、マリーがハッチを覗き込んでいるカットで一瞬登場。彼女の車輌かどうかは不明だが、フラッグ車なのは間違いない。

保有戦車紹介2

騎兵の魂を受け継ぐ快速戦車
ソミュアS35

1936年から1940年にかけて生産された、フランスの中戦車。ルノーFT-17で先進性を見せ付けながら、以降の戦車開発では「歩兵支援用」という保守的発想から抜け出せずにいた同軍が、満を持して開発した「騎兵戦車」である。旧来型の歩兵戦車とは反対に、栄えある仏軍騎兵さながらの突破・浸透戦術を主任務としており、優れた快速性と航続距離、仮想敵であるソ連のBT-7やドイツのIII号戦車を撃破可能な47mm砲、適度な避弾経始を持つ最大56mmの装甲を完備していた。

その一方、ハッチが多い側面防御力の弱さや、キューポラに戦車長ハッチがない1人乗りの砲塔、ボルトが破断するとバラバラになる車体など、こなれていない設計が多々あったのもまた事実。工業力と戦車開発能力の不足もあって、整備性と信頼性、生産性も低く、おかげで当のフランス陸軍騎兵部隊には「欠陥品」呼ばわりされていた。とはいえ、開発時期を考えれば十二分な性能には違いなく、現在では「30年代最良の戦車」と評する声も少なくない。







「機動力に優れたフランス戦車」に相応しく、ヨーロッパ風の市街地を疾走するソミュアS35。上下2色に塗り分けられた迷彩塗装にも注目だ。

謎 予告編に出てこなかったライバルたちの活躍は？

さて続いては、新たに沸き起こった謎と疑問について。まずなんと言っても気になるのが、「ライバル校の選手たちはどうしているのか？」だろう。改めて予告編を観てみると、映像で登場しているのはダージリンとエリカで、あとはカチューシャとミカの声が確認できるだけ。他の高校の選手や戦車は、一切登場していないのだ。

とはいえ、実はこの点に関しては心配ご無用。2016年11月13日の「第20回 大洗あんこう祭」内「キャストトークショー」に登壇した水島監督が、武部沙織役・茅野愛衣さんの質問に答える形で「いままで出てきたキャラは全員出そうと思います。知波単学園の西絹代は出る？もちろん出ます（笑）」と発言しているからだ。どんな形かはわからないが、どのキャラクターにも何らかの見せ場が用意されていると見て間違いないだろう。

ちなみに監督、この時は「男性キャラは一考します」としていたのだが、続く18日のツイッターでは「名前のあるキャラは全て出演する」と明言。「頼むから大人しくしてて！」っていうあの人とかも該当するんだけど、果たして大丈夫？


対してエリカは、どこか浮かない顔。まほの卒業を控えているとは言え、らしくない表情は気になる。


紅茶片手のダージリンは、いつもと変わらない雰囲気。大洗女子の天敵に、再び見せ場はあるのか？



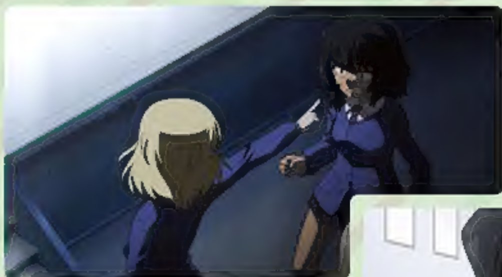
……って、いまは目の前の戦いに集中しなきゃね。

謎 BCのコたち、ひょっとして仲悪いの？

対戦相手となるBC自由学園については、安藤と押田のカットが謎だらけ。もともとちょっと怖い顔なうえに、どう見てもチームメイト同士で口喧嘩が勃発中だ。そもそもこの学校、4ページでも述べたように、旧BC高校陣営と旧自由学園陣営の派閥争いが激しいんだとか。ただ、それにしては気になるのがふたりのセリフ。

安藤「同じエスカレーター組だろうが!?」
押田「汚れ仕事はお前らの仕事だ！」

というやりとりは、「BCか自由か」とは、また対軸が違っているような？ 母体となった学校派閥同士の対立が解消されつつある一方、また別の軋轢が生まれているのかもしれない。いずれにせよ、内部に深刻な問題を抱えているのは間違いなさそうだ。






言い争うふたりは、どちらも洒落にならない剣幕。戦車道は団体競技なのに、こんなんで大丈夫なの？

なんか、敵ながらちょっと心配になっちゃうね……。お菓子でも食べて仲直りしなよ。



謎 マリーさんは不思議系お嬢さま？

一方、安藤と押田の険悪さとはまるで無縁に見えるのがマリー。とはいえ、この人はこの人でいろいろ心配になるんだけれど。とりあえず、安藤が「マリーさまに楯突く気か？」と「様付け」で呼んでいるので、BC自由学園の「お嬢様成分」を体現する人物なのは間違いない模様。ただその一方で、本人のセリフが、**「どうして私が頭を下げなきゃいけないの～？」**で、おまけに声音を聞く限りでは、ナチュラルにそう思ってるみたいだし？ どうにも天然というか不思議系というか、庶民目線ではお口全開な感覚の持ち主のようにも見える。そんな彼女のBC自由学園における立ち位置も、大いに気になるところだ。




ファーつきの扇子はお嬢様然としていて、その扱いも堂に入ったもの。かと思えば、フォーク片手にケーキにかぶりつき、口の周りには「お弁当」をたっぷり付けている。このギャップが、彼女の魅力なのかも？



お行儀が悪いのは感心しませんけど。

謎 ゴリアテはどこにいった?

最終章の予告映像で最初にお披露目されたのは、16年夏の制作決定PV。ここで戦車マニアの話題をさらったのが、冒頭からぞろぞろ登場したゴリアテだった。戦車とは形もサイズも用途も違うが、同じ履帯駆動の超マニアック兵器だけに、その登場を楽しみにしているファンも多いことだろう。

ところがこのゴリアテ、以降の予告編映像にはまったく登場していない。さらに、2017年10月の「ガールズ&パンツァー5周年プロジェクト発表会」でお披露目された、最終章第1話の登場戦車にも、(戦車じゃないから当然と言えば当然なのだけど)含まれていなかった。いったいゴリアテは、いつどこで出てくるのだろうか?

また、「どんな風に出てくるか」というのも、実に興味深い。実物の写真にも、兵士が上に乗って遊んでいたり、車体を机代わりに使っているものがあるので、試合以外にも使い道はあるはず。劇中での活躍を拝むその日まで、用途を想像してみるのも面白いだろう。



制作決定 PV では、街路樹と街頭のある市街地を激走! 市街戦ステージでの試合風景と日常の一幕、どちらの可能性も捨てがたい。



ゴリアテって?

ゴリアテとは、第二次大戦でドイツ軍が開発した特殊兵器。遠隔操作式の車体に高性能爆薬を載せ、目標まで走らせて自爆させるという、いわば「走る爆弾」だ。車体は電気モーター駆動の前期型と、ガソリンエンジン駆動の後期型があり、その全長は1.5mほど。爆弾の搭載量は最大で100kgに及び、破壊力は十二分だ。遠くから操作する安心感は前線兵士の評判も悪くなく、合計で7564台も生産されている。

ただし現在の評価では、概ね「失敗兵器」とされることが多い。コンセプトは間違っていなかったのだが、時速がたったの10km弱で、11.4cmまでの段差しか超えられず、銃で簡単に撃破できて、メンテナンスも大変。さらに致命的なことに、遠隔操作が有線式だったため、ケーブルを切るだけで簡単に無力化されてしまったからである。にもかかわらず、単価はMG34多目的機関銃と同等で、使い捨て兵器としては余りに高価。費用対効果も推して知るべし、というわけだ。



よく見ると制作決定 PV でも、背後にケーブルが伸びている。つまり後ろのほうには、操縦してる人がズラーっと並んでるハズ?

謎 不穏な空気と巨大鉄球

最終章第1話の劇場本予告をよく見ると、なにやらこれまでの『ガルパン』には見られなかった風景が混じっている。ここに挙げたのがその画像なのだが、まずは右下の2つに注目して頂きたい。怪しく汚い路地裏のような風景も「どこのヤンキー漫画よ?」ってかんじだが、なんとその奥には、ホントにヤンキーっぽい女生徒の姿が! この手のキャラクターはこれまでついぞ見かけなかったし、もうと言うならスカート丈が異常に長い昭和臭溢れるスタイルは、ほとんど絶滅危惧種指定。時間軸、ほんとに現代でいいのだろうか?

さらに予告編には、高校生が主役の作品にはあるまじきバーの風景や、なぜか大きな鉄球を手にする華の姿も。とくに理解不能なのが後者で、およそ「ハートフル」からも「乙女のたしなみ」からも程遠いアイテムの登場である。画面の雰囲気もどこかキナ臭く、波乱の予感を覚えずにはいられない!



鉄球?

華が手にするのはナゾの巨大鉄球で、しかもよく見ると垂れ下がった鎖が。およそ物騒な使い方しか思いつかない代物を、なぜ華が?





バー!?

どう見ても女性バーテンダーのいる酒場(?)の風景。もちろん女子高生は利用できないハズなので、大人の誰かが客として登場するのだろうか?



有刺鉄線の張られた通路は、まるでクライム・ムービーさながら。え、『ガルパン』って、こんなハナシでしたっけ?



そして最大の謎 誰なの君は?



謎のキャラクター
(CV. 佐倉綾音)

さらに「5周年プロジェクト発表会」では、「謎のキャラクター」として上の人物が紹介された。ただしこの人、予告編映像には一切登場しておらず、何者なのか完全に不明。唯一分かっているのは、「未知の新キャラクターが登場する」という事実のみだ。果たして、その正体は?



珍説・奇説から納得の考察まで

ガルパン最終章大胆予想!!

予想

いくつかの新情報を明らかとしつつ、かえって新たな謎や疑問も増えていた、一連の予告映像。となれば、「実はこうなるんじゃない?」という予想のひとつも立ててみたくなるのが人情というものだ。前頁でも、麻子が「戦車の出ないハードボイルド巨編」説を唱えていたが、珍説・奇説はまだまだあるようで……。その幾つかを紹介してみよう。

また同時に、30ページからのインタビュー記事「すっかりハマった大洗の人々」にご登場いただいた皆さんにも、最終章の大胆予想&希望的観測を伺ってみた。アナタの予想に近いのは、どれ?

その1 ラスボスが怪獣

確かに怪獣に
戦車は
つき物ですが、
戦ってるのは
戦後の車輌ですよ



これが証拠!?

赤い光に照らされたこの部屋は確かに軍艦のCIC(戦闘指揮所)風だし、怪獣が海から来るなら学園艦が最前線でもおかしくはない。ただ、特報映像では定番の「尻尾や手足の先だけ」が映っていないのは信憑性に欠けるか。



全国大会も終わってるんだし、
今度の戦いには
何かサプライズがあるハズよ。
例えばホラ、大モノのカイジューは
海から来るのが常識だっていうし?
カイジューに戦車はつき物だしね!



その2 華会長アイドルデビュー

そんなにヒマじゃない
と思うよ。
生徒会長なんだから



……



これが証拠!?

劇場本予告の最後、タイトルのバックに映るのは、華のものと思しき黒髪。しかもキラキラと輝きながら揺れるスロー映像となっており、確かにアイドル並みの美しさだ。少なくとも、デビューするだけのオーラはありそう。



五十鈴先輩、
すっごいキレイだよねー





髪とかサラッサラの
キラッキラだしね。
シャンプーのCMとか出てそう

出てそう! ていうか、
いっそアイドルに
なっちゃってそう!



その3 まさかのラブストーリー

え～
そうなん
ですか～



これが証拠!?

ソミュアS35が疾走する試合会場(?)は、ヨーロッパを思わせる石造りの街。遠くに教会を望むのどかな景観は、確かに戦車戦よりラブロマンスに相応しいのかも。まあ、ムードさえあれば上手くいくってもんでもないけど。



1回戦の舞台、なんか
すっごくオシャレな街並みね。
こんなところを一緒に歩けたら、
それだけで恋が始まっちゃわない?
いや始まるでしょ!
そうよ、隙を見てタカシを誘えれば、
きっとアタシに振り向いてくれるだろうし、
そしたらもうあの子のコトなんか(以下略)



大洗の皆さんの 希望的 予想

金丸釣具店

石田直也さん

石田　新生徒会では、華さんの力量が見どころでしょうね。ほかに大洗女子のチームでは、注目すべきはうさぎさんチームだと思います。澤さんたちの成長は間違いなくキーになると、僕は読んでいますよ。
あと、ウチはクラーラさんが看板娘なんで、本当はプラウダ高校にもっと活躍して欲しいんですが、そこは多くを望みません。もちろんOVAのアンツィオ高校や劇場版の継続高校はすごい切り口だったんで、理想を言えば各高校ごとにスピンオフをやって欲しいぐらいなのですが、まずは主人公である大洗女子の物語が、ハッピーエンドを迎えてくれることが第　でしょう。

KGO

井堀嘉延さん　山崎敬太さん　井上誠さん　永井利之さん

井堀　なにげに僕はウサギさんチーム推しなんですよ。ちょっとずつ成長する過程がちゃんと描かれていて、観ていて一番わかりやすいですから。ですから何かの間違いで、うさぎさんチームがサンダースと提携して、スーパーシャーマンを手に入れちゃったりしませんかね？　劇場版でサンダースチームと一緒に行動したから、アリサとかしれっとくれそうじゃないですか。

山崎　僕はあまり思いつかないんですが、強いて言うならみぽ頼りじゃない大洗女子を観てみたいですね。彼女抜きでそこまで戦えるのかっていうのを。

永井　私はどうせなら、学園艦同士の艦隊戦とかが見たいです。船首に戦車突っ込んどいて、ぶつけてからの一斉発射とかね。宇宙船のあれみたいに（笑）。

井上　それがアリなら、白菊出して欲しいよ！　旧日本海軍の訓練用航空機なんですけど、普通は誰も知らないぐらいマニアックな機体で、おまけに「これ飛ぶの？」っていうぐらい、太くてダサいんです（笑）。いいよね、銀河だって出たんだから！

豊年屋機工部

関根正治さん

関根　『ガルパン』はやっぱり、筋書きがすごいよね。大洗女子だって、聖グロには1回も勝ってないでしょ？　だけど聖グロ戦で失敗した戦術で黒森峰には勝って、そのあとのエキシビションではまた負けて。こういう筋書きはニクイよね。それさえ楽しめれば、ウチは「こうなったらいいな」とか、そんなことは考えてないなぁ。『ガルパン』がなければ一生会わなかったファンの人とも会えたし、いまがもう夢みたいなもんだから。

潮騒の湯

和田道子さん　小俣和大さん

和田　私はたったひとつ、戦車戦を大洗町内だけでやって欲しいですね。各商店街に風穴を開ける勢いで、思いっきりやっちゃって欲しいです。

小俣　ストーリー的に言うと、劇場版のエキシビションマッチが斬新でしたよね。ああいうチーム戦は、違う組み合わせでまた見たいです。あとはやはり、黒森峰対聖グロリアーナ。全国大会では戦ってるようなんですが、やはり実際に映像で見てみたいです。私自身ファンなんで、黒森峰にはぜひ活躍してもらいたい！

茨城交通

任田正史さん　長島和也さん

任田　「店を戦車で壊してくれ」という要望をされる方は多いと思うので、うちは本当に奥ゆかしく。やはりストーリーが一番の肝になると思いますし、そこに風景がどうマッチしていくかっていうことでしょうから。

長島　「そろそろバスに砲弾が当たるかな？」ぐらいの感覚ですね。

任田　そうそう。「間違って当たっちゃった！」という描写なら、いいんじゃないでしょうか。

長島　バスの中は安全ですから。もちろん、当たったら新車にして返してもらいますけどね！（笑）

大洗ホテル

島根隆幸さん

島根　大洗女子以外の学校についても、もっと観たいですね。例えば学園艦内の生活風景は、サンダースとアンツィオしか描かれていませんが、ダージリンさんの学生生活とか、聖グロの学食メニューなんかも気になるじゃないですか。それと、全国大会のトーナメント表に名前だけ出てきた学校もありますんで、その登場には期待したいです。戦車戦は、能力からしたら黒森峰が圧倒しちゃうのかな？　でも、聖グロも大洗は一度も勝てていませんし、トータスとか購入すれば、さらにわからなくなりますよね。遅い戦車ばかりになっちゃいますけど（笑）。個人的な希望を言えば、アメリカ戦車が好きなのでサンダースに期待しています。

鹿島臨海鉄道

小松崎明さん　狩野浩司さん

小松崎　例えば劇中で、うちの高架のところを戦車が走っていくっていうのも面白いかなとは思いますね。左右に壁があるので、それをなぎ倒すことになりますが。

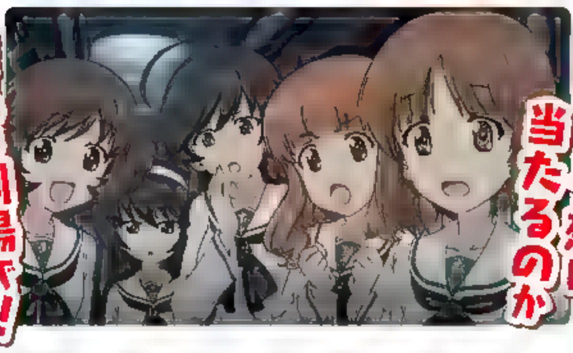
狩野　大洗では『ガルパン』がすっかり浸透していて、なんでも許される雰囲気になっていますしね。私も個人的には、大洗の駅舎を壊して欲しいぐらいです。

小松崎　大洗の人は、みんな「うちも戦車に突っ込んで欲しい」って、思ってるんじゃないでしょうか。

ガルパンギャラリー

西村弓子さん

西村　一体どうなるんだろうって、いろいろ想像しちゃいますよね。「生徒会長になっても華さんは食べてなっかなのかな？」とか、「さおりんが広報っていうのはイメージにぴったりだな」とか。物語のうえでも、「1年生は活躍するのかな？」とか、「3年生が卒業したらどうなっちゃうんだろう？」とか。確かにいちファンとして、そろそろ変わった展開も観てみたい気はします。でも、やっぱり「終わってほしくない！」っていうのも、すごくあるんですよ！



みんなの予想は当たるのか

結果は劇場で！

戦車道再入門！

名勝負続出で話題沸騰！　いまからでも間に合う参戦ガイド

大洗女子学園の大活躍で、にわかに脚光を浴びている戦車道。文科省肝入りのプロリーグ発足や世界大会開催も噂され、その注目度はもはや天井知らずです。そこで今回は、長年マイナー競技と目されてきた戦車道の基礎をおさらい。その醍醐味と知られざる苦労を紐解いてみましょう。

（監修：田村尚也）



戦車道のエースは全女性の憧れ。祝勝パレードでは、男性より女性ファンからの声援が目立つことも珍しくありません。

戦車道ってどんな競技なの？

いまさら言うまでもありませんが、「戦車道」とは戦車に乗って戦う武道のこと。伝統的に女性が嗜むものとされ、「鉄のようにカタカタと愛らしい。無限軌道のように情熱的で必殺必中」な女子力が身につくとあって、日本でこそマイナーですが世界中で多くの競技人口を有します。もっとも、鋼の塊が威風堂々進撃し、轟音一閃砲撃を交す試合風景は、老弱男女を問わず胸が熱くなるもの。テレビ中継を偶然目にして、その迫力に驚かれた方も、少なくないのでは？

また団体競技であるため、チームメイトやライバルとのあいだに生まれるドラマも大きな見どころ。ことに、ノーマークながら第63回戦車道全国高校生大会を制し、さらには大学選抜をも破って廃校撤廃を勝ち取った大洗女子学園チームの姿は、日本中に清々しい風を吹き込みました。おかげでいまや、戦車道の人気はうなぎ上りです。

もちろん行政サイドも、この人気をしっかり支えています。今年度中には長年の悲願であったプロリーグの発足が企図されていますし、一年後の世界大会の日本誘致に向けても、積極的に活動中です。



大洗女子学園と大学選抜の試合では、戦車同士が肉迫するという手に汗握るクライマックスが、全国の観客を魅了しました。

高価な戦車を用いること、また決して一人では参加できないことなどから、各学校の選択授業となっていることの多い戦車道。学生の皆さんにとっては、その門を叩くこれ以上の好機はないとすら言えるのです。

とはいえ、初心者の皆さんは、たくさんの疑問や不安を抱えていらっしゃるはず。下記にはそのルールを一部抜粋していますが、なんだか難しくてよく分かりませんよね？　そこでまずは、そんな疑問の数々に答えてみましょう。

戦車道試合規則抜粋（日本戦車道連盟）

戦車道に関する5つの疑問

Q. 危[illegible]の？



[illegible]から脱落した戦車の姿。横転したうえに火も出ていますが、[illegible]乗員はひとりもいませんでした

A. 大丈夫、安全です!

[illegible]

Q. 勝敗の決め方は？



「フラッグ戦」では、防御に劣るフラッグ車を味方が庇うのもよくある光景。熱い[illegible]劇的な展開がよく見られます

A. フラッグ車撃破か全滅で!

[illegible]

Q. どんな戦車が出ますか？

[illegible]



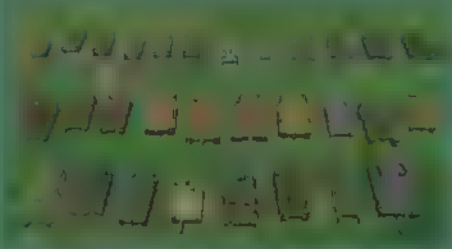
[illegible]では「最新鋭」にあたります。

A. だいたい第二次大戦のヤツ



38tを発展型のヘッツァーに改造するキットなども販売されており、予算の少ないチームには大いに重宝されています。

Q. 出場戦車の数は？



大洗女子と大学選抜の戦いは、プロリーグのルールで敢行。8輌しかない大洗女子の勝利は絶望的でしたが、ライバル校の援軍でご覧の布陣に

A. 30輌も出たことがあります

[illegible]

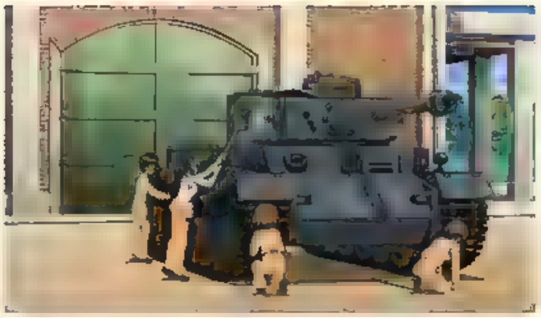
Q. 試合はどこで？



市街戦による家屋の損壊などは、戦車道連盟が補償。おかげで「新築のチャンス」や「縁起物」として歓迎する方もいらっしゃるそうです。

A. 開催地は運次第です

[illegible]



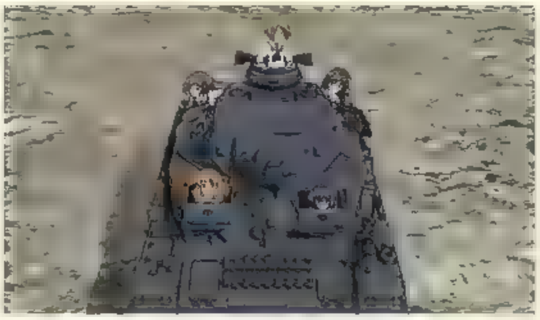
戦車の清掃も、もちろん大事。錆は故障の原因となりますから、油混じりの泥や雪は洗い落としてやりましょう。「道具を大事にする」というスポーツに共通の精神は、戦車道ではいっそう意味があるのです。



想像以上に大変な戦車道選手の日常

凛々しく華やかで、思ったより安全な戦車道。俄然やる気になった方も多いと思いますが、一方では目に見えない苦労もたくさんあります。なにしろ前世紀に作られた数十トンもの機械を使う競技ですから、その手入れがとにかく大変なのです！

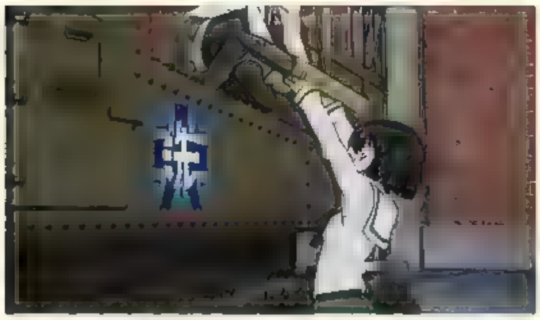
例えば、第二次大戦期のティーガー乗員向け教本「ティーガーフィーベル」には「操縦手は戦車の始動まえに2時間かけて準備すべし」と書かれています。ボタン一発でスタートする現代の自動車と違って、燃料ポンプを動かし、チョークレバーで混合気の空気量を絞り、オイルや駆動系をチェックし、時にはエアクリーナーをガソリンで洗ったり、機構部をグリスアップしてやる必要もあるからです。こうした日常の整備は乗員の仕事ですから、試合での活躍など時間にすればほんの数割、あとはひたすら「戦車の面倒をみている」というのが、その実態なのです。



戦車の乗員は概ね3～5人。以下の項ではドイツ戦車に多い5人乗りの場合を例に、各乗員の役割を紹介しています。

言い換えれば、「ちゃんと戦車を動かして試合ができている」段階で、全国大会の選手たちはすこぶる優秀。新人諸君には、まず戦車に親しむことから始める覚悟が必要でしょう。

また、戦車は決してひとりでは動かせません。各乗員が役割をこなし、仲間と連携して初めて戦えるのです。以下、典型的な乗員の役目と苦労を挙げておきますので、入門を目指す方は参考にしてみてください。



ひとりでは厳しい砲の掃除や砲弾の積み込みは、全乗員の共同作業。試合以外の場面でも、チームワークは大切です！

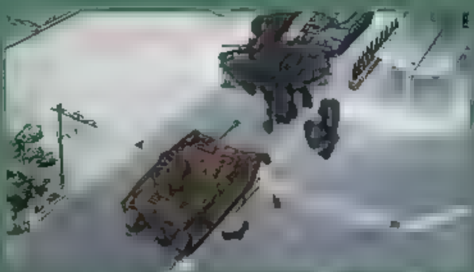
戦車長

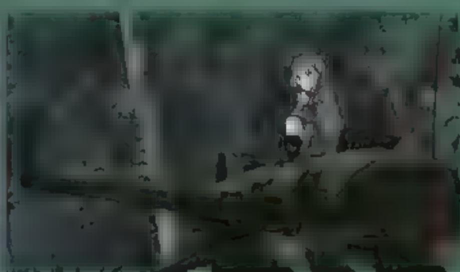


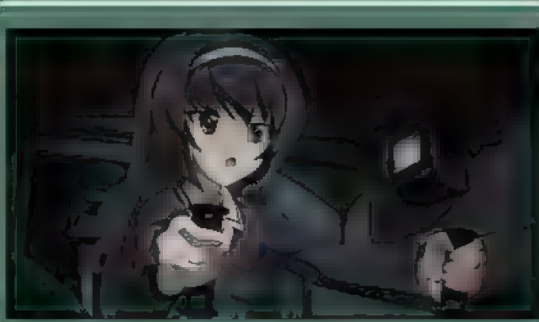
こんなアナタにオススメ！

- 目端が利いて抜け目がない
- 仲間を生かせるリーダー気質
- 勉強するのは苦にならない







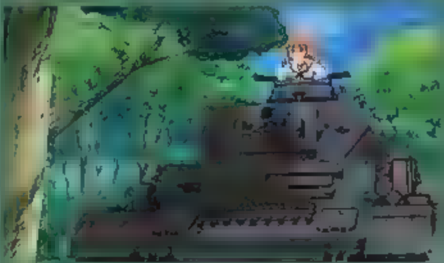


操縦手

こんなアナタにオススメ!

- 早起きが苦にならない
- 機械いじりが大好物
- 人の考えがすぐ読める

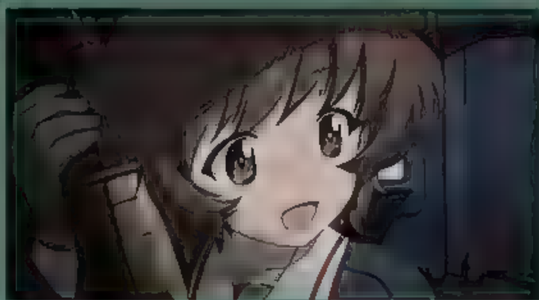




初めて戦車に乗った大洗女子あんこうチームは、操縦手・五十鈴選手が頭上の木に気付かず、戦車長・西住選手の回避指示も遅過ぎました。対して全国大会1回戦の操縦手・冷泉操縦手は、戦車長・西住選手の斜面迂回指示に「わかってる」と即答。操縦手と戦車長の腕の差が、如実にわかる対比です。



戦車内部からの視界はこの程度。足元も左右もろくに見えないので、戦車長の指示なしでは操縦などできません。



装填手

こんなアナタにオススメ!

- 腕力には自信がある
- スタミナにも自信がある
- 根性なら誰にも負けない



真っ向勝負では、装填速度が勝敗の分かれ目。地味な役割と思われがちな装填手ですが、目の肥えたファンほどその働きをよく見ているものです。



装填速度の向上には、砲への慣れもまた重要。予算の少ないチームでは、U字溝を使って訓練用モデルを自作しているケースも少なくありません。

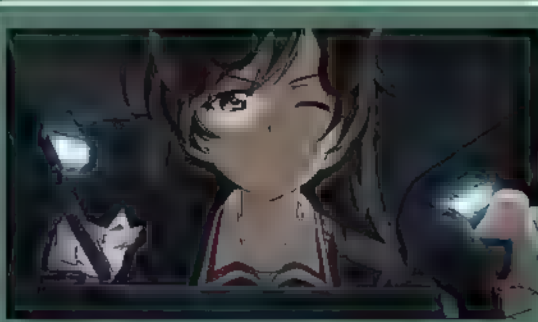




ドイツ戦車の照準器。△は大が4シュトリヒ、小が2シュトリヒで、1シュトリヒは「1000m先の1m」に相当。5mの敵が10シュトリヒに見えていれば、距離は500mとなるわけです。

[illegible] スイッチや旋回機構など、[illegible] ておく必要もあります。しかも [illegible]

[illegible] FPSゲーム [illegible]



こんなアナタにオススメ!

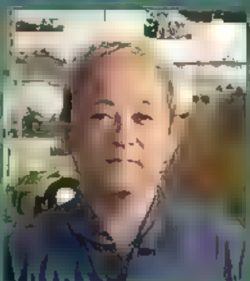
砲手

- FPSとかワリと得意
- 慌てず騒がず肝が太い
- 己を高める鍛錬が生き甲斐



[illegible]

またまたあります! 知られざる戦車乗りの実態



戦車道の選手にさえ、いろいろ苦労があるようですが、では「本職」ともなると、もっと大変なんでしょうか? 陸上自衛隊で61式から90式までの戦車を乗り継ぎ、現在は戦車マニアの社長が経営する車屋さん「株式会社カマド」にお勤めの岡部兼利さんに伺いました。

岡部 戦車乗員にとって戦車は家であり、兵器であり、宿舎でもある存在です。ただ、さすがに生活用品は積んでいませんので、演習の際には自分で持ち込む必要があります。例えば食事はレーションなどが配られるんですが、時間が遅れたりもしますし、長期保存が目的の食品のため「こればっか食べてると死んでも腐らない」と揶揄されるぐらい美味しくないものですから「食べられる時にちゃんと食べておく」には、カップ麺や割箸が欠かせません。そういう品物の準備は一番下っ端である装填手の仕事で、お湯を沸かすキャンプ道具と魔法瓶、食料を入れる大きな鞄は、必須の演習グッズとなっていますね。ほかにはビニール袋も重宝しますし、腰の悪い乗員にはクッションを持ち込んでいる人もいますよ。一方で、スマホやカメラ、ノートPCなどは持ち込み厳禁です。戦車は機密の塊ですから、情報漏洩の恐れがあるものを持ち込んだら処罰の対象になってしまいます。

演習時には他の任務や勤務などによって、編成表通りの乗員が揃わない場合もあるのですが、クルー編成と搭乗戦車は、基本的には固定化するのが望ましいとされていますね。戦車にも運用年数によるエンジンパワーの差や、砲の動きのちょっとした癖といった個体差がありますから。

日常の整備は所定の乗員が行いますから、愛着を込めて「ほかの車輌よりキレイにしてやろう」と熱心に手入れしますよ。内部の泥を掃いてやったり、ペリスコープのガラスを磨いてやったり、湿気が籠る車内に風を通してやる程度の整備は常に行っています。

こうした日常の整備以外にも、自衛隊では規則に定められた定期整備が義務付けられています。きちんと油を差してやらないと動いてくれませんから、戦車乗員の生活は9割以上が整備で、戦うのは一瞬なんですよ。なかでも大変なのは、砲の掃除ですね。[illegible] 3日かけて [illegible]。最初の2日は洗浄油でガスを落とし、3日目に錆止めオイルを塗るんですが、120ミリ砲のクリーニングロッドともなると結構な大きさなので、隣の車輌の乗員と協力して6人がかりなんてこともあります。終わると手が真っ黒になりますよ。

ほかに自衛隊ならではなのは、「砲をまたぐな」と教わることでしょうか。ギアで動くものですから「負荷をかけるな」という意味もあるのでしょうけど、「戦車に敬意を払え」という精神論の側面もあるのでしょうね。ただ実際に、戦車には意外なほどデリケートな部分もありますから、足をかけたり踏んだりしていいところは、ちゃんと決まっているんです。「装填手は左の第3転輪に左足をかけて、次にここに右手を」という乗り込み方も、初任教育で教わります。ですから戦車をよく見ると、決まった場所の塗装が剥げているんですよ。

[illegible] 見するとほかより [illegible]



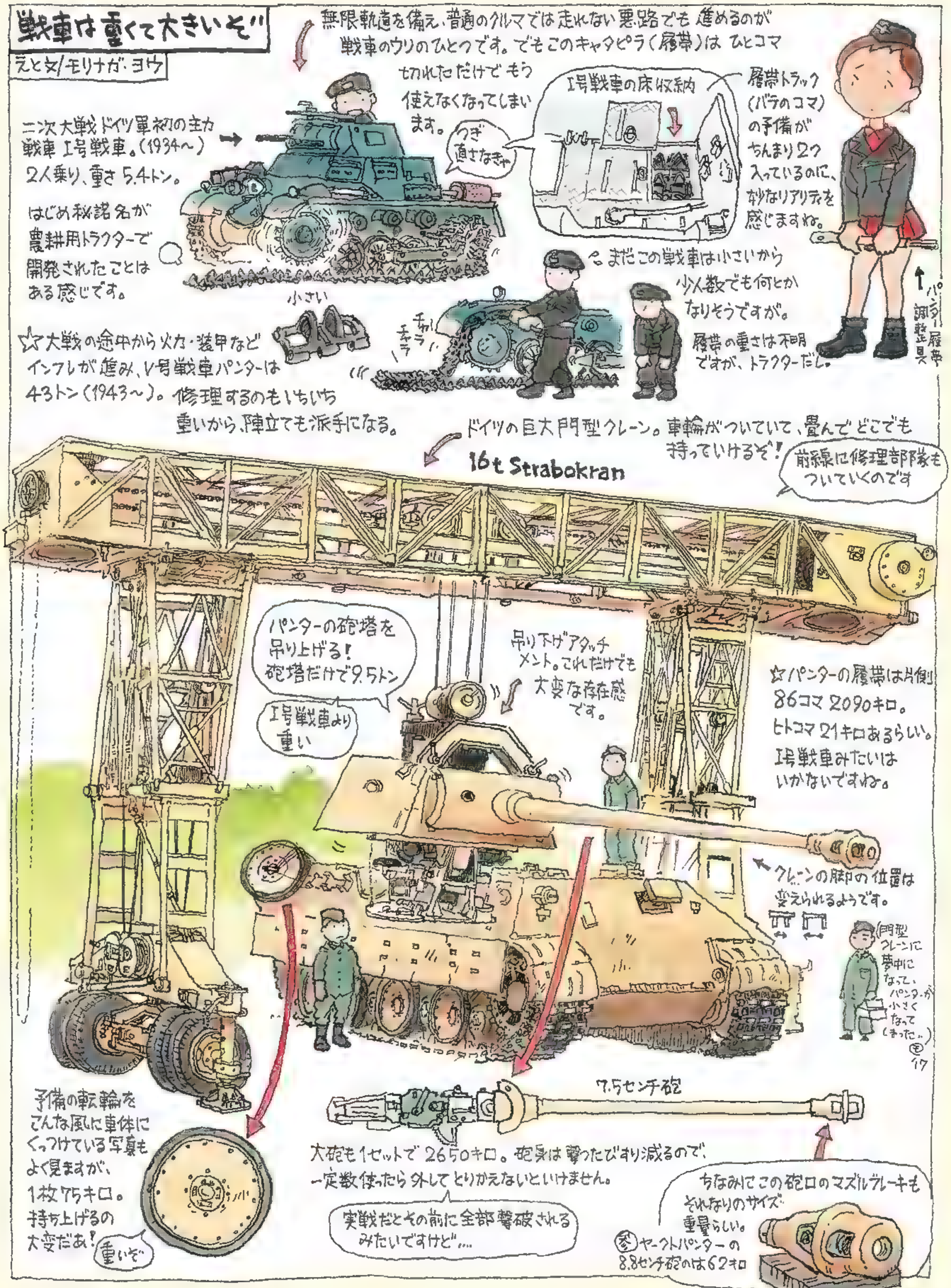
こんなアナタにオススメ!

通信手

- 人の世話を焼くのが大好き
- 幹事はやるけど音頭は取らない
- 気配り上手の聞き上手



[illegible]


戦車は重くて大きいぞ‼
えと文/モリナガ・ヨウ
無限軌道を備え、普通のクルマでは走れない悪路でも進めるのが戦車のウリのひとつです。でもこのキャタピラ(履帯)はひとコマ切れただけでもう使えなくなってしまいます。
つぎ直さなきゃ
二次大戦ドイツ軍初の主力戦車 I号戦車。(1934〜)
2人乗り、重さ5.4トン。
はじめ秘諾名が農耕用トラクターで開発されたことはある感じです。
I号戦車の床収納
履帯トラック(バラのコマ)の予備がちんまり2つ入っているのに、妙なリアリティを感じますね。
パンター履帯調整具
小さい
チャラ チャラ
まだこの戦車は小さいから少人数でも何とかなりそうですが。
履帯の重さは不明ですが、トラクターだし。
☆大戦の途中から火力・装甲などインフレが進み、V号戦車パンターは43トン(1943〜)。修理するのもいちいち重いから、陣立ても派手になる。
ドイツの巨大門型クレーン。車輪がついていて、畳んでどこでも持っていけるぞ!
16t Strabokran
前線に修理部隊もついていくのです
パンターの砲塔を吊り上げる! 砲塔だけで9.5トン
I号戦車より重い
吊り下げアタッチメント。これだけでも大変な存在感です。
☆パンターの履帯は片側86コマ2090キロ。ヒトコマ21キロあるらしい。I号戦車みたいはいかないですね。
クレーンの脚の位置は変えられるようです。
(門型クレーンに夢中になって、パンターが小さくなってまった。)
モ 17
7.5センチ砲
予備の転輪をこんな風に車体にくっつけている写真もよく見ますが、1枚75キロ。持ち上げるの大変だあ!
重いぞ
大砲も1セットで2650キロ。砲身は撃ったびすり減るので、一定数使ったら外してとりかえないといけません。
実戦だとその前に全部撃破されるみたいですけど…。
ちなみにこの砲口のマズルブレーキもそれなりのサイズ重量らしい。
参 ヤークトパンターの8.8センチ砲のは62キロ

極めます！リアル戦車道！

「ガールズ＆パンツァー」の劇中では身近な存在の戦車たち。現実の日本では本物の戦車を所有することはできないが、可能な範囲で戦車道に心血を注いでいる人達がいる。そんなリアル世界の戦車道をご紹介しよう。

プラモデルを1/1で作る会ってなに？

[illegible]」を合言葉に[illegible]モデルを[illegible]して原寸大の模型を[illegible]、代表の[illegible]んは[illegible]全国から集まった様々[illegible]つメンバー[illegible]いも[illegible]する！」をテーマにモ[illegible]る。自動車[illegible]ンバ[illegible]多く、設計やデザイン[illegible]などのプロが[illegible]れ得[illegible]技を活かしているそう[illegible]機械整士が[illegible]「０２重力戦線」等に[illegible]の車輌「ラ[illegible]オン」[illegible]が「サクロバルタ」を[illegible]空挺戦闘[illegible]作[illegible]。



[illegible]搭載した際[illegible]で輸送をするという[illegible]

プラモデルを1/1で作る会 [illegible]ndan1.web.fc2.com/

ヴィーゼル2空挺戦闘車

リアル戦車道の1台目はドイツ連邦軍の「ヴィーゼル2空挺戦闘車」。空挺とは兵員が輸送機からパラシュートで降下することで、空挺戦闘車は、彼ら空挺部隊が使用するためにヘリや輸送機などで運ばれる小型車輌だ。実物にしか見えないが、実は「プラモデルを1/1で作る会」が手作りした原寸大のレプリカで、その再現度の高さは驚くばかり。まさにリアル戦車道を極めた一品と言えるだろう。



完成した「ヴィーゼル2空挺戦闘車」。一般的な乗用車並みにコンパクトで、プラ1代表の大橋さんの自宅ガレージに余裕で入る。エンジンを搭載し自走が可能。

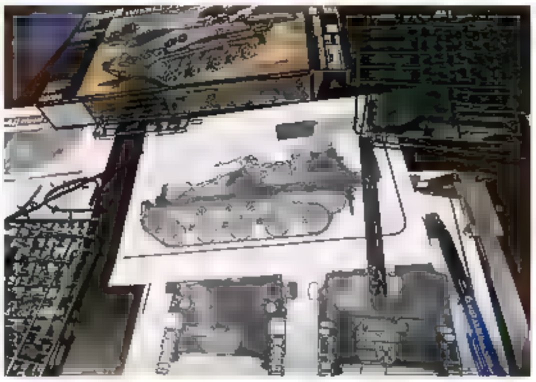
プラモデルを35倍してイチから手作り

「ヴィーゼル2空挺戦闘車」を製作したのはプラモデルを1／1で作る会」――通称「プラ1」。代表の大橋さんのもと、実物大模型を作りたいと集まったメンバーによって一から手作りされたレプリカだ。ヴィーゼルは3台目の作品で、デザインがかっこよく、ガレージに入り、3tトラックに積めるサイズということで製作を決めたそうだ。

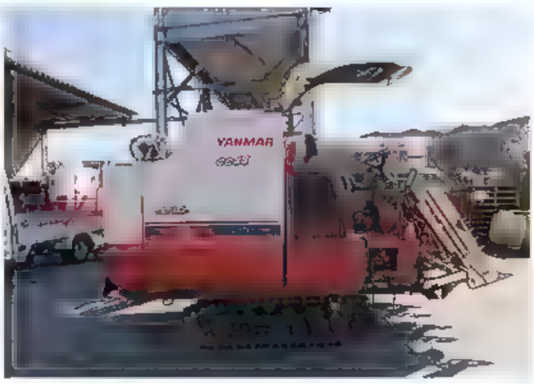
製作は1／35のプラモデルをノギスで採寸して35倍して図面を作るという作業から始まった。プラモデル同様にボディーを上下2分割にして、まず下部から作業を開始。厚さ2・3ミリの鉄板をカットして折り紙のように曲げて溶接し、形にしていく。エンジンはヤンマー製の中古コンバインから取り外した1500ccのターボディーゼルだ。実車のヴィーゼル2は乗用車感覚で操作できる丸ハンドルを装備しているため、同様の操作系であるヤンマー製にこだわったとのことだが、これには後日談がある。その時は知らなかったそうだが、実はヤンマーのコンバインの操舵システムは、作業速度の高速化に対応するためドイツ連邦軍のレオパルトⅡを参考にしていたのだ。自然と原点に近づくあたり、極めた人達の流石の嗅覚と言えよう。

製作期間は足回りに1年、ボディーに1年の2年。足回りの製作が難しく、ホイールやサスアームなどを外観重視で深く考えずに作ってしまったため強度不足に陥り、その場で旋回をする超信地旋回のテストで破損してしまい、作り直したのだとか。また、履帯関連では同じパーツを何百個も作る必要があり、同じ作業の繰り返しが辛かったとのことだ。

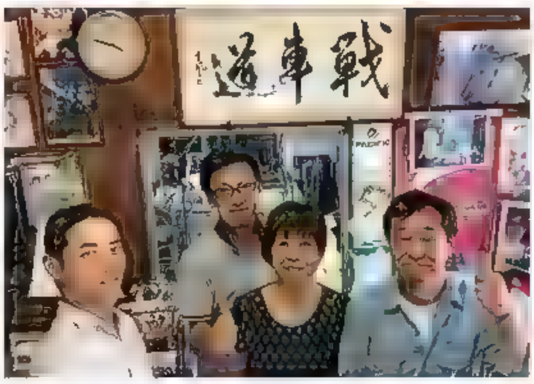
無事完成したヴィーゼルは各地のイベントに引っ張りだこで、大洗でも何度か展示を行なっている。プラ1メンバーが、このヴィーゼルを作って何より良かったと感じているのは、大洗の方々との出会い。忘れられない想い出も沢山できたそうだ。



設計のベースになったのは縮尺35分の1のプラモデル。ノギスで各部のサイズを測って35倍し、それを元に図面を作成した。



エンジンはヤンマーのコンバインから流用した。ハンドルなどの操作系がヴィーゼルに似ていたため、ヤンマーにこだわったそうだ。



ヴィーゼルが大洗の方々との交流のきっかけに。左から代表の大橋さん、日野屋商店の田山さんご夫妻、日照プラント工業の照沼さん。

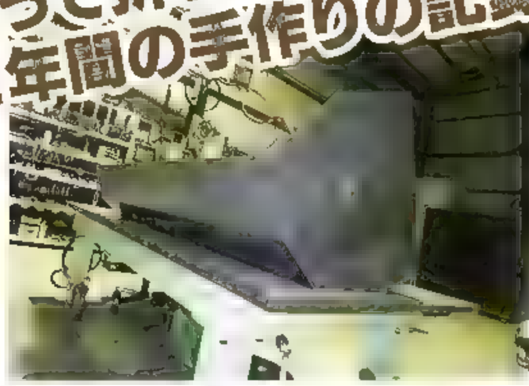
切って折って溶接して 2年間の手作りの記録



レーザーで切り出したパーツで製作中の、転輪8個とアイドラーホイール2個。これだけでも相当な重量になる。



補強の角パイプを溶接する大橋さん。使用しているのは半自動溶接機。自宅の標準装備品とのこと。



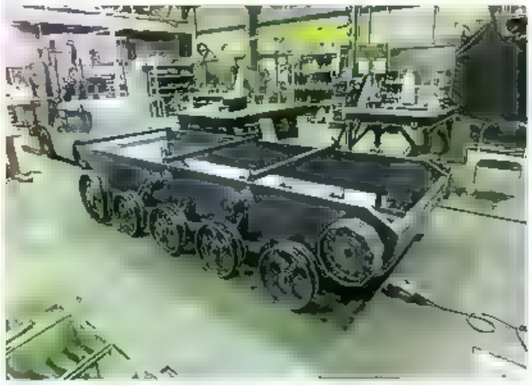
鉄板を切り出して折り曲げ、溶接して形にしていった。鉄製のペーパークラフトを作っているような気分だったそうだ。



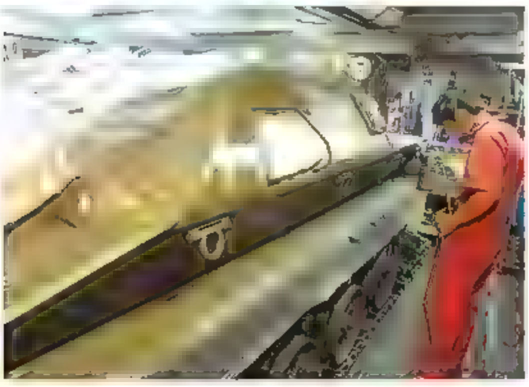
あちこちに貼られているのは参考用の実車写真。気分を盛り上げるため、早くも黒森峰マークが貼られているのに注目！



鈑金で曲げた板とパイプで履帯を製作。ゴムパッドは専門業者にお願いした。片側62枚ありパーツは数百個にもなる。



下半分のバスタブ状ボディーにサスペンションや動輪、転輪、ローラーを装着。プラモデルで見慣れた形だ。



塗装開始。使用した色はNATOグリーンと呼ばれる緑色。これもプラモデルの指定色そのままだ。

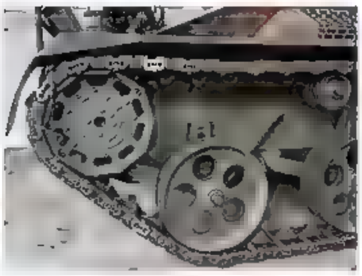


ついに完成したヴィーゼル2。転輪が外されているためサスペンションの構造がよくわかる。あとは塗装を残すのみ！

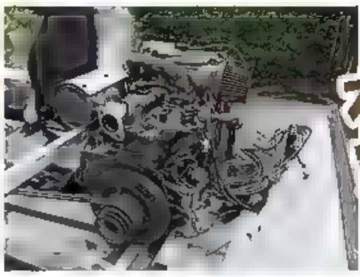


できあがった上部ボディーに乗員が歩くための滑り止めを再現するため、マスキングテープで形をつくっていく。

本物にしか見えない 究極の1台が完成！



作り直した足回り。3色迷彩にリペイントし、リアルさを出すためわざと汚している。



ヤンマー製コンバインの1500ccターボディーゼルエンジンをリアに搭載。



ドイツ連邦軍の車輌ということで、サイドにはさんぜんと輝く黒森峰マーク。



筒状の物体は発煙弾の射出機。もちろんこれも手作り。ライトやウインカーも装備。



今後の無事を祈って大洗磯前神社でお祓いをしていただいた。当初はグリーンの単色塗装だったが、ディテールアップを行なった際に、NATO迷彩と呼ばれる3色の迷彩色に変更している。

M16四連装対空自走砲

リアル戦車道の2台目は米軍の「M16多連装対空自走砲」。M3ハーフトラックにM45四連装対空機関銃マウントおよび4丁のM2重機関銃が装備された自走砲だ。米軍での採用は1940年代。戦後になって自衛隊に供与された後、1980年代にスクラップとして払い下げられた本物だ。株式会社カマドの所有車輌で、同社により一切の妥協無しにレストアされた姿は、道を極めた1台と言える。



エンジンのオーバーホールや一通りの部品組み付けが終わり、自走可能な状態までレストアされたM16四連装対空自走砲。工場内で試験走行を行ない各部をチェック。荷台に装備されたM45マウントも元気に回る。

3年かけてここまで復元!

「M16四連装対空自走砲」の修復を手がけたのは株式会社カマド。社長の小林雅彦さんが最初に持っていたのは、このM16とは別の「M3ハーフトラック」だった。それを手に入れたのは2009年秋。国内に数台しか存在しない貴重な車輌だったが、長年に渡って丹沢山中の車輌置き場に放置されていたため、残念ながら鉄くず同然の状態だったそうだ。エンジンも違う車の物に換装されていたため、元のエンジンを探したが見つからなかったとのこと。そのまま数年間手つかずでいたところ、M16を所有しているという人から、差額をくれれば交換可能という申し出があった。20年ほど前に購入して以来車庫で保管されていた個体で、状態は国内最高レベルだった。

交渉が成立し、2014年初頭にトレードを完了した。早速分解を始め、5月にエンジン始動に挑戦。しかし長期の放置により内部が錆びていてピクリとも動かなかった。オーバーホールのためアメリカからパーツを取り寄せたところ、その代金はなんと軽自動車の新車が購入できるほどだったそうだ。

同年夏にはエンジンを降ろしてオーバーホールに着手したが、時を同じくして「くろがね四起」の修復を始めたため、それ以上の作業はできなかった。2016年9月にくろがね四起が完成し、同時に修復作業を再開。全力で作業に取り組んだ結果、2017年の夏にはほぼ完成の状態となった。ステンシルの塗装が未完で、M45対空機銃架の装甲カバーも失われているが、2018年5月の静岡ホビーショーでの展示を目指して最後の仕上げ作業を行なっているとのことだ。

次はドイツ軍の「Sd.kfz251ハノマーク」を入手して走らせたいとマニアの心情を語る小林さん。映画『馬鹿が戦車でやって来る』に登場した「愛国87号」も持っているが、腐食が激しく修復にはかなりの手間が掛かりそうで、募金を募っているとのことだ。

軍用車の復元を極めるカマド

「ガルパン」第10話 [illegible] の [illegible] 元を行なったのがカ [illegible] 150 [illegible] プライベート博物館「社長の小部屋」[illegible] 同博物館はNPO法人「防 [illegible] 博物館を創る会」の連絡事務所にもなっ [illegible]



社長の小部屋
http://www.k-m-d.co.jp/kobeya2/
住所：[illegible] 1042-2
[illegible] (土曜・日曜のみ)
[illegible] 金) 制
[illegible] 場合もあります。上記HPでご確認ください。



丹沢山中の車輌置き場にて。動かないので重機を使って引き出し作業。不動車は文字通り鉄の塊で、扱いは困難を極めるのだ。



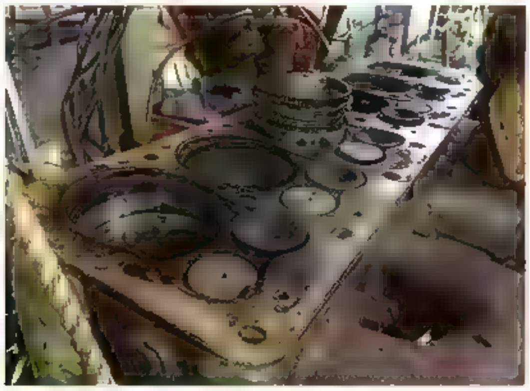
交換した車輌。わらしべ長者は物々交換でだんだん裕福になるが、こちらは知らない人が見たら違いが判らない物々交換。

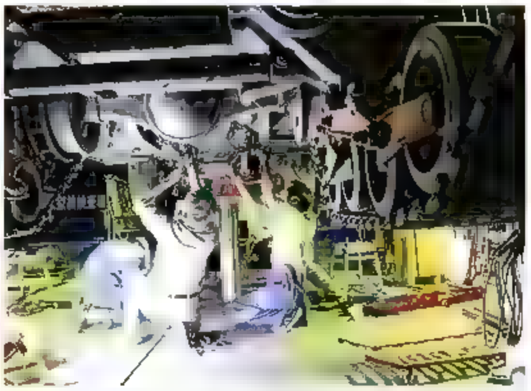


アメリカから届いた部品。ブレーキホース等の機能部品は複製品だが、NOS(当時の新品)もあるのが、さすがアメリカ!

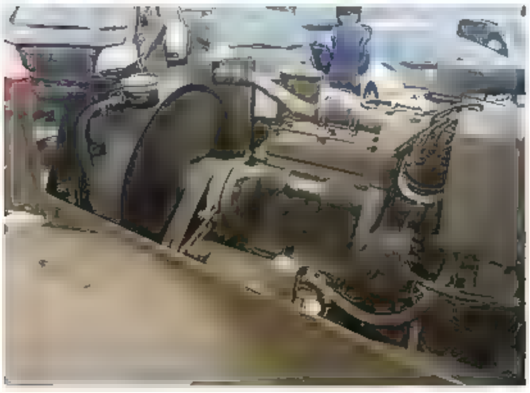
極めます！リアル戦車道！

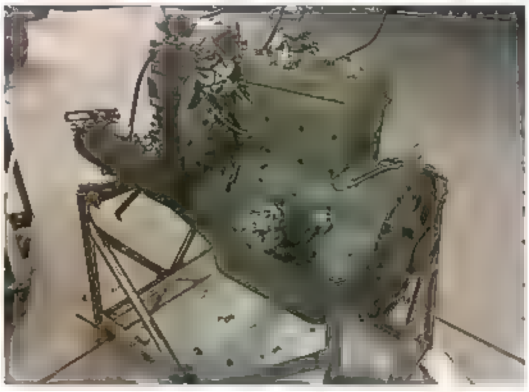
入庫から試運転まで レストアの軌跡！


３番ピストンは錆と腐食により完全に固着。大ハンマーを使って無理やり叩き抜いた。ここまででざっと３カ月……。


初めて扱う車輌はやはり大変。遠巻きに見ていたカマドスタッフもアレコレと口を出し始め、最後には手を出します（笑）。


簡単にエンジンに火が入るかもと期待したが、さすがに無理だった。エンジンを降ろしてオーバーホールすることに。


組み付けていよいよ試運転。エンジンはゆるゆると調子よく回る。自力で動く姿に、スタッフ一同思わず涙したとのこと。


足掛け３年掛かって、ようやくオーバーホールが完了したエンジン。塗装もやり直して、まるで新品のようなたたずまい。


程度がよくボディー関係にそれほど手を入れる必要が無かったのが救いだったが、いちいち部品が重くて閉口したとのこと。

Ⅳ号戦車H型

２０１５年８月に秋葉原で開催された劇場版公開記念イベント「Ⅳ号戦車日本上陸作戦です！」で展示するため、ニュージーランドで製作された原寸大レプリカ。空輸の手配や通関手続き、国内の輸送に必要な申請などをカマドの小林さんが担当した。本来は製作に半年かかる所、走行装置をオミットするなど工夫を凝らし、わずか３カ月弱で完成。関係各位の情熱が詰まったこの車輌、動力を搭載可能とのことで、いつか走る姿が見られる日が来るかも……？

夢を夢で終わらせない！ 展示のために作った原寸大レプリカ



九五式軽戦車

『ガルパン』では劇場版で知波単学園の所有車輌として登場した九五式軽戦車。旧日本軍が１９３０年代に採用した軽戦車で、秘匿名称はハ号。この九五式は映画『ザ・パシフィック』の撮影のためにつくられたプロップで、カマドが入手後、より実物に近づけるため各部のディテールを修正し、九五式軽戦車のプラモを発売しているファインモールド社監修の下、塗装をやり直した。砲身などは当然ダミーだが、エンジンを搭載しており走行も可能だ。



映画の撮影で使われた原寸大 プロップをディテールアップ！

ガールズ&パンツァーを支える人々

放送開始から５年が経過しながらも、現在も多くのファンから支持され続けている『ガルパン』。その人気の影には、アニメ本編を制作しているメインスタッフだけでなく、作品を影で支えている関係者や商品開発を行うメーカー、そして作品とタイアップすることで盛り上げる企業などの力が欠かせないものとなっているのだ。今回は、『ガルパン』を支え続ける人々をクローズアップしていこう。

1 Chapter ガルパンを支えるアノ人たちの本当のプロフィール

「ガルパン」のスタッフクレジットに名前が刻まれ、ソフト版のオーディオコメンタリーやイベントで姿を見かける、ディープかつマニアックな話をするアノ人たち。彼らは、その知識や経験によって「ガルパン」をより深く楽しめる作品にすべく尽力しているスペシャリストなのだ。そんなアノ人たちの本当のプロフィールをチェック！



プロデューサー　杉山 潔

ガルパンでのお仕事

バンダイビジュアル勤務のプロデューサーとしてチーフプロデューサーの湯川をサポートしつつ、作品制作、商品プロダクション、プロモーション、イベント企画などを担当しています。作品そのものは勿論ですが、パッケージ商品の仕様を決めたり映像特典やブックレット等の印刷物を作ったり、全体的なプロモーション計画を立てたり、各種イベントを企画したり登壇したりと、作品全般に関わる仕事をしています。

本当はこんな人

1962年生まれ。レーザーディスク株式会社(現NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン合同会社)、東芝EMI株式会社を経て現職。一貫して映像畑を歩んで来ました。子供の頃からアニメーションと航空やミリタリー関係が好きで、そのためアニメ作品も「青の6号」「戦闘妖精雪風」「ストラトス・フォー」「タイドライン・ブルー」「よみがえる空」など、メカものが多いです。また、東芝EMI時代から航空自衛隊や海上自衛隊の実写映像作品をプロデュースしています。

監修　田村尚也

ガルパンでのお仕事

ガルパンでは、軍事監修全般を担当しています。具体的には、各国の戦車のCGの作成や軍事が関係する作画などに必要な軍事関係の資料を探して提供し、脚本や絵コンテ中の軍事用語や軍事関係の描写、戦車のCGや画中の軍事関係の物品の形状や色彩、戦車や乗員の挙動などを監修するのが中心です。また、アフレコに立ち会って軍事用語のイントネーションを監修したり、特典映像の構成をお手伝いしたり、といった仕事もしています。

本当はこんな人

おもな仕事は軍事や戦史関係の原稿執筆で、昨年書いた「用兵思想史入門」(作品社)は海上自衛隊幹部学校の推薦図書リスト(リーディングリスト)に選定されました。「ガルパン」TVシリーズに出てくる「萌えよ!戦車道学校」の元ネタの「萌えよ!戦車学校」という本も書いています(イラストは野上武志先生)。また、マンガやゲームの軍事設定やキャラクター設定の協力や監修、陸上自衛隊幹部学校(指揮幕僚課程、技術高級課程)の講師などもやっております。





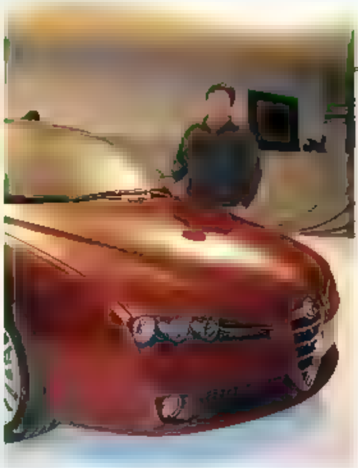
監修　丹羽和夫

ガルパンでのお仕事

『ガルパン劇場版』において、新規登場米英戦車の考証(聖グロリアーナのクルセイダー、大学選抜のM24、M26、T28のCGモデル初期段階から参加)。TVシリーズ登場米英戦車(大洗女子のM3リー、サンダース大付属のM4、M4A1、ファイアフライ、聖グロリアーナのマチルダ、チャーチル)のブラッシュアップ考証。およびそれら車輌の車体内部資料提供を担当いたしました。

本当はこんな人

本職は雑誌誌面などのデザイン業。月に二回(以上)の締め切り持ち。時々ミリタリー系の雑誌にて、米戦車の解説記事を書いたり、模型作例の考証、ごくたまに「アーマーモデリング」などで模型の作例制作を手掛けることも。そもそも自分は模型からミリタリーに入っているので、ガルパンにおける考証作業は、模型になった時のことをなるべく念頭においています。(写真は執筆したグランドパワー誌)



監修　吉川和篤

ガルパンでのお仕事

当初、TVシリーズでは劇中に登場する八九式中戦車教程（教本）などの資料提供を行い、アンツィオ戦OVAよりイタリア軍研究家として本格的にミリタリー監修に参加しています。3種のイタリア戦車や試合服、制服の監修を始め、アフレコではイタリア語の発音指導を行い、アンツィオ高校と共に登場する料理や軍歌も含めた音楽、建築などイタリアに係る全ての事柄をチェック。劇場版以降では日本の戦車の監修にも参加し、最終章にも協力しています。

本当はこんな人

広告関係のグラフィックデザイナーで、広告やカタログ、DMなどの制作を行っています。2002年の退職を機会にイタリアに渡りミラノに在住、帰国後に再就職した広告会社で偶然にミラノに縁がある某海外自動車メーカーの担当となり、国内印刷物の大部分を制作しました。現在は大手広告代理店系制作会社でデザイン業務を行いながら、タミヤニュースなどでイタリア軍連載を執筆、イカロス出版から書籍も出しています。

監修　斎木伸生



ガルパンでのお仕事

役職は「監修」と「フィンランド語指導」。フィンランド関連の監修をメインに担当しており、継続高校の使用したBT-42の監修、タワーワゴン、上陸用舟艇の資料を提供しています。またミカの小道具カンテレも、参考用にわが家にあったものを貸し出し、彼女の決め台詞の発音指導、ゲーム版のフィンランド語の台詞も指導しました。プラウダ高校のソ連戦車の資料提供もしています。現在はフランス戦車等の資料提供、監修を行っています。

本当はこんな人

専門はソ連・フィンランド関係、フィンランド安保製作の研究。早稲田大学法学研究科修士号獲得、博士課程修了。「軍事研究」、『グランドパワー』等の専門誌、ムック等に、フィンランド、ソ連の戦史、戦車、戦跡紀行その他を執筆。その他、日米英仏独スウェーデン、ハンガリー、ルーマニア等世界各国の戦車についても、広く専門誌やムック本などで執筆しています。艦艇好きでもあり『Jシップス』にて海戦史を連載中。



監修　二宮茂幸

ガルパンでのお仕事

TVシリーズでは「協力」となっていますが本編にはあまり関わっていません。ただ、ことあるごとに杉山プロデューサーの愚痴を聞くという大役は果たしました。劇場版では「ミリタリー監修」として航空機（銀河、C-5Mギャラクシーの3Dデータ）の監修、資料とする戦車プラモデルの収集を行っています。また「協力」の全般としてガルパン・ラッピングバス及び列車のデザイン、施工手伝い、各種関連商品の開発のお手伝いをいくつか担当しています。

本当はこんな人

15年ほど前までＣＭや映画の特撮用ミニチュア、小道具などを作る会社にいましたがＣＧの台頭で仕事が激減してクビになり、現在は主に航空誌と模型誌において原稿書きやイラストを描く仕事をしています。他にも模型関係でプラモデルの設計のお手伝いや資料提供、マーキングデザイン、デカールの版下製作、アナログ、デジタルを問わずガレージキットの原型製作や組み立て説明書を描いたりすることもあります。

軍事評論家　岡部いさく



ガルパンでのお仕事

ガルパンでのお仕事、って実はガルパンの内容にもクォリティにも何ら貢献していない、ガルパンを支えてすらいない「外の人」、単なるオーディオ・コメンタリーとかに出てくる賑やかし要員です。でもガルパンのおかげで、イギリス戦車やイギリス軍の面白さが広まって、聖グロとダー様には感謝しています。

本当はこんな人

世間でいう軍事評論家として、TVやネット配信のニュースで解説とかしています。あとは軍艦の雑誌に記事を書いたり、模型雑誌に古今東西のダメ飛行機の絵入りコラムを書いています。イギリス軍用機やイギリス軍艦のあれこれもいろいろ書いていますんで、ええ、イギリスものはとにかく好きですね。

ガルパン関連アイテムを開発するメーカーのみなさん

2 Chapter

「ガルパン」の魅力をグッズという形に凝縮し、ファンの手元に届ける役割を担っているのがメーカーのみなさん。数多くの会社の中から、ちょっと気になるアイテムを送り出しているメーカーをピックアップして、担当者の方に『ガルパン』関連商品開発へのこだわりを語ってもらった。

有限会社フィール　FEEL Design

代表取締役　大貫富貴



鹿島臨海鉄道や茨城交通などの車両に施されたラッピングが美しく仕上がっているのは、フィールさんの協力があってのことなのだ。



大洗限定発売でステッカー各種を制作。この他、ネックウォーマーや自動車用サンシェード、消臭ミストなど、ドライバーやライダーに優しいグッズの開発も行っている。

ガルパンでのお仕事

本当はデザイン会社ですが、なんでも屋でございます。飲食業界から店舗開発や車両ラッピング，イラスト制作など仕事の幅が広いです。ガルパン関連では、鹿島臨海鉄道様のラッピング列車、茨城交通様のラッピングバスの施工をきっかけに関わらせていただき、パシフィックレーシングチーム様のラッピング D1 マシン、まいわい市場様のハイエースのラッピングを担当しました。その他、ガルパンステッカーやガルパンのぞきみステッカー、ガルパンネックウォーマー、ガルパンサンシェード，ガルパン除菌消臭ミストなどのガルパングッズの制作や販売も手掛けています。

メーカーとしてのこだわりポイント

基本商品開発は自分達もガルパンファンなので自分達がファンとして欲しい物や楽しめる物、自分達が使って便利だった物や凄く効果があって良かったので皆さんにも薦めたい物、大洗に通っていてこういう物があったら良いなと思った物などが弊社の商品開発です。ガルパンステッカーは痛車にしたいけど周りの目もあるしそこまでは……と言う方の為にプチ痛車に出来る様に給油口などに貼れるサイズのステッカーなどを制作。車以外にも PC、タブレット、携帯電話などにも貼れてガルパンを応援出来るアイテムです。弊社の商品は基本大洗でのみ販売商品です。ガルパンファンの方に是非大洗に来て頂き聖地巡礼の帰りに大洗のお土産、思い出として購入して頂ければと思います。

株式会社ボークス　ホビー企画室　商品企画開発　塚越由貴

ガルパンでのお仕事

きっかけは、弊社が展開しております本格スケールモデル「造形村 SUPER WING SERIES®」に飛行機マニアでもある杉山プロデューサーがご関心をお持ちということで、実車の戦車を忠実に再現する『ガルパン』の世界観においてボークス / 造形村の表現力(造形力)をフィギュアにも期待されていると、お声かけをいただきました。カラーレジン組立キット「キャラグミン」シリーズにて商品展開をしております。1/7スケールサイズフィギュアで、ヒロイン「西住みほ」の所属するあんこうチーム 5 名をはじめ、各ライバル校の隊長・副隊長など主要キャラを立体化。また、AFV ファンに向けて 1/16、1/35 スケールサイズの「あんこうチーム」も発売中。作品同様に幅広いファン層に向けて、「作るホビー」をお届けしております。

メーカーとしてのこだわりポイント

フィギュアとしてかわいらしくは当然のこと、劇中でしっかりと描き分けられたキャラクターごとの個性や動き、表情の機微に至るまでを最大限立体表現に盛り込みました。組み立てキットということで、設定に近い色分けでパーツ構成しつつも、初心者のお客様でも最後まで安心して完成させられるように、組み立てやすさや、組立説明書の分かりやすさには特に気を付けました。今後続々と発売されるライバル校キャラなども含め、キャラグミン「ガルパン」シリーズを買い揃えていただくことでスタンプカードがたまり、この描き下ろしイラスト 5 人分が 1 枚になった特製ポスタープレゼント企画も実施。「ボークスはガルパンに本気です!」を合言葉に、これからも全力投球で展開してまいりますのでお楽しみに!



キャラグミン「ガールズ&パンツァー」シリーズ／好評発売中／各 7,800 円（税別）　1/7 スケール／全高約 20cm ／原型制作：造形村。あんこうチームの5人を商品単体でも成立させつつ、劇中の団結力も表現できるようにした商品構成となっており、別売りのオプションパーツ「仲良しハンド」を使用することで手をつないだ5人を仲良くならべて展示が可能。さらに5人を一緒に並べて飾ることができる特製のクリアベースも発売されている。

株式会社ホビーストック　セールス部　高橋美穂

ガルパンでのお仕事

HOBBY STOCK はキャラクターグッズ商品の企画・製造・販売を行っている企業です。
『ガルパン』という作品を知った時、舞台でもある茨城県大洗町で地域密着のイベントが開催され、地域の皆様が自ら地元を盛り上げており大きな注目を集めていました。
そんな多くの方々に愛されている作品の商品が作られたら良いなと思い、ガルパンのお仕事をご一緒させて頂いております。
代表作品は「ガールズ&パンツァー×笠間焼シリーズ」で、これまでに15アイテム以上の笠間焼を製造・販売いたしました。

メーカーとしてのこだわりポイント

私の知り合いにたまたま笠間焼の陶芸家がおり、茨城県の伝統工芸品と同県に愛される作品『ガルパン』をコラボさせたらすごいモノができそう! と思い「ガールズ&パンツァー 五十鈴流家元公認 笠間焼戦車型花器」を提案させて頂いたのがきっかけです。
「ガールズ&パンツァー×笠間焼シリーズ」は伝統工芸士の職人が全て手づくりで作り上げ、ひとつひとつに表情をもち、ガルパンの情景と伝統工芸品としての美しさの両方をお楽しみいただける作品です。
他にはない唯一無二の存在であり続けられるよう、今後も様々な企画を展開してまいります。



ガールズ&パンツァー 最終章 笠間焼 あんこうチーム一輪挿し／2017年11月発売予定／5,000円(税込)／「ガールズ&パンツァー×笠間焼シリーズ」の最新作。あんこうの提灯部分を一輪挿しに見立てたフラワーベース。
大洗あんこう祭とホビーストックWEBショップにて販売予定。

株式会社ピットロード

企画開発部　馬場俊幸



Ⅲ号突撃砲F型エンディングVer. 全国大会時(写真上) 2017年12月発売予定 5,800円(税別)／Ⅳ号戦車D型改(H型仕様)エンディングVer. (写真下) 2017年11月再販予定 5,600円(税別) ／塗装済み完成品。

ガルパンでのお仕事

弊社は模型メーカーとして活動しており、バンダイビジュアル様より、弊社製品の「1/144 陸上自衛隊10式戦車」のデザインデータに関して問い合わせを頂いたのが、商品化に関わるきっかけでした。『ガルパン』関係では、劇中に登場する車輌のプラモデル、空気ビニール砲弾シリーズ、TVエンディング版の戦車塗装済み完成品、パスケースなどの皮革製品などを手掛けております。

メーカーとしてのこだわりポイント

TV アニメ本編のエンディングでコミカルに快走する戦車を、重厚なスケール感を残しつつ全長約10cm前後の手のひらサイズで再現し、フィギュアとセットになった塗装済み完成品エンディング ver. シリーズも、第1弾のⅣ号戦車D型の発売から、八九式、38(t)戦車等を経て、おかげ様で今冬発売予定のⅢ号突撃砲F型で第6弾となる一大シリーズとなりました。立体化の際には、作品の雰囲気を壊さないようにデフォルメしつつ、スケールモデルのメーカーとしては外せない精密さにもこだわりました。また、キャラクターのフィギュアをいかにして自然なポーズで搭乗させるかというのも、こだわっているポイントです。

株式会社学研ステイフル

アニメ・EC課　高橋 充

ガルパンでのお仕事

弊社はアニメ商品の企画・販売に参加し始めてまだそれほど長い歴史があるわけではないのですが、ファンの方に喜んでいただける商品開発を進めて行けるように日々勉強中です。今回は、『ガールズ&パンツァー 最終章』のロードショーに併せて、大洗女子学園や聖グロリアーナの学校生協で販売されている(であろう)学校指定B5ノートや、戦車道の実戦に向けてシュミレーションをするための戦略ノート、クリアファイルをきれいに収納できるファイルブックなど実用性にも富んだ文房具をご用意いたしました。

メーカーとしてのこだわりポイント

アニメ商品の開発という点では新参者ですが、文具・ステーショナリーやトイの企画・製造という点では、50年以上の経験とノウハウがあります。今まで培ってきたモノづくりの経験を生かしながら、クオリティにこだわってガルパンファンの皆様の期待を裏切らない商品開発を続けていきたいと思っていますので、今後とも叱咤激励および応援をよろしくお願いいたします。



大洗女子学園をはじめ、各校で使用されているものをイメージしてデザインされたノート各500円(税別)や付箋800円(税別)など、オフィスや学校でも使用できるガルパン関連の文具を展開。2018年3月には、ボディカラーや刻印など細部までこだわったガルパン仕様の万年筆の発売も予定している。

3 Chapter

タイアップでガルパンを盛り上げる関連団体＆企業のみなさん

「ガルパン」と提携することでより幅広い層に自分たちの活動知って貰うタイアップ展開。タイアップだからこそ実現する『ガルパン』と異業種のコラボにはどんなこだわりがあるのか？ 関連団体＆企業に『ガルパン』とのタイアップの魅力を語ってもらった。

日本赤十字社茨城県赤十字センター

献血推進部　推進課　塙 宗一郎　石田克幸　斉須祐樹



献血道のキャンペーンは毎回好評で、今年の夏のキャンペーンでは2年前と比べると約4倍の協力者数を記録し、過去最高を更新した。毎年、茨城県内で夏と冬の年2回、キャンペーンを実施。今年も12月から冬のキャンペーンを予定している。

普段の活動

「献血推進部 推進課」という部署で、主に献血バスの配車先となる会場の計画・調整をするなど、献血にご協力いただける方を安定的に確保募集するための活動を行っております。また、献血の啓発や広報活動も重要な業務です。「いばらきイメージアップ大賞」を受賞し、益々の盛り上がりを見せていた『ガルパン』に注目し、より多くの方に献血に興味をもっていただくため、コラボ企画を提案いたしました。

ガルパンタイアップのポイント

ガルパンとコラボしたポスターや広報物のおかげで、今まで献血に対する興味・関心が薄かった方に、その大切さを知っていただく機会を提供することができたと考えています。ガルパンから献血に興味を持って協力してくれる方だけでなく、献血からガルパンを知ってそのファンになる方もいらっしゃり、お互いにとって良い影響があると感じています。ノウハウがなかったため、コラボし始めた時期はどのように広報すれば良いか分からず苦労しましたが、ファンの方や献血者のみなさんのお力により、今ではTwitterを中心にSNSで大きな反響をいただいております。こだわりは、デザイン・監修を頂いたあんこうチーム5人のナース姿です。作中でも、主人公たちが困難を乗り越えて強敵に勝利しますが、そこでは協力し合うチームワークに加えて、ピンチの時には助け合う「助け合い」の精神が不可欠だったと思います。今後も継続してコラボ企画を進め、「助け合い」の輪を広げていきたいと考えています。

水戸ホーリーホック

営業部　渡邉欽也

普段の活動

2013年にサポーターから「西住みほ」さんのフィギュアをもらったことが、『ガールズ&パンツァー』とコラボをするきっかけとなりました。そこから、スタジアムにパネルや戦車を展示し、ドリフトカーによるデモラン、大型映像装置に上映など多くのコラボ企画を展開してまいりました。

ガルパンタイアップのポイント

市町村の方を毎試合無料招待する企画があるのですが、「大洗町の日」には「大洗女子学園の生徒さん」も無料招待させていただいております。これは、「大洗女子学園」の校章が付いたグッズ・生徒手帳を持参すれば無料で試合観戦できるという企画で、当初は大変話題になりました。「大洗町の日」の来客数は、コラボ前より2倍以上の伸びになっております。またコラボの試合以外でも、AWAYの試合会場でも、コラボグッズである「あんこうユニフォーム」を着て、ゲートフラッグを掲げて応援するサポーターも多く、感謝で一杯です。AWAY会場では、対戦相手のガルパンファンのサポーターからも「2番目に水戸さんを応援していますよ!!」と声をかけていただきます。こんなうれしい言葉はありません(笑)。大洗女子学園に続いて、水戸ホーリーホックも優勝を目指します！ 地域に根差し、地域に愛されるクラブになるよう、ガルパンと共に成長し続けていきたいと思います。



戦車の上から試合観戦、声優さんによる選手紹介、大型映像装置で上映会など、"スタジアム初"にこだわりました。お客様の「楽しかったよ」の一言をもらえば苦労など何もありません。（渡邉）

パシフィック
レーシングチーム

成瀬考治

普段の活動

レーシングチーム運営のための様々な手配・調整業務を行っております。運営をするために必要なあらゆる事を行いますので業務内容は多岐にわたります。レース参戦は多額の資金が必要となりますので、その募集・捻出業務なども積極的に行っています。また、『ガルパン』タイアップに係わる業務(商品開発、デザイン制作、広報など)もこちらのセクションで行っています。

ガルパンタイアップのポイント

当チームは２０１１年より企業スポンサー募集に加え「個人スポンサー募集制度」を導入しています。この仕組みを用い、これまでに様々なアニメとタイアップを行って来ました。『ガルパン』はテレビアニメ放送当時から「メカ」という共通点からレースファンとの親和性を感じており、当チームの個人スポンサー制度と相性がいいのではないか、と考えていました。そんな中、関係者の方にご縁をいただき、タイアップを行うに至りました。『ガルパン』のファンの方にはこのタイアップをきっかけに「D1」をはじめとしたモータースポーツに興味を持たれた方がいらっしゃると思います。そういった方にレースの魅力が少しでも伝わるようなタイアップを目指しています。タイアップ当初から現在まで、登場キャラクターの描き下ろしイラストを「レースクイーンVer.」で制作しているのですが、ここが一番のこだわりでもあり、苦労している点です。実際のレースクイーンの衣装をデザインする段階で、『ガルパン』のキャラクター達が着ているイメージを膨らませて制作を進めています。



2017年6月24日には2回目となる「ガルパンD1観戦バスツアー in 筑波サーキット」を実施。観戦ツアーには、2015年開催時の約3倍となる約150名のファンが参加した。



サーキットでは、さまざまなイベントでファンにお馴染みの、ガルパンキャラの姿が描かれたレーシングカーの本気の走りを観ることができる。

大洗ポートトラベル

佐藤真一

普段の活動

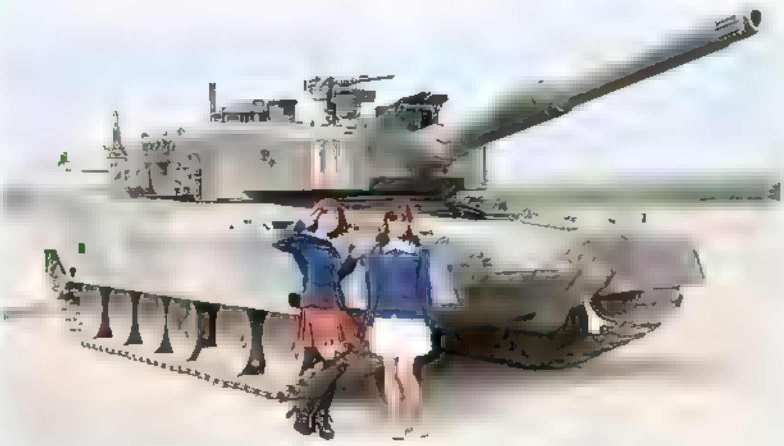
大洗での旅行業務を行っております。ガルパンが放映され、多くのファンの皆様が大洗町に集まってくれました。それを迎える商店主も、みな自ら楽しんでいる姿に共感と元気をいただきました。学園艦で展開するストーリーから何かしらお手伝いが出来ればと考えていたところ「さんふらわあ北海道イベントツアー」のお話しをいただきました。

ガルパンタイアップのポイント

「さんふらわあ北海道イベントツアー」は、受付開始より約半日で募集定員に達した事で『ガールズ&パンツァー』ファンの皆様の熱い思いを感じました。「さんふらわあ」にてガルパンラッピングバスの北海道への輸送や苫小牧港到着時に現地のガルパンファンの方のお出迎え、東千歳駐屯地での戦車同乗体験など過去にない最初から最後までエキサイティングなツアーでした。また、パシフィックレーシングチームとコラボレートし、「ガルパンD1観戦バスツアー in 筑波サーキット」を実施しました。その他に、大洗町で3月に開催される「大洗海楽(かいらく)フェスタ」において商船三井フェリー㈱様の協力をいただき「さんふらわあだいせつ宿泊プラン」としてホテルシップのご案内をしております。ガルパンファンの皆様の作品への熱い思いとツアーでのそれぞれのシーンにストーリーを重ね合わせ、参加する皆様に感動を伝えられる旅をコーディネイトすることを心がけております。これからも皆様を大洗でお待ちしております。



大洗と苫小牧を結ぶフェリー「さんふらわあ」に乗って北海道に向かい、陸上自衛隊の東千歳駐屯地を訪れ、戦車に体験同乗するという、ガルパンとのコラボらしいツアーを施行した(2013年7月開催)。



「さんふらわあ北海道イベントツアー」にはキャストの渕上舞さんと中上育実さんが参加。トークショーなども行われ、ファンにはたまらないイベントとなった。





鹿島臨海鉄道株式会社

企画開発部
小松崎 明（右）

大洗駅助役
狩野浩司（左）

ターミナルである水戸駅から大洗をつなぐ役目を担う大洗鹿島線を運営するのが、鹿島臨海鉄道株式会社だ。ラッピング列車をはじめ、積極的にガルパンをバックアップしてきた鹿島臨海鉄道では、大洗の玄関としてガルパンに対してどのような思いを抱いてきたのだろうか？

—ガルパンに関しては、鹿島臨海鉄道(以下、臨鉄)さんにはどのような形でお話があったんでしょうか？

狩野 「大洗を舞台にしたアニメを作る話がある」ということで、常盤さんと打ち合わせをしたのが最初ですね。当初は、アニメ制作会社の監督やスタッフが取材に来るにあたって、その許可を取りに来たという感じで、弊社では駅構内や車両の撮影に協力しました。その後、常盤さんとの打ち合わせの中で、「車両にもラッピングできたら楽しいよね」という話が出まして。

小松崎 結果的には2012年11月のあんこう祭に合わせてラッピング列車が実現したという流れです。

狩野 ラッピング列車によって、駅に来て写真を撮られる方が増えたことからも、効果は感じています。運行スケジュールをHPで公開していますので、その時間に合わせて列車に乗ってきたりされていますね。

—駅は、大洗の玄関でもあるわけですが、ガルパン放送以降はお客さんが増えたという印象はありますか？

狩野 当時は、テレビ放送が始まって大洗が舞台だということが知られ始めると、ポツポツとそれらしいお客さんが増え始めまして。その後、2013年の正月ちょっと前に、大洗駅のインフォメーションにバンダイビジュアルさんとブラッツさんに協力していただいて、発売前の商品やイベントで使うパンツァージャケット、アフレコ台本などを借りて3日間だけ展示を行ったんです。その際に多くのお客様がいらして、3日間だけでは勿体ないということで、少しずつ規模が拡大して現在も続いているという感じですね。

鹿島臨海鉄道からみた大洗とガルパンの関係性

—ガルパンとのコラボに関しては、会社内では話がスムーズに進んだのでしょうか？

狩野 特に否定的な意見は無かったです。当時は震災直後で、津波と原発事故の影響で大洗に来る人がかなり落ち込んでいて、町を歩いている姿を見るのも珍しいという感じでした。そんな中、ひと時でもアニメファンが訪れてくれたら嬉しい。そこから始まったと記憶しています。アニメーションの舞台になると、舞台探訪という形でファンが訪れるということも聞いていたので、放送後1年でもそういう方々が来て、列車を利用してくれればいいなという思いで協力をしました。

小松崎 せっかく町が盛り上がるかもしれないという時に、協力しないのはおかしいでしょうという意見もありましたね。我々としては、列車で大洗に来られる方は、最初と最後に駅に来られるわけですから、そこでちょっとしたおもてなしというほどでもないですが、そういうことができればという思いでやっています。

—ガルパンと地元の繋がりに関しては、どんな感想をお持ちですか？

小松崎 他のアニメの舞台探訪を存じませんが、大洗は地元のお店の方が凄いなと思いますね。ガルパンを通じてファンの方々と仲良くなって、一緒になって楽しんでいるのを我々は見ていてすごく感じます。他ではそこまでやれないだろうと。自分たちの商売と関係なくおもてなしをしているところがありますからね。

—一緒に楽しむというのは重要かもしれないですね。

狩野 あの時、常盤さんが持って来たお話から、アニメで町おこしをするというよりもまずは自分たちが楽しもうという気持ちがありました。そうした思いを軸に、ガルパン絡みのお仕事や記念乗車券などのグッズ作りをしてきたつもりです。それをファンが追いかけた手間と同じくらいのものをお返しできるように、展示を考えたり、誕生日イベントで車両に飾り付けをしてみたり。お客さんに喜んでもらいつつ、我々も楽しめました。

—イベント時の臨時列車の増便など、ガルパン関連に積極的に協力されていますね。

狩野 輸送力が少ないので増便して補ったということはあります。東京方面から列車で来られても、こちらは2両編成ですから対応できない。そこで車両数を増やして、通常は2両運行を3両にしたりもしました。それでも充分ではないですが、当社としては精一杯できることをしたつもりです。

—今後もそうした協力は惜しまないという感じでしょうか？

小松崎 ファンの皆さんが喜んでくださることには積極的に協力していきたいですね。うちで協力できるのは、ラッピング列車展示の増強程度ですし、ラッピング列車も現在1号車が引退してしまったので、2号車と3号車しかないですが、現在4号車を製作中で、12月にはお披露目できる予定です。これからも、当社としては表立ってというよりは、町の人たちがもっと盛り上がれるようお手伝いをさせてもらえればと思っています。



大洗鹿島線を走るガルパンラッピング電車。3号車まで作成されたが、対応年数を過ぎ1号車は引退。現在は、2号車と3号車が運行されている。4号車の企画も進んでいる。



大洗駅の改札を出た駅舎の中にあるインフォメーション。ファンの交流の場にもなっていて、訪れたファンが描き込むために設置されたノートは17冊にのぼる。





茨城交通株式会社

代表取締役社長
任田正史（右）

安全統括部
長島和也（左）

ガルパンのキャラクターをラッピングしたバスを運行させせることで、放送開始当初からガルパンと大洗の盛り上げに貢献してきた茨城交通。社長の任田さんとガルパン絡みの企画を担当する長島さんに、ガルパンとのタイアップに対する思いを語ってもらった。

ラッピングバスによる大洗へのサポート

――どのような形でガルパンと関わることになったのでしょうか？

任田　常盤さんが訪ねていらして、「大洗を舞台にしたこんなアニメがあるので協力して欲しい」とお願いをされたのが最初です。どういう形での協力かと言うと、最初はガルパンにバスが登場するので許諾いただきたい。その後にバスをガルパンのキャラクターでラッピングしたいというもので、常盤さんが一生懸命説明してくれるし、悪い人ではなさそうだったので、じゃあ協力しましょうと。

――かなり初期の頃の話ですよね。

任田　まだ放送が始まる前ですからね。ラッピングバスも放送開始直前に走らせるという話でした。最初の段階では何年続くか判らなかったので、あと2、3年で廃車になるような古いバスにラッピングしてもらったんですが、それから5年が経過し、まだ当分続きそうなので、逆に維持が大変になっています。

――最初に話を聞いた感想はいかがでしたか？

任田　アニメがどう展開するのかはまったく想像できなかったんですが、他にない試みが面白そうだったので、乗ってみようかと。常盤さんから、大洗の復興のお手伝いをして欲しいという話もされていたので、こういう形で協力することで、少しでも賑わいにつながればという思いもありました。

――結果、その後もラッピングバスが増えていくことになりましたね。

任田　2号車は2012年の初夏頃に完成しました。観光庁が主催した賞（第1回「今しかできない旅がある」）に申し込みまして、「ガルパンバスで乗り付けましょう」なんて冗談を言っていたら本当に受賞しそうだと。ただ、1号車は東京都の排ガス規制に引っかかってしまうので、急遽それをクリアできる2号車を作ることになりました。その後、茨城県内のみではなく、都内までガルパンのバスを走らせようということで、高速バスにラッピングした3号車、そして県南の鉾田方面にも走らせようということで4号車まで出来上がったという感じですね。

――ガルパンとコラボに関しての反響はいかがですか？

任田　大洗近辺はガルパン以前に比べて利用率は増えたと聞きました。1号車の時は渕上舞さんの声で大洗の宣伝をするバスアナウンスを入れたりもしたので、それを聴くためにファンの方が利用してくれたりもしましたね。その他、記念切符の発売などもしていますので、そういう面でプラスになった部分はあります。

会社や社員の刺激にもなるガルパンとの関わり

――こうした取り組みは、どのような考えで行っているんでしょうか？

任田　我々としては、もともと地元地域が盛り上がるひとつの風景になればと思っているので、そんなにがめつくやるつもりもありませんでした。私が最初に常盤さんと話をした際に、商業色を出しては絶対にダメだと思ったんです。だから、基本的にはボランティアベースでやらせていただこうと。あんこう祭では、劇場版の取材に使われた車輌と一緒に6台のバスを展示させてもらったんですが、それをファンが面白いと思ってもらえるならば、そこにかかる経費なんてなんとかなるだろうという思いでやっていますし。多分、そういう人たちが集まって作った、一体感が支持されたという面もあると思います。

――ガルパンに関わったことで、社員の方も作品を観るようになったりしていますか？

長島　観ている人は増えていると思います。自分もそうですが、茨城が舞台で自社も関わっているから観てみようという感じですね。

任田　うちでは運転手を募集しているんですが、県外の遠くからガルパンファンだから茨城交通で働きたいと応募が来ました。そんな縁で県外から来て運転手をしている者は5、6人くらいいますね。

長島　あんこう祭や海楽フェスタなどのイベントに会社でブースを出しているんですが、社員が予想している以上に来ているし、仕事は休みなのにガルパン絡みだからとブースの手伝いをしてくれたり。そういう楽しみがあるのはいいことだと思います。

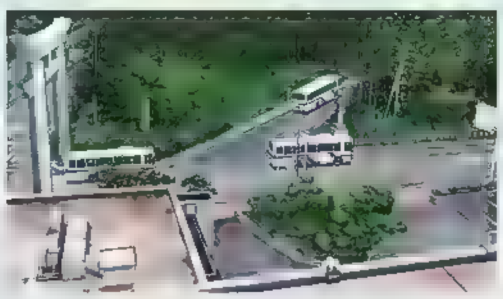
――今後もまだまだガルパンとの関係は続きそうですね。

長島　アイデアをいただいて、できることを少しずつやれればと。

任田　こうやってまだまだ続くことが決まりましたし、茨城交通としてもアニメをご覧になられて大洗に来られる方が少しでも楽しんでもらえるような風景であり続けられる存在として頑張りますので、ぜひ大洗に足を運んで、いろいろと周ってよければうちのバスにも乗ってもらえればと思います。



ガルパンラッピングバス。現在、絵柄の異なる1号車と2号車が大洗周辺で運行。3号車は高速バス、4号車は県南方面で運行されている。



劇場版では廃校が決まった大洗女子学園の生徒たちを運ぶシーンで、茨城交通のバスが登場。車輌を細部まで描くにあたり、取材協力を行っている。

株式会社ココスジャパン





ディストリクトマネージャー
仲田貞子（右）

エリアマネージャー
市毛隆紀（中央）

大洗店フロア担当
小川ひとみ（左）

大洗の町外れに位置するファミリーレストラン・ココス大洗店は、2017年年始から展開したガルパンとのタイアップの際、店舗に大規模なラッピングを施しガルパンファンの注目を集めた。その後もファンが多く集う店舗について、関係者の話をうかがった。

ガルパンキャンペーンでのファンの反応

――ガルパンのタイアップはいつ頃、どのように始まったのでしょうか？

小川 2017年の1月19日から2ヶ月間ですね。

仲田 ココスの発祥は茨城県で、大洗にココスがあるということから、企画が始まって、お店にラッピングするという形でスタートしました。ラッピングは全国でもこのお店だけだったんです。おかげで、キャンペーン開始初日はとても盛り上がって。

市毛 まる1日店舗を閉店してのラッピングだったので、改装としてはかなり力を入れたのは確かです。

小川 開店時は、並んでいたお客さんの拍手で始められたのは良かったですね。

――キャンペーン後の反応はいかがでしたか？

仲田 かなり反響がありました。売り上げに関しても、期間中は昨年に比べて倍くらいでした。

小川 この店舗が大洗の中心から離れているということもあって、知らないガルパンファンの方も多かったです。

市毛 特定メニューを食事していただいた方に配るクリアファイルも1週間分を想定していたのが、2日目のランチでなくなってしまうほど盛況でした。

仲田 こんなに反響があるとは思っていなくて、急遽追加発注していただいて。キャンペーン中は、それだけでなく、パンツァーケーキという特別メニューを出していたんですが、これが大好評で、それに刺す旗も足りなくなって。本当に大変でした。

小川 それでもガルパンファンのお客さんはいい人ばかりで。お料理の提供に時間がかかってしまって、それを謝ると「大丈夫ですよ」って嫌な顔をせずに言ってくださる方が多く、本当に助かりました。

仲田 写真を撮る時も「いいですか？」って必ず声をかけてくれるし、いつもこちらを気遣ってくださって。私たちが気を遣わなければならないのに、逆に気を遣っていただいているという。

小川 勢いは止まらなくて、パンツァーケーキも朝から市毛が作り続け、その後、私が引き継いで夜中まで作り続けました。やっている時は大変だったんですが、今思うと楽しかったですね。

キャンペーン終了後も続くファンとの交流

――店舗のラッピングはキャンペーンと共に終わってしまったんですか？

仲田 そうです。ただ、大洗はガルパンの本拠地ということで、何か残して欲しいとお願いして、外の実物大の戦車のラッピングが残ることになりました。

小川 あとは、イラストコーナーですね。当初はここにいらしたファンの方が、紙ナプキンに描いてテーブルの上に置いていかれていたんです。

仲田 最初は、それをどうしようか迷っていたんですが、それをそのまま捨てるのは可哀想だという思いと、飾りたいという従業員からの声があったので、イラスト展示のコーナーを始めました。

――その他、キャンペーン時には何か工夫などはされましたか？

仲田 キャラクターのイラストが入ったネームプレートを従業員が付けるようにしていました。「今日は、誰にする？」って従業員同士も盛り上がりましたし、キャラクターのおかげでお客さんとの交流ができたのも良かったですね。

小川 店舗で使っているティーポットがあって、販売もしていたんですが今まではそんなに売れることはなかったんです。それが、ダージリンがティーポットを持っているパネルがあったおかげで、凄く売れましたね。

市毛 今でも扱っている商品で、普段はそんなに売れるものではないんですが、やはりガルパンの効果は大きかったですね。

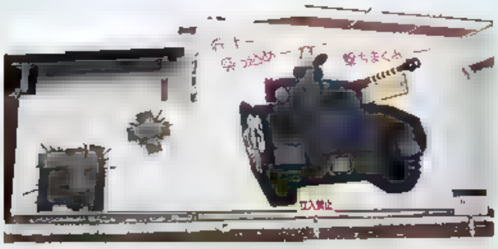
――キャンペーン終了後のファンの反応、その後に関してはいかがですか？

仲田 おかげさまで、今でも多くのファンの方に来ていただいています。イラストのコーナーも継続していますので、大洗の街中を歩かれた後に来ていただきたいですね。

小川 紙ナプキンにメッセージを描いて残していただけるならば、ぜひ店員に手渡ししていただけると助かります。テーブルの上に置いてあると水を吸ったり、汚れてしまったりしてしまうので。

市毛 またタイアップなどの機会があれば、ぜひやらせていただきたいですし、今後もファンの方々とは一緒に大洗を盛り上げて行けたらと思っています。


ファミレスという、ちょっとゆっくりできる場所ということもあり、店舗に訪れたファンが紙ナプキンにイラストを描き、それを展示したことからイラストコーナーが誕生した。


キャンペーン時に貼られた店舗ラッピング。現在は外観のここだけ残されているが、実物大にプリントされたⅣ号戦車は、ガルパンファンが集う目印となっている。


ココス大洗店の全景。ガルパンファンが多く集う大洗の商店街からは外れた場所にあるため、それまでは地元の人が主に利用する店舗だったが、キャンペーン以降にファンが急増。

立川シネマシティ

企画室長

遠山武志



迫力ある重低音によって、本物のような戦車の砲撃音を楽しめる「極上爆音上映」が話題となり、日本全国から多くのガルパンファンが集まった立川シネマシティ。『ガルパン 劇場版』のヒットの一翼を担い、劇場版の拠点のひとつになった劇場の仕掛け人である遠山さんに話を伺った。

──『ガールズ&パンツァー 劇場版』は、結果的に「極上爆音上映」(以下、「極爆」)という上映スタイルを代表する1作となったわけですが、そこに至る経緯を教えてください。

遠山 「極爆」は『GODZILLA/ゴジラ』(2014)から始めたました。当初はサブウーファーをレンタルで増設して上映していたんですが、最初から非常に大きくヒットしたことを受け、翌年6月から『マッドマックス/怒りのデス・ロード』の上映にあわせて新規に最高性能のサブウーファーを買って本格的に稼働し始めました。この『マッドマックス』の狂気に応えるために高額のスピーカーを買う、という売り方が大受けして一気に全国的に知名度が上がりました。9月頭には『マッドマックス』は終映しましたが、その年の年末には『スター・ウォーズ/フォースの覚醒』が控えており、この勢いで爆発的なヒットを狙っていたわけです。ですがまだ3ヶ月ありますから、この上映スタイルを途切らせないように作品をつないでいこうと。そのうちの1本が『ガルパン 劇場版』でした。洋画ではなかなか難しいですが、シネマシティは出来る限り「作り手の理想の音」を鳴らすことを目指しており、そこで音響監督の岩浪(美和)さんにお越し頂き音響監修をしていただきました。結果、シネマシティでは『ガルパン 劇場版』が『スター・ウォーズ』を興行成績で上回ることになったのは多くのファンの方がご存知の通りです。上映期間は興行史的にも最長レベルにまで延びましたし、シネマシティ的にもこれまでで最も入場者数が多い作品になっていて、今後も比肩する作品はしばらく出て来ないと思います。

──「極爆」はどのような形でスタートしたんでしょうか?

遠山 その作品のためだけに音響を最適に調整して上映した最初の作品は、2009年公開の『マイケル・ジャクソン THIS IS IT』だったんです。シネマシティはオープンした94年からずっと音響にこだわって、お金をかけていたんですが、なかなか音の違いというのが伝わらなくて。2004年にシネマ・ツーを建てて、高額な音響設備を入れても大して話題にならず、音響でお客さんを集めるのは無理だという空気が社内にもありました。だけど、本当に無理なのかと。僕自身が子供の頃からマイケルのファンだったということもあって、『THIS IS IT』で何かやれないかと思い、「マイケルが実現できなかったライブを立川で再現する」というコンセプトで、音響の専門の方を呼んで音を調整して上映したところ、大アタリしたんです。熱狂的なファンたちがいろんな映画館を観て回るようになり、見比べてもらった結果「シネマシティの音は違う」ということを理解してもらうことができた。それがSNSを通じて口コミで広がって、全国からお客様が来るようになったんです。『THIS IS IT』以降は東京の都心や他県から立川に来てくれる人も増えました。その後、『ガルパン 劇場版』までは6年ありますが、積み上げてきた土台があって『マッドマックス』が跳ねて、さらに『ガルパン』が来たんだと思います。

──そんな中で、ガルパンファンの反応はいかがですか?

遠山 熱狂的なファンが培われた作品で起こる現象なんですが、お客様同士が喋ったことは無くても同志という感じで、劇場全体がものすごく作品に対しての愛に包まれます。入場前にはキレイに整列してくださったり、退場後ほとんどゴミが残ってないとか、映画館スタッフにも気を遣ってくださる。我々もそんなファンの方々に感動しますし、大事にしたい大切なお客様になります。そうなると、全部いい方向に回り始めるんです。スタッフがやる気を出し、興行もうまくいく。そういう場の共有感みたいなものはSNSからじゃ伝わらないです。いくら自宅で美味しい珈琲が作れてもカフェがなくならないのと同じで、映画館という場は無くならないと思わせてもらいました。

──『ガルパン』の極爆のヒットの要因としては、岩浪さんの存在は大きいですか?

遠山 すごく大きいですね。岩浪さんがいろいろと先頭に立って発言してくれたおかげで、オフィシャル感が出たのは大きいです。ファンの方の反応も凄かったので、岩浪さんも楽しかったんではないかと。シネマシティとしてもそうですが、単純に儲けたいだけなら最初の設備のままで続けるのがベストで、その後、億を越えるお金をかけて音響設備を増強しなくてもいいんです。でも、それでは「何のために映画館の仕事をしているのか」わかりません。僕等は人を楽しませたくてこの仕事を選んだわけです。岩浪さんがボランティア的に日本各地の劇場を音響調整に回られている理由も同じだと思います。それをやった結果のお客様の反応を見ると、普通に上映しているだけでは得られない達成感があるし、その喜びが欲しくて仕事をしているんですよね。やはり作り手と送り手と受け手の気持ちの歯車がうまく噛み合うとコンテンツは成功するんだなと痛感しました。

──立川シネマシティは『ガルパン 劇場版』の拠点のひとつとなったわけですが、その結果を生んだ感想をお願いします。

遠山 なにより劇場で映画を観る楽しみをこの作品で知った方がたくさんいらっしゃるのが嬉しいですよね。ネット配信なんかが充実していく中、便利に安く動画コンテンツを観る方法がいくつもあるのに映画館は20年後も存在するのかという不安もあるんですが、新しい映画館ファンが生まれているという事実は、「やり方はまだある」という確信に繋がります。それを明確に示してくれたのが『ガルパン』です。ソフトが出てからもなお上映が盛り上がる。映画館にとってこんな感動的な「未来の可能性」はないと思いますね。



スクリーン下に配置されているサブウーファー。戦車の砲撃音や走行音をより迫力ある音として表現しており、音響の違いをファンに実感させるきっかけともなった。



劇場の内観。スクリーンの横にあるのは、スピーカーを縦に並べたラインアレイスピーカー。離れた場所までクリアな音を届ける機材だ。

すっかりハマった大洗の人たち

interview



館長

西村弓子

ガルパンギャラリー

大洗に訪れたガルパンファンならば、必ず顔を出すであろう、公式のショップを併設した展示スペース「大洗ガルパンギャラリー」。その館長を務める西村さんに、ガルパンにハマりながら、ファンと交流していく魅力について語ってもらった。

ギャラリー開設のきっかけは？

―ガルパンギャラリーができた経緯を教えてください。

西村　2014年のOVA公開後くらいだったかと思いますが、杉山プロデューサーと弊社(Oarai クリエイティブマネジメント)の常盤が「これまでのガルパンと大洗の歩みを展示にして残したいね」といったお話をしていました。ガルパンの展示のみで場所を設ける事ができるか検討していたところ、大洗町から「大洗町の友好都市物産館を作りませんか？」と打診があったのがきっかけです。そのため、ガルパンギャラリーと、大洗町と友好都市協定を結んでいる県内外の都市の特産品を扱う、友好都市物産館が併設する形で、2015年5月2日にオープンしました。ギャラリーではオープン当初から、公式グッズの販売と、大洗とガルパンの関わりを年表にしたものを展示しています。さらに、お客さんが喜ぶもの、普段見る機会が少ないものを展示していきたいと考えて、キャストさんの舞台衣裳として作られたパンツァージャケットなどを展示しました。ステージでは、キャラクターの誕生月にちなんだパネル展示もやりましたね。それから、大洗商店街のノベルティや名刺なども、ギャラリーでまとめて見ることができるようにしています。

―ギャラリーに立ち寄って、ノベルティの種類を見てから、実際に商店街に行くこともできるんですね。

西村　そうです。町歩きがしやすいようにと思って。オフィシャルでやらせていただいているので、ギャラリーから情報を発信していけたらと思い、いろいろな物を展示させていただきました。

―西村さんが、作品としてのガルパンに触れたのはいつ頃ですか？

西村　前職で大洗町役場の復興事業に携わっていたのですが、その時に大洗町を舞台にしたアニメができるらしいという話を聞いたのが初めてなので、2012年頃です。その時は、女子高生と戦車がどう関係するのか意味が分からず「どんなアニメなんだろう」と不思議でした。2012年10月からの放送は、民放のテレビ局がない茨城県ではリアルタイムで視聴することができなかったんですが、「いばキラTV」(茨城県が運営するインターネットテレビ)で放送が始まったので、仕事に関わっているからと観はじめました。正直、第3話目までは学園艦の設定がよくわからなかったんですが、第4話目で大洗町そのものが描かれたときに、「おもしろいかも」となりました。そこからは、キャラクターのかわいさもあって、普通の女子高生の学園物語と捉えて観ていましたね。





ガルパンギャラリーは、2017年8月に大洗シーサイドステーション2階にリニューアルオープン。左はそれまで営業していた仮店舗。

interview

すっかりハマった大洗の人たち

「好き」な気持ちを小ネタとして仕込む

—ご自身がハマったと思ったのは、何話目ぐらいでしたか?

西村　第9話のプラウダ戦です。追い詰められた大洗女子学園が、逆転勝利を収めた瞬間がかっこよくて、戦車のすごさを感じて。戦車に興味がわくと前の話も気になって、第4話から見直しました。そうしたら、戦車の音の良さや歴女チームのセリフのネタに気付いて、どんどんおもしろくなって、気付いたらどっぷりハマっていました。

—作品を好きだという気持ちは、仕事に影響しますか?

西村　大アリです。以前からイベント系の仕事をしていたので、お客様を笑わせたり喜ばせたりするのは好きだったんですが、よりお客さんに喜んでもらいたいと思い、ガルパンを見習って、展示に小ネタを仕込むのにハマっています(笑)。

—どんな小ネタですか?

西村　キャラクターの誕生日に合わせて好きだからこだわって、キャラクター絡みの小ネタを仕込んでいます。だから、たまにお客さんに「しばらく行かなかったら、いろいろ変わっているんだね」と言われると、すごくうれしいです!

—1回見たら終わりではなく、リピーターの楽しみにもなっているんですね。ギャラリーでは多くのグッズを販売していますが、特に人気の商品はなんですか?

ギャラリーはお客さんと一緒に歩んできた

西村　ガルパン絵馬です。普通は神社に行って、神社の絵馬を買って奉納すると思うんですが、大洗では、ガルパンの絵が印刷されたガルパン絵馬をギャラリーで購入して、それぞれ絵を描いて、大洗磯前神社に持ち込んで奉納するお客さんが多いんです。しかも保存用と奉納用を買って、きれいな絵を描いてくれるんですよ。3年前からは、ギャラリー運営会社である「Oaraiクリエイティブマネジメント」とガルパン支援団体「イベントサポーターズKGO」が共同で、公式版権イラストを使った大きなガルパン絵馬を磯前神社に奉納させていただいているので、そちらも見所のひとつです。来る度になにかが変わっているので、ぜひ大洗に足を運んで、発見していただきたいですね。

—新作『ガルパン 最終章』に期待していることはありますか?

西村　もう、いちファンとして楽しみですね。3年生たちが卒業したら、大洗女子学園はどうなってしまうのか、本当に気になります。内容もそうですが、劇場公開日も楽しみですね。実は前の劇場版公開日の夜に、大洗商店街の人がみんな、シネプレックス水戸(現ユナイテッド・シネマ水戸)に集合したんです。理由は、大洗町には映画館がないことと、仕事終わりで行く時間がだいたい同じ(笑)。約束したわけじゃないのにみんなそろうから、水戸なのに大洗にいる感じなんです。「仕事終わったんだ」「やっぱり初日に観たいよね」なんて話をしながら入って、終わったら「楽しかった」と話して。それが楽しみです。

—最後に、ギャラリーのPRをお願いします。

西村　これからも、一緒に楽しんで行きましょう! 今までも、ギャラリーはお客さんと一緒に歩んで作ってきた気持ちがありますし、スタッフもお客さんをおもてなしすることを一番に考えてやってきています。お客さんと共に、楽しい時間をギャラリーで共有できていけたらいいなと思います。キャラクターのお誕生日には、必ず何かやっていますので、ぜひ遊びに来てください。



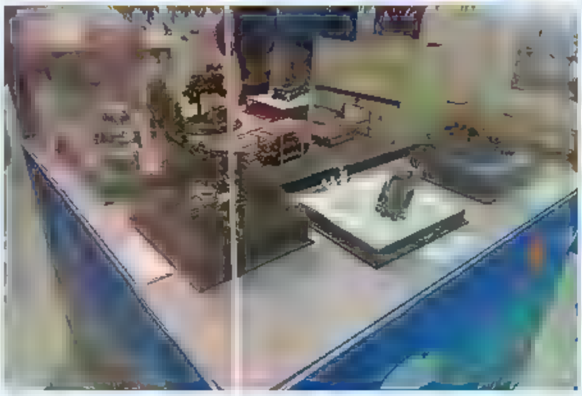
リニューアルしたギャラリーの入り口。仮説店舗時に比較して、スペースが拡大しており、よりじっくりと楽しむことができるようになっている。


ギャラリーでの人気商品はガルパン絵馬。購入したものを大洗磯前神社に奉納できるということもあり、保存用と奉納用に入手するファンが多い。


ギャラリー内の商品販売スペース。オフィシャルグッズから大洗限定グッズまで、最大級の品揃えとなっている。



ガルパンギャラリー内の展示スペース。これまでのガルパンと大洗の関わり方の歩みなどを、展示を通じて理解することができる。


展示スペースには、ホビージャパン誌上を飾った山田卓司さんのジオラマ作例をはじめ、立体物の展示も常時している。



支配人
小俣和大



女将
和田道子

潮騒の湯

『ガルパン 劇場版』にて、エキシビションマッチ後の打ち上げの場として登場し温泉施設「潮騒の湯」は、大洗の商店街から離れた場所にありながらも、初期の頃からガルパンを応援し続けてきた。「潮騒の湯」の女将である和田さん、支配人の小俣さんにすっかりハマっているガルパンへの熱い思いを語ってもらった。

忠実に再現された町に大興奮！

――ガルパンを知ったきっかけは、なんでしたか？

小俣　僕が初めて知ったのは、2012年の9月ぐらいに常盤さんが「飾ってくれ」とお持ちになった、コミカライズの第1巻です。でも大洗の地名が出てくる程度だったので、印象にも残っていなくて。ところが10月にアニメが放送されると、11月のあんこう祭にたくさんの人が集まり、すごく賑やかだったという話を聞いたんです。それでも、その時点で茨城県ではTV放送されていなかったので、気になっていた程度でした。12月になって一旦放送が終了した時に、大洗駅前の商店街の方でスタンプラリーイベントを開催したのですが、残念ながら「潮騒の湯」はサンビーチ海水浴場の南端という、駅から遠い場所だったので、イベントには参加できなかったんです。ですが、ネットなどでガルパンの評判などを目にして「これはすごいぞ」と感じていました。それから、僕がようやく本編を観ることができたのは、年が明けて3月に、最終話の放送に合わせて全話放送した時でしたね。

和田　私も遅ればせながら、BSの再放送で観ました。

――ガルパンをご覧になった感想をおしえてください。

小俣　大洗の町中が忠実に再現されていて、すごく興奮しました。大洗の町中で戦うシーンでは、頭の中でいつも通っている道が思い浮かんで、「こうやってぶつかったけど、そっちに逃げるのか」いう、地元の土地勘を働かせた見方で楽しみました。

和田　なにがすごいって、違和感のなさがすごかったです。リアルそのものでしたね。私は、これまでアニメはほとんど観ていなかったので、「今時のアニメは、こんなにリアルに描いちゃうの」とびっくりしました。大洗の町中を戦車が走っているシーンは、すごくかっこよかったです。でも私は戦車の区別がつかないので、女の子の表情や心の機微を観るのが楽しかったですね。震災で観光客が激減して、生まれて初めて渋滞がないGWを過ごしたので、この作品が観光の起爆剤になればいいなと、わ



大洗の海水浴のメッカでもある大洗サンビーチにほど近い場所にある温泉施設「潮騒の湯」。
レストランや露天風呂からは大洗の海を一望することができる。大洗を訪れた際には、旅の疲れをここで癒して欲しい。

interview
すっかりハマった大洗の人たち

くわくしました。

小俣　常盤さんからコミックスをいただいた時点では、正直、それを使ってなにをするのかわからなかったんです。でも、最終話放送後の3月に行われた海楽フェスタがものすごい盛り上がりで、潮騒の湯にもお客さんが流れてきたんですが、当時はガルパン関連の商品もなければ、ポスター1枚貼っていない状態で。その一件で「ガルパン効果はすごい」と思い、常盤さんにご相談したら、「やりたいなら一緒にやろう」と誘っていただけたんです。それで、キャラクターパネルの次に作るという、戦車パネルの企画に参加させていただくことになりました。

――潮騒の湯に設置された戦車パネルは、黒森峰女学園が使用していた「マウス」ですね。

小俣　一番インパクトがあった戦車だったので、「マウスをください」とお願いしたら、幸運にもマウスがやって来たのでした。アニメを観た後に調べたら、実戦ではあまり活躍できなかった戦車らしいのですが、アニメでは華麗に動いて大活躍していて、まるでラスボスのように感じたので、指定させていただきました。

和田　実は小俣は、その前からKGOに参加していて、パネル作りもやっていたんです。だから、お願いを聞いていただけたのだろうなと思います。

――グッズを販売し始めたのは?

小俣　2013年6月からです。マウスの所有校だし、個人的にも一番好きだったので、黒森峰女学園で行こうと。僕は、味のあるライバルが好きなんです。アニメでも、大洗女子学園の宿敵みたいな位置づけでしたし。それはさておき、グッズを作るのは初めてだったので、常盤さんと相談しながら、第一弾のタオルを作りました。そうしたら、フランスの方からメールで「来年の海楽フェスタに行くので、取り置きしておいてくれませんか?」と、予約まで入りました。

和田　うれしかったですね!

小俣　パネルやグッズを扱うことで、いろいろなお遊びの仲間に入れたような気がして、うれしかったです。

潮騒の湯ならではのファンへの恩返し

――劇場版で、潮騒の湯が描かれたときはどうでしたか?

和田　天にも昇る心地。大洗磯前神社にお祈りした甲斐がありました! それからはお客さまの数も桁違いになりましたし、館の隅々まで写真を撮ってくださって。私がお店に顔を出すと、皆さん話しかけてくれて、「あそこはもう行った?」なんて、エンドレスに会話が進むのがすごいんですよ。ガルパンファンの皆様は、本当に礼儀正しくて優しいので、おもてなしする側の私たちも、温かい気持ちを受け取っています。そのせめてもの御礼として、イベントの時には、劇中で描かれた女風呂を男性の方にも公開しています。

小俣　毎年3月の海楽フェスタと、11月のあんこう祭にはオールナイトで営業しています。きっかけは、2015年の海楽フェスタのときに、近隣の宿が満室で困っているファンの方のために、オールナイトで営業できないかと杉山さんと常盤さんから打診されたことです。祭の本番まで、時間を潰してもらうシェルター感覚でオープンしたのですが、申し訳ないことに休憩室がギュウギュウになるぐらい混み合ってしまうんです。それでも文句も苦情も要望もなく、ゴミもなくてキレイに使っていただいた上に、「ありがとうございました」とお礼を言ってくださるんです。

和田　社長も「ガルパンファンの皆様には頭が上がらない」といつも言っています。館内やお風呂の写真も、規律を破ってまで撮影しようとする方が一切いないんですよ。何人いらしても、うちの心地よい空間が崩れないので、みんながいい感じで居ることができるんです。毎回、ファンの方すべてにお礼を言いたいですね。

――最終章に期待することはありますか?

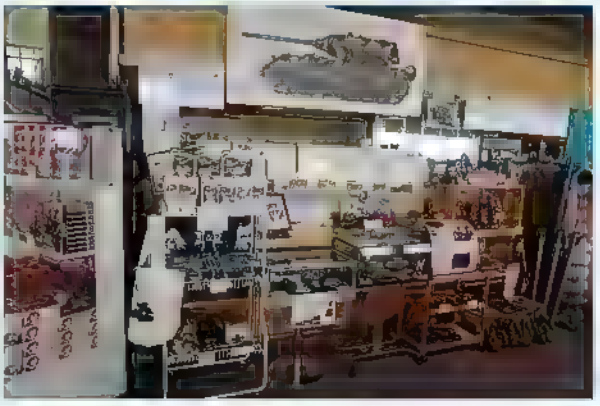
和田　私の願いはたったひとつ、戦車戦を大洗町だけでやって欲しいですね。商店街に風穴を空ける勢いで、おもいっきりやっちゃって欲しいです。

小俣　そうなるといいですね。



劇場版のエキシビションマッチの打ち上げシーンに女風呂が登場。劇中では湯船だけでなく、建物の細部も描かれている。

いろいろな遊びの仲間に入れた感じがうれしかった



潮騒の湯にあるガルパングッズコーナー。施設に訪れたキャストやスタッフのサインなども展示されている。



潮騒の湯の看板戦車であるマウス。ガルパングッズコーナーの上にその存在感をアピールすべく飾られている。



潮騒の湯のオリジナルガルパングッズである黒森峰高校のタオル。この他エコバッグなどのグッズも販売されている。

経営企画課購買係

島根隆幸

大洗ホテル



大洗がガルパンと関わり始めた初期の頃から、作品のバックアップに積極的に参加してきた大洗ホテルの島根隆幸さん。ホテルぐるみでどのようにガルパンを盛り上げてきたのか、その経緯を語ってもらった。

――ガルパンとの最初の接点は？

島根　「オートガイド」という茨城に密着した中古車雑誌がありまして、その巻頭で、商工会のチームが作ったオーアライダーという地方プロレスのレスラーとコラボした大洗を紹介する企画に参加したんです。常盤さんたちと一緒に商店街を巡って誌面を作ったのですが、その作業が終わった時に「次はこれです」と渡されたのが西住みほちゃんと戦車の絵でした。「何ですかこれ」って目が点になりまして。その後、杉山さんがご挨拶に来て下さって、詳しい事情を聞きました。10月TV放送開始で、11月のあんこう祭に向けてガルパンを絡めてイベントをやりたい、と。うちは記者会見を開ける場所があるので携わらせていただきました。その時はそれぐらいで終わりかな、と思っていたんです。

――もう5年以上も前ですね。反響を感じたのはどの辺りでしたか？

島根　第4話で肴屋本店さんに戦車が突っ込むと話だけは聞いていたんですが、茨城にはローカル局がなくて、本放送が見ることができず、私達は動画サイトのいばキラTVさんとかBSで見ていたので、東京の皆さんよりタイミングが遅れて視聴していたんです。ある日出勤途中に、神社の坂道で写真を撮っている人を見かけたんですよ。普通は撮らない場所を撮影していたのが印象的で、ああガルパンに登場したのかな、と。

――実際にアニメをご覧になってみていかがでしたか。

島根　1・2話から戦車の動きはリアルですし、キャラクターもいわゆる美少女ものすぎる内容ではありません。大洗の街並みもリアルに登場するし、毎週ワクワクしながら観ていました。

ガルパンファン来訪！祭りがキャパオーバー

――ファンの来訪を顕著に感じるようになったのはあんこう祭からでしょうか？

島根　そうですね。前日は記者会見のお世話をさせていただいて、当日は子供達を連れて客として祭に参加したのですが、もう人の量と熱がすごくて。なんだこれって。

――前年の倍は来ていたので、キャパを超えていたでしょう。完全に読めないレベルですよね。

島根　読めませんね。今後どうなるかなという心配もありました。アニメの企画が大洗で動いているのに、こちらは何も準備やおもてなしでき



interview

すっかりハマった大洗の人たち

遊びと仕事を本気で面白くやっていきたい

てなかったんです。ただTV版が一旦終了して最終回放送まで3ヶ月あったので、そのタイミングでスタンプラリーを始めました。そこで初めて冷泉麻子さんのキャラクターパネルを置かせてもらって、結構反応をいただいたんです。海楽フェスタに続いて、OVA、映画化の発表もされて、そこからずっと右肩上がりで盛り上がっている感じですね。ガルパン後2年目のあんこう祭は10万人ぐらいの賑わいだったと聞いています。

――島根さんはお仕事以外でもガルパンとの繋がりがあるんですよね。

島根　「コソコソ作戦本部」というチームと、常盤さんを中心にしたKGOというガルパンを支援するチームがあります。自分は「コソコソ作戦本部」に参加しており、肴屋本店の大里さんや観光協会、町役場の方々と、海楽フェスタをはじめとした町の大きなお祭りのルート整備や警備関係に関わっています。

大洗ホテルアルバイト フロント係の冷泉麻子

――やはりターニングポイントになったのはキャラクターパネルを町中に置いたことでしょうか。

島根　常盤さんからの提案で商工会の皆様が作成し、当初は海楽フェスタの後1週間ぐらいで撤去する予定でしたが、協力いただいたお店の方々もパネル自体が「看板娘」みたいな感じになって、愛着が湧いてしまったようだったので継続することになったんです。すると、パネルのキャラに合わせたグッズを作成するお店も出てきて、ファンの思いと上手くミックスされました。その結果、今に繋がる形で長く続いてるのかな、と。

――大洗ホテルのパネルは冷泉麻子さんですね。

島根　どのキャラがいいかと聞かれた時に、何となくうちの仲居さんの採用基準で見てしまって、黒髪の子の方が着物が似合うな、と。

――バイトの面接ですか(笑)。

島根　実際、冷泉麻子さんは大洗ホテルのアルバイトとして採用させていただいています。今はフロント係ですね。ちゃんと役員会議に話を通して、高校生なので社員は難しいということから、アルバイトで決済が下りました(笑)。名刺も社員のものと同じ扱いで、経理処理もしています。会長をはじめ役員の方々は、最初の頃は何のことかよく分かってなかったと思います。でも、仕事と遊びと本気で取り組んでいたのを見てくれていたので、ちゃんと理解して頂いております。

――他にタイアップなどは?

島根　当初は宿泊プランを提案させていただきました。アニメ本編で山側の方から鳥居が見える所を戦車が通るシーンがあるんですが、その付近を窓から見ることができる部屋があるので、そこを提供させていただきました。9月1日は冷泉麻子さんの誕生日なのでプランを組んでいます。その他、第6巻に収録されているOVA「エンカイ・ウォー」ではうちのホテルの宴会場が出ているので、それを真似て宴会の宿泊プランをやってみたのですが、規模や参加人数が多くて、担当者が私一人ではちょっと厳しかったんです。そこで2年目からは、宿泊は地元のお宿様にお任せをし、当館が持つ大きな会場を利用したトークショーなどを中心に、イベントを用意させていただいています。

――ファンにメッセージを。

島根　ファンの方には何度も来ていただいてありがたいです。最近では個人の利用だけではなく、ファンの皆様がお勤めされる企業の忘年会などでもご利用いただいています。本当に感謝の言葉しかありません。微力ではございますが、これからも当館が出来る事を中心にご協力させて頂きたいと考えております。これからもガルパンと大洗と、そして大洗ホテルで頑張っている冷泉麻子さんの事も(笑)、宜しくお願い致します。



OVA「エンカイ・ウォー」で登場した大洗ホテルの宴会場。トークイベントなどでもよく使われるため、ガルパンファンにはお馴染みの場所だ。



売店前に設置された冷泉麻子のパネル。朝は弱い設定だが夜は強そう、ということも夜も忙しいホテルならではの選定基準だったという。



麻子の名刺。宿泊客は自分の名刺と交換する形で入手可能。営業活動の一助にもなっているという。なお売店でお土産を買っても入手できる。



売店の一角に設けられたガルパンコーナー。イラストやグッズの他に、関係者のサインやファンが描いたイラストなども飾られている。





石井藤太郎　石井和子

大洗シーサイドホテル

『ガルパン 劇場版』で KV-2 の砲撃を受けるシーンで有名になった大洗シーサイドホテル。それをネタにガルパンファンを大いに盛り上げたのをはじめ、ファン向けの宿泊プランやイベントなども積極的に行うサービス精神の原動力にはどんな思いがあるのか？ 親子でガルパンにハマった大洗シーサイドホテルの石井和子さん、石井藤太郎さんに話を伺った。

ガルパンとの出会いは西住みほのパネルから

――ガルパンとの関わりは、どんな形で始まりましたか？

和子　2012年の放送当時、茨城県では地上波の放送がなかったので、作品については知りませんでした。ところが、最近町中でカメラを持って歩いている方がたくさんいらっしゃるなと気付いたんです。不思議に思っていたら、大洗町商工会で協力したガルパンが盛り上がっていますと聞きました。

藤太郎　その頃私は、東京で美容商社に勤めていました。アニメ好きの友人から「大洗が舞台になる」と聞いて見始めたんですが、第4話で、大洗の町中で戦車戦をやっているシーンを観て感心して。母に「大洗がすごいことになってるよ」と教えたんですが、現地の方が知らなかったんです。

和子　そこでいろいろ教えてもらっているうちに、放送終了後の5月ぐらいに、商工会のスタンプラリー企画のパネルを置くことになりました。大変ありがたいことに、うちには主人公の西住みほちゃんが来てくれて。その後は、ファンの方から作品について教えていただくことが多くなりました。そうこうしているうちに、息子が貸してくれた本編映像をやっと観ることができて、ようやくいろんなことに納得がいきました。そこで杉山さんに、「ぜひ次はうちも壊してください」なんてお話をさせていただきましたね。

――2014年10月には、大洗女子学園修学旅行と銘打った、宿泊イベントを開催していますね。

藤太郎　私はまだ東京で仕事をしていた時期で、母から「黒髪ロングのカツラをひとつ」と発注を受けたんです。聞けば、母自身が被ると(笑)。



和子　常盤さんに西住しほさんのコスプレを「やるしかない」と言われて……。貴重な体験をさせていただきました。

藤太郎　その時点でも、おもしろい作品だったぐらいの感想で、実際に大洗町がどうなっているのかあまり知らなかったんです。その後Uターン転職で大洗に戻ってきて、町中にキャラクターのパネルが置いてある様子を見て、驚きました。当館では2014年4月から、「ガールズ&パンツァー」応援宿泊プランが始まったんですが、劇場版公開後はさらにお客さんが増えたと思います。本当に、これだけの

interview

すっかりハマった大洗の人たち

人を動かす力には驚きますね。大洗町に移住した方も、今では50人を越えたと聞いています。当館でも今年移住してきた2名を採用しました。

和子　2人とも明るく元気で、「移住して本当に良かった」と言ってくれるので、安心しています。私たちよりも作品に詳しいので、応援宿泊プランをご利用になったお客さまとも仲良くお話しをしてくれたりするんですよ。「ガルパンが好きだから、ガルパンに関わる仕事ができて楽しい」と言ってくれるので、本当に私たちも助かっています。

藤太郎　社長をはじめスタッフや私たちも、「おもしろい作品だったから、大洗に来てくださるお客さんに少しでも楽しんでもらえるようにしたい」と思って、取り組んでいます。

本当に砲弾で壊れた!? ホテルの壁面が話題に

――2015年に劇場版が公開されると、ホテルが話題になりましたね。

和子　息子と劇場版公開初日に映画館に行ったんですが、ホテルに砲弾が当たったシーンで、思わず「きゃー!」となりました(笑)。道路側から来ると思っていたら、海からKV-2が来たのにはびっくりしましたが、派手に壊していただいたので嬉しかったですね。その後「大洗に来たお客さんに、クスッと笑ってもらえたら」という軽い気持ちで、砲弾で撃たれた宴会場の外壁をブルーシートで覆ってみました。

――それを撮影した画像が、ファンによってネット上で拡散し、ニュースに取り上げられたんですね。

和子　ところが、思いつきでやったので、海風でブルーシートを支えていた重石が舞い上がって、窓ガラスを割ってしまったんです。それで落ち込んでいたんですが、逆に皆さんには喜んでいただいて(笑)。

藤太郎　現実で窓を割ったなんて恥ずかしくて、当初は黙っていたんですが、社長が町内の飲み屋さんで常連のファンの方に話してしまい、広まったんです。本当にしょうもない話ですが、反響の大きさにびっくりしました。

――そして次は、パネルで砲弾痕を再現することになったんですね。

和子　社長が自ら発注して作っていました。私は設置する当日に初めて知りました。今度は事故がないように、きちんと施工してあります。

藤太郎　個人的にはちょっとやりすぎかなと思ったんですが、設置した当日に立ち寄ってくれたファンの方が、SNSに写真をアップされて話題になりました。個人的にも、ガルパンのおかげで30歳をすぎてから母と並んで映画を観ることになるとは、色々と感慨深いです(笑)。

ガルパンのおかげで素敵な体験ができた

地域の助け合いで作った宿泊プラン

――応援宿泊プランを作るにあたり、苦労したことはありましたか。

和子　最初の「戦車ケーキ」を作るときには、洋食の調理チーフと一緒に、いろんなお菓子を買ってきて試行錯誤しながら作りました。おかげさまでそれが名物になり、今度はケーキと宿泊特典グッズを付けるプランを考えたんですが、その時には肴屋本店さんに何度も足を運んで、いろいろ教えていただきました。今は、客室に聖グロリアーナ女学院にちなんだ銘柄の紅茶や、ポストカードを置いています。

藤太郎　宿泊した方のアンケートでは、「プランを長く続けて欲しい」というご要望が最も多いので、どんどんグレードを上げるというよりも、プランを長く継続していきたいと考えています。また修学旅行イベントに参加した方のアンケートには、「人生で一番楽しかった」など、小さな字でびっしりと感想を書いて頂いて、読んだベテランスタッフが涙を流して喜んでいました。仕事の中でやりがいは色々とありますが、ここまでの感動はそうないと思うんです。そんな素敵な体験ができたのも、ガルパンのおかげだと思いますので、引き続き訪れる方たちと一緒に楽しんでいけたらと思っています。



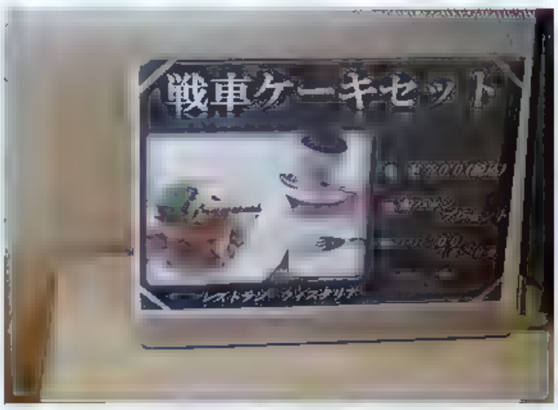
劇場版でKV-2の砲撃を受けた壁面に取り付けられた弾痕型のパネル。現地を訪れたファンを喜ばせるサービス精神で設置された。



大洗シーサイドホテルの「看板娘」である西住みほのパネル。ホテルの入り口に置かれており、訪れるファンを出迎えてくれる。



ガルパン宿泊プラン利用者向けのノベルティ。部屋に置かれた紅茶はダージリンやアッサムになるなど、細かい部分にも気を配っている。



大洗シーサイドホテルのカフェの名物メニューとなっている戦車ケーキ。戦車の形状を再現している逸品だ。

ガルパンは大事なきっかけ作り

店長

石田直也

金丸釣具店



恵比寿様の衣装を着て、大洗で「釣り」の魅力を伝え続ける金丸釣具店の店長・石田さんもガルパンを応援するうちにハマってしまった人物。釣りとガルパンをどう絡めてもりあげているのか？　その思いを語ってもらった。

—その衣装は恵比寿様ですか。

石田　釣りの神様ですから。色々な方に釣りに親しんでいただきたくて、ガルパン以前から着ています。

—ガルパンとの出会いは？

石田　当時は東日本大震災の後で、将来に対する閉塞感がありました。大洗では津波による人的被害は出ませんでしたが、原発の問題があったんです。アンコウやシラスなどの魚介類が名産ですが、安全面での風評被害があって、なかなか「大洗はいいぞ」とPRできなかった。そこへ大洗がアニメに出るという話が来て、大洗が舞台になる第4話では結構盛り上がりました。アニメを通してPRというよりは「楽しいな」という印象を受けましたね。

—アニメ全般はお好きなんですか。

石田　そうでもないんですが、ガルパンに関しては地元の者なので興味も湧くじゃないですか。単純に大洗部分への親しみがありましたが、物語もキャラクターもすごく立っててファンになりました。西住みほちゃんの生い立ちや、各話ごとに入念に考えられた物語。とりあえず女子高生出して男子アニメファン獲得、という単純な発想ではないですよね。あんこうチームやアヒルさんチーム1つ1つに個性がある。戦車のディテールにもこだわってますし。

—その後、ガルパンキャラのパネルを置くようになったんですね。

石田　商工会青年部の方の提案が見事にハマりました。それをツイッターなどのSNSで紹介したことで「あそこの町はマジでやべえぜ」みたいな感じになって。ある方に言わせると「大洗はガルパンランドだ」と。テーマパーク的な部分があって、食も楽しめる、「ここが戦車が突っ込んだ肴屋本店か」という感じでアニメに登場した風景が見られる。うちはプラウダ高校のクラーラちゃんに看板娘になっていただいて、すごくありがたいです。その声優のジェーニャさんも2回ほど来ていただいて、写真やサインもいただきました。



金丸釣具店外観。パネルは2枚ともプラウダ高校のクラーラ。片方には彼女の声優ジェーニャさんのサインが書かれている。

ガルパンのパネルが店同士の絆も深める

—誰が看板娘になるかは分からないんですね。

石田　分からないですね。でもこれが縁で、うちも3月にプラウダ高校の校章入りの軍手と巾着をセットにした商品を作りました。



臙脂色の地にプラウダ高校の校章がプリントされた軍手と巾着のセット。金丸釣具店のロゴも入っている。

—砲弾型のウキも作られましたね。

石田　ぶっちゃけ苦肉の策でネタ商品なんですが、普通に釣具としても使えるんですよ。ハゼ釣り大会で13尾ぐらい釣ったお客様がいましたからね。うちで開いている大会で初心者の方にはレンタルもしていますし、ガルパンファンを対象にグッズの抽選会もやっています。

—ガルパンと釣り、本来ないはずの接点が生まれましたね。

石田　特にクラーラのパネルが来てからはプラウダファンの方がいらっしゃって、時間を忘れるぐらいお話ししたりもします。きっかけ作りは大事で、パネル目当てに来てくれたのに、ガルパンに関係ない釣り具を買って下さる方もいますしね。

—商店街のお店同士に、ガルパンを通しての繋がりはあるんですか。

石田　同じ高校のキャラのパネルがある店とは自然と話をするようになりましたね。カチューシャとノンナのパネルがあるさかげんさんでは、プラウダというお酒を飲ませてもらったり。絆が強まった気はします。

—ファンへのメッセージを。

石田　クラーラのパネルや砲弾ウキ、プラウダ校章入りの軍手や巾着があります。レンタル釣り竿もやっています。この本が出る冬には、ハゼやシーバス(スズキ)が釣れますよ。大洗にいらした際にはぜひお立ち寄りいただけたらと思います。



店内の一角にはファンが持ってきた大量のグッズや声優さんのサインなどが展示されたガルパンコーナーがある。

interview
すっかりハマった大洗の人たち



関根正治
豊年屋機工部

ガルパンの音楽プロデューサーの関根陽一さんのお父さんである関根正治さんは、大洗をガルパンの舞台とする際に、作品と町を繋いだ功労者のひとり。ガルパンとの関わりについて、その思いを聞いた。

――関根さんの息子さんはランティスの音楽プロデューサーで、ガルパンの舞台を大洗にするという際にまず相談を受けたんですよね。

関根　最初はメールで色々な資料を10枚ほど送ってきたのかな。「大洗を舞台にしたアニメを作るから、役場や商工会とかに話を通してくれ」と。その時ちょうど大洗町商工会会長の田山東湖先生が県会議長だったから、話を持っていったんです。

――アニメ本編はいかがでしたか。

関根　第3話までは大洗女子学園の町は出てくるけど大洗そのものは出てこない。すると第4話でいきなりでしょ。俺の車まで出てきたからね。息子に聞いたら資料の写真に写っていて、その通りに描いたって。

――再現度の高さは皆さん驚かれたようですね。物語はいかがでしたか。

関根　感心するぐらい筋書きがいい。みほはスーパースターではないわけでしょ。勝てない相手がいる、だからその先が気になる。

――こちらのお店の場合、お客さんは何を買われていくんですか?

関根　うちは関係者ということもあったし、パネルも最初は手を挙げなかった。そしたら余ったんだよ、パネルが。余ってるなら協力する、って言ったらツチヤが来たの。

――そこは関係性やお店との相性を考えて配置したみたいですね。

関根　でもファン向けのグッズとかは何もやってなかったんですよ。するとファンの人は工事用の道具をどんどん買っていく。俺は電気屋だ、俺は大工だから仕事で使う、って3千円も4千円もする道具をさ。申し訳ないですよ。そのうち常盤さんや杉山さんが「何か作って下さいよ」って。それで、もっと安くてガルパンらしい物を作ろうと。

――写真だけ撮って帰るのは申し訳ないって気持ちがありますから。それで軍手を作られたんですね。

関根　儲けるつもりはないから値段は300円、ギリギリの所にしたね。これでひとつ大儲けしてやろうなんて、この町の人間は思ってないからさ。ガルパンファンはそういうところでもこの町を気に入ってくれたのかな。これは結局本業じゃない、おもてなしというか、コミュニケーションだよ。足が出なきゃいい。

10万人ファンが来ても町の中が汚れていない

――劇場版公開からかなり経つのに、ファンの足は遠のきませんね。

関根　アニメを超えてるよね。アニメに関係ない町のクリーンナップ作戦や町民運動会に、ガルパンファンが参加するからね。この間は大洗で結婚式やった人もいた。ウエディングドレスで各店舗の前で記念写真撮って。10人ぐらい付いて回っていたけど、それが全部ここで知り合った人だって。移住者も50人ぐらいいるよ。

これはアニメ超えてるよね

――大洗で縁が結ばれたんですね。

関根　町に来る人はいい人が多いんだよね。店にお土産まで持ってきてくれる。それにみんな食べ物のゴミとか持ち帰ってるし、自分のじゃないゴミまで拾っていく。10万人集まったって町の中が汚れてないからね。町は大喜びだと思うよ。

――『ガルパン 最終章』が始まりますが、予想や希望などはありますか。

関根　特には考えてないな。今が夢のようなものだからね、この先こうなったらいいなんて大それたことは考えてないよ。

――ところで、関根さんはバンドをやられてるそうですね。

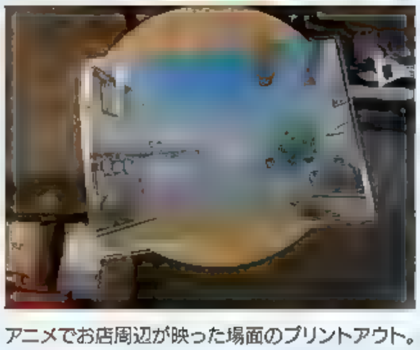
関根　ビッグバンド。去年の12月には水戸文化センターで戦車道行進曲もやったよ。ガルパンファンが大勢来てたのにみんな静かなんだよ。コンサート終わって聞いてみたら「あの場所では声は出せない」って。ジャズなんだから構わないのに(笑)。



豊年屋機工部外観。パネルは大洗女子学園の整備担当ツチヤ。店内にはツチヤと似たツナギを着た関根さんのパネルも。



下二種はレオポンさんチームマークの入った大洗女子学園自動車部軍手。上のカゴ左端はピンク色のあんこう軍手。



アニメでお店周辺が映った場面のプリントアウト。左側真ん中辺りに駐められている自動車が関根さんの車だ。

ここまで来たら責任を持ってやっていきたい。



井上誠　井堀嘉延　山嵜敬太　永井利之

イベントサポーターズKGO

大洗でのガルパン関係のイベントをはじめ、その運営を全面的にサポートする技能集団「イベントサポーターズ KGO（以降 KGO）」。「勝手にガルパン応援団」から名称を変更し、より積極的に活動を行うようになった経緯やイベントサポートにかける思いを主要メンバー4名に語ってもらった。

お手伝いという形から始まった「勝手にガルパン応援団」

――そもそも、KGOはどのように結成された、どんな組織なんでしょうか？

井堀　ごく初期の頃、ガルパンの放送開始に向けて常盤さんと杉山さんがガルパンとファンのファーストコンタクトを何とか盛り上げようといろいろと画策していたんです。その時に、常磐さんが経営しているクックファンの常連のお客さんで、アニメ好きが3人いて。何かをやるにしても人手が足りない状態だったので、その3人に手伝って欲しいと常盤さんがお願いしたのが、「勝手にガルパン応援団」のスタートでした。そこから、仲間内の紹介でメンバーが増えていったという感じですね。

――他のファンの方が「KGOに入りたい」と思って入れるものなんでしょうか？

井堀　募集はしていなくて、その都度適した人材を、今いるメンバーの知り合いから探してきて一本釣りしてくる形式で入ってもらうという形です。大洗在住の方は主に商工会青年部でガルパンに関するお手伝いをされていて、大洗在住ではない町外のメンバーが所属しているのがKGOなんです。

――かつては「勝手にガルパン応援団」だったのが、現在は「KGO」という名称になっていますが、どのような経緯で名称変更になったのでしょうか？

井堀　最初は有志による集まりとして、イベントのグッズ販売ブースなどの安全管理程度だったんですが、回を重ねるごとに声優さんの出演イベントのセキュリティなどもお手伝いするようになりました。そうなると、「勝手にガルパン応援団」という、「勝手に」無許可で活動していると誤認されるあやふやな団体ではなく、名称もちゃんとしましょうということになったんです。そこで、一度解散して大洗まいわい市場さんに受け皿になってもらう形でリニューアルを図りまして、イベントサポートチームとして新たに「KGO」という旗を上げさせていただきました。

――現在のメンバーはどれくらいになるんでしょうか？

井堀　固まっているのは13名くらいですね。みんなサラリーマンや自営業なので、転勤などで疎遠になっているメンバーなどもいます。



KGOのチーフとしてチームをまとめる立場でもある井堀嘉延さん。今回のインタビューでも中心として話をしてくれた。

イベント運営に欠かせない技能集団として進化

――メンバーは得意な分野などがあったりするのでしょうか？　自己紹介を兼ねてどのような業務を担当されているのか教えてください。

井堀　僕の本業は自営の工務店です。KGOではチーフのような扱いになっていて、イベントごとに常盤さんから送られてくるイベント内容をマニュアル化して、全員が共有できるような調整をするのがメインです。キャストの動線や誰が何時に会場入りするかなど、全体的なタイムスケジュールやマップを利用した安全柵の位置決めなど、声優さんのセキュリティ対策もやっています。

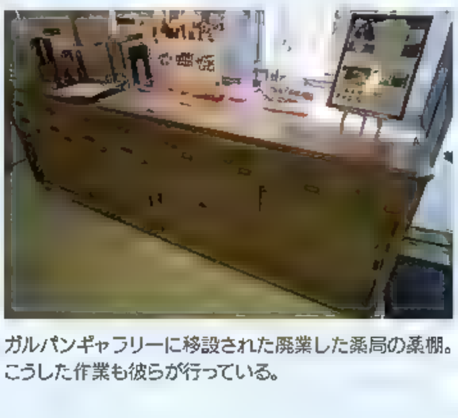
永井　製造業です。カメラを趣味にしているということで、声をかけられました。イベントでプロのカメラマンの方は声優さんをメインに撮れるので、その他のイベントレポートの撮影を全部任されています。カメラマンが手配できなかった突発的なイベントでの撮影係も担当します。

山崎　僕は装置等を扱う技術系の会社員です。KGOではオールラウンダーとして何でもやるような感じですね。

井堀　彼は行動力があって、どこにでも行ける機動力という部分で協力してもらえないかと思いまして。彼自身が交通関係の学校に行っていて、電車やバス、道路などのインフラの勉強をしていたと聞いて、これは使えると。イベントの移動などで、ちょっとした渋滞でもすぐに指示を出して時間を短縮できるルートを考



KGO が制作したイベント運営用のマニュアル。タイムテーブルからキャストの動線まで詳細に書かれている。



ガルパンギャラリーに移設された廃業した薬局の薬棚。こうした作業も彼らが行っている。

interview

すっかりハマった大洗の人たち

えてくれたりします。

井上　KGOにエアガン関係が趣味の方がいて、行きつけのショップ繋がりで入りました。以前はコミケのスタッフをやっていたということを話したところ、誘われたという感じです。

井堀　彼が入るちょっと前から、イベントの列の整理をどう安全に行うかがテーマになっていて。そこで、一度彼に来て見てもらったら、「これじゃダメだ。ここに人を集めてこう動かした方が安全に行える」というような指示をだしてくれて、じゃあ一緒にやろうと。

井上　僕の場合はずっとコミケのスタッフでやってきたことだったので。そういう流れから、KGOでは主にイベントの整理関係をやっています。本業は塗装業なので、設営などに使うものを作ったりもしています。

井堀　KGOは、当初はガルパンに特化したグループだったんですが、「せっかくこんなに人材が集まって



KGOのクルーであることを示すロゴマーク。メンバーはイベント時にこのロゴマークの入ったスタッフ用のポロシャツなどを身につける。

ノリとしては部活や文化祭と一緒ですから、活動自体を楽しんでいるところはあります。

いるのにもったいない」ということもあって、現在はガルパンに限らず、大洗に関連するイベントをサポートする形で運営しています。

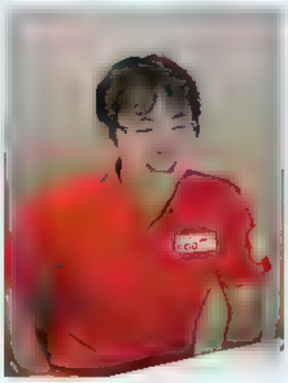
――イベントのサポート以外のお仕事もされているんでしょうか？

井堀　これまで、鹿島臨海鉄道の車両や茨城交通のバスのラッピング、あんこうタクシーのラッピングなどの助っ人的活動をしてきました。

井上　あとは大洗磯前神社のガルパン巨大絵馬も自分たちで作って奉納しています。

井堀　ここ最近ではイベントと一緒に行われる「出張まいわい市場」の物販でお手伝いもしています。まいわい市場さんが僕たちの受け皿でもあるので、物販イベントに関しては持ちつ持たれつの関係でお手伝いをしています。

――活動が本格化するにつれ、会社組織化するような提案が出たりはし



交通関係のインフラに強く、各地に移動するフットワークの軽さが特徴の山崎敬太さん。普段は原子力関係の機器に関する仕事をしている。



KGOが関わるイベント会場にて、オフィシャルカメラマンとして写真撮影などを担当する永井利之さん。

なかったのでしょうか？

井堀　NPO法人にしようかという話もあったんですが、そうなると敷居が高くなってしまう。僕たちは基本的には本業を持っていて、その時々に参加できるメンバーが来て出来る範囲でやればいいという、強制ではなく、緩い活動方針でもあるので。それこそ、イベント当日は参加できないけど片付けには参加するというメンバーもいれば、準備だけする、アイデアを出す、PCなどで文書作成、イベント表舞台には来ないけど裏方をやる人など本当にバラバラで。それを引っくるめていいんじゃないかと。

ファンと関係者の中間の立場という苦労

――立場的にはファンと関係者の中間ということもあり、仕事を理解してもらい難い部分もありますね。

井堀　一部のファンの方からは、「トークショーの時に声優さんの近くに行けていいですね」と言われることもありますが、基本的には仕事ですから。ステージに背を向けて会場の保守をしているし、イヤホンで聞いている無線連絡は常に情報が入りっぱなしですから、終わってみるとほぼステージ内容を聞いている余裕はないです。見た目以上に業務になっているので、そこは理解していただけると助かります。

永井　気持ちとしては、ここまで来たら責任を持ってやりましょうという感じで、ファンの延長とはちょっと感覚が違いますね。

井上　終わった後のビールとお風呂が楽しくてやっている感じかなと。

井堀　ノリとしては部活や文化祭と一緒ですから、活動自体を楽しんでいるところはあります。毎回常盤さんからイベント内容とテーマが降りてきて、みんなで調べて実現化して、うまくいってもいかなくても「良かったんじゃないのかな」ってビールを飲んで終わるという。

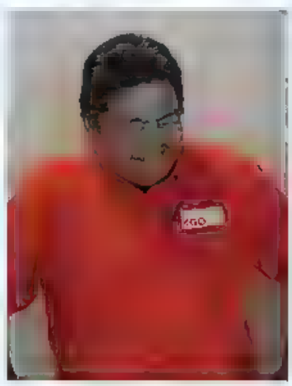
――KGOから見たガルパンファンはいかがですか？

井堀　ファンのみなさんの声優さんを少しでも近くで見たい、物販はいち早く手に入れたいという気持ちは理解できるので混乱にならないよう安全に楽しんでもらうように対応には神経を使っています。その一方で、整列して待つということにはものすごく協力的なので、そこは助かっています。

井上　整理する側としては、ピリピリしていますが、みなさんが安全に楽しめるように気を遣っています。

――いろいろとご苦労はあるかと思いますが、まだまだガルパンとの関係は続きそうですね。

井堀　僕たちは「TVが終わったら活動が終わりだね」って言っていて、常盤さんからは「OVAがあるから、そこまで付き合ってくれ」と言われたら、今度は劇場版となり、それが終わったら最終章があると。そんな形で更新して続いてきたわけですが、僕たちは杉山さんや常盤さんを信頼して、ついていっているという感じです。常盤さんが「やろう」ということならやってみようと。そういう志を持った人が、「俺もやるからついてきて」と引っ張ってくれる。そうした活動は本当に面白いので、可能な限り続けていきたいです。



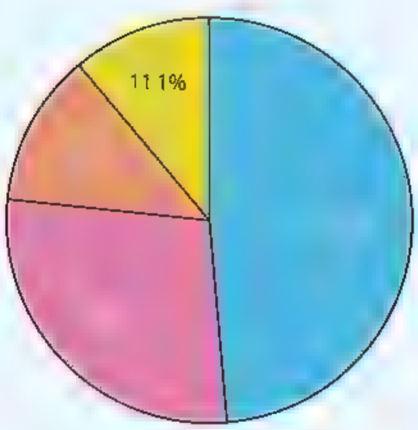
KGOの混雑対応係を担当する井上誠さん。かつてコミケスタッフだったという経験を活かして参加。以前は陸上自衛隊に勤務していた。

ガルパンの舞台を味わおう！

大洗散歩

ガルパンの舞台として劇中に登場したことをきっかけに多くのファンが訪れるようになった茨城県の大洗町。戦車が走り回った町に訪れると、新鮮な魚介類をはじめとしたグルメ、史跡や自然に囲まれた立地、そしてファンを温かく迎えて町の人たちに触れることで、町自体が持つさらなる魅力に引きつけられ、何度となく足を向けてしまっているファンも多いはず。そこで今回は、大洗観光協会の協力のもと、改めて大洗町の魅力に迫ってみた。





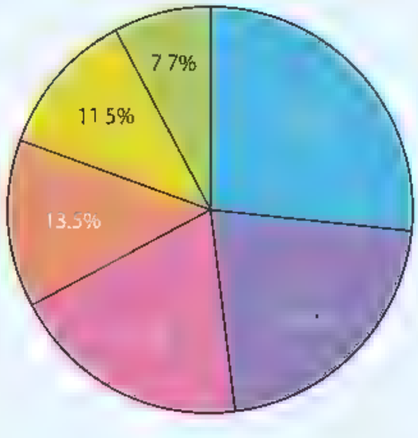
一般旅行集計

何か要望はありますか？

再度大洗に来るにあたってのリクエストを聞いたところ、イベント開催を増やして欲しいというものと、宿の数を増やして欲しいという希望が多かった。イベント開催時は宿の確保が難しいことが理由だと思われる。また、鹿島臨海鉄道はICカードを導入していないため、利便性の向上を図って欲しいという要望も多かった。

- またイベント開催
- トイレ増設（町営駐車場など）
- 大洗臨鉄本数増加
- 宿の数増加
- 大洗臨鉄IC導入
- 情報充実

イベント・一般旅行合算集計



大洗にはどこから どうやって来た? アンケート結果公開!

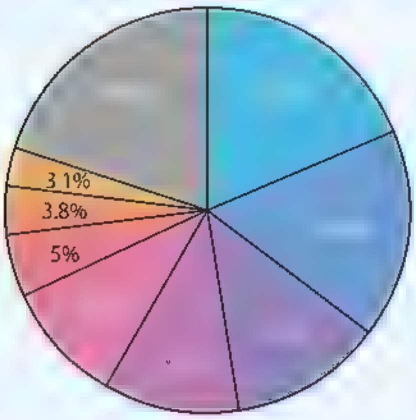
ファンのみんなは、大洗にはどこから、どうやって来ているのか？　大洗ガルパンギャラリーの協力のもとアンケートを実施して、その傾向をチェック。ガルパンギャラリー店頭での一般旅行時調査と海楽フェスタ開催時のイベント来場の2つのデータを比較して見ていこう。



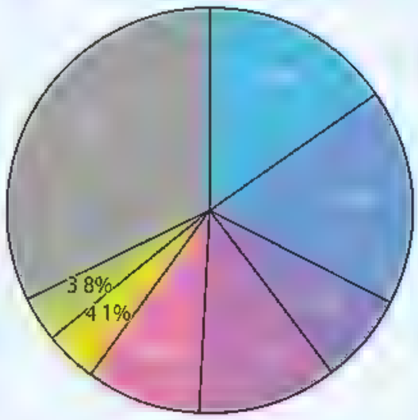
どこから来ましたか?

大洗町に訪れるファンの比率は、関東近県から訪れるファンが多く、その比率は約7割。また、近いということもあり、茨城県内に住むファンの数も目立つ数字となった。イベント時は関西地方や東北地方のファンが多く訪れているのも判る。そしてわずかながら海外から大洗に来たファンもいるようだ。

東京　茨城　千葉　神奈川　埼玉　栃木
水戸　福島　愛知　大洗町　その他



イベント集計

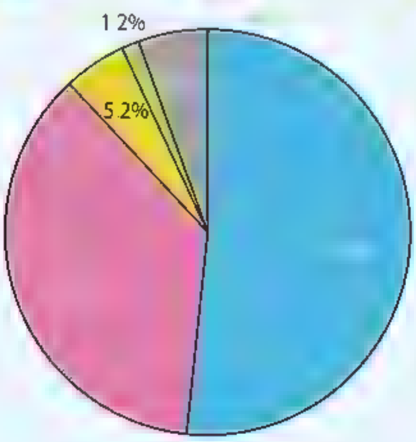


一般旅行集計

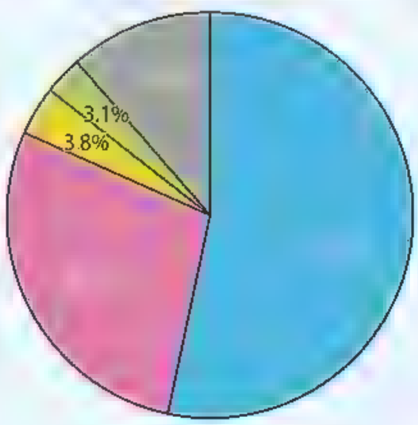
交通手段は何できましたか?

交通手段に関しては、一般旅行、イベント時共通で圧倒的にマイカーの利用率が高い。関東近県からだと、高速道路の連絡が良く、現地での移動にも自動車が適しているためだと思われる。自動車を使わないとなると、水戸から大洗鹿島線を利用したものが圧倒的。場所的に北海道からフェリーを使ってくるファンもいた。

自宅から車　水戸から電車　バイク　自転車　その他



イベント集計

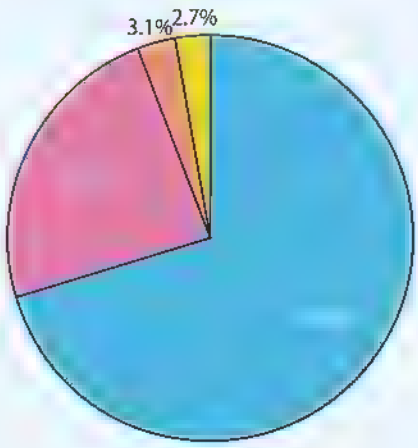


一般旅行集計

何人で来ましたか?

グループなどの複数人で訪れているファンが多いかと思いきや、気楽に旅行を楽しむためか1人で訪れているファンが一般旅行時は約半分、イベント時は7割とかなりの数に達している。とは言え、SNSなどを介して知り合い、現地で集合してオフ会的な会合をしているファンも少なくない。

1人　2人
3人　4人以上



イベント集計

大洗へパンツァーフォー!
主要交通機関MAP

ガルパンの舞台となり、ガルパンファンならば1度は訪れてみたい場所である茨城県大洗町。すでに何度も訪れて大洗を満喫するファンがいる一方で、「いつかは行ってみたい!」と訪れるその日を夢見ているファンも多いはず。ここでは、改めて、より効率よく大洗町に行くための交通手段を検証していきたい。

まずは重要中継地点の水戸を目指そう!

電車、自動車、高速バス、飛行機などを利用して大洗町に向かう場合、目印として目指すのは茨城県の県庁所在地である水戸。高速道路ならば常磐自動車道の水戸方面へ向かい、電車ならばJR常磐線の水戸駅を使うことになるので、インターネットを使って調べる時などは、とりあえず「水戸」を目的にするといいだろう。

●北海道をはじめ、遠方から来るなら……

自動車:商船三井フェリーさんふらわあを利用

飛行機:茨城空港を利用

北海道からは苫小牧と大洗を結ぶフェリー「さんふらわあ」の利用と茨城空港や利用して大洗に向かう方法がある。また、福岡、那覇、神戸と茨城空港を結ぶ航空便があるので、遠方からは飛行機を使うのが便利だ。

●東北・栃木方面から来るなら

自動車

一般道:国道6号線を利用

高速道路:常磐道・友部JCT~北関東自動車道を利用
東北道・栃木都賀JCT~北関東自動車道を利用

電　車

常磐線・水戸駅~鹿島臨海鉄道大洗駅
東北本線小山駅~水郡線・水戸駅~鹿島臨海鉄道・大洗駅

東北方面から来る場合、出発地点が日本海側と太平洋側では交通手段が異なる。太平洋側ならば、常磐道を利用するのが便利。日本海側は東北道を利用すべく移動し、栃木県の都賀JCTから北関東自動車道を経由するのがいいだろう。一般道は国道6号線を使うと移動しやすい。電車の場合は、太平洋側ならばJR常磐線を利用。日本海側は東北本線を目指して移動し、小山からJR水郡線に乗り換えて水戸に向かうのが一般的だ。



●東京方面から来るなら……

自動車

一般道:国道6号線or国道51号線を利用

高速道路:常磐道・友部JCT~北関東自動車道を利用
東関東自動車道・大栄JCT~圏央道・つくばJCT~常磐道・友部JCT~北関東自動車道を利用

電　車

常磐線・水戸駅~鹿島臨海鉄道大洗駅
総武本線・佐原駅~JR鹿島線・鹿島神宮駅~鹿島臨海鉄道・大洗駅

高速バス

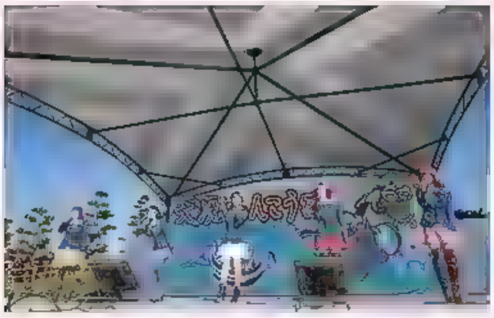
東京駅八重洲口~水戸駅~鹿島臨海鉄道・大洗駅

南関東や東京よりも西の地域(東海、関西、近畿)から大洗に来る場合は、電車ならば1度東京に出るのがベスト。大洗でイベントなどがないタイミングであれば、上野駅からJR常磐線を使って水戸まで移動するのが楽で便利だ。ただし、あんこう祭などのイベント時は水戸駅からの大洗鹿島線が混み合う場合もあるので、迂回路としてJR鹿島線を利用することで混雑を回避することができるので覚えておこう。また、JR常磐線だけでなく、東京駅から高速バスを使うと料金的にはお得なのでこちらもオススメ。自動車で移動する場合は、高速道路の常磐道を使うのが一般的で、友部JCTから北関東自動車道を通ると一気に大洗の近くに出ることができる。

大洗で開催される最大のイベント

あんこう祭の楽しみ方

今やガルパンとは切り離すことができない、大洗を代表するビックイベントとなった「あんこう祭」。ガルパン関係の催しやステージイベント、限定グッズ販売などが行われ、いつも以上に多くのファンが訪れるからこそ、イベント参加の心得を事前に知っておくといいだろう。









心得 その1 ●余裕を持った移動プランを立てよう

2016年のあんこう祭の来場者数は10万人以上。そのため、近隣の主要道路は全面的に渋滞し、現地では駐車場が不足。水戸からの大洗鹿島線の電車には乗客が乗り切れないという状況も発生している。せっかくのイベントも、現地に辿り着けないことには楽しむことができないので、移動に際しては充分な余裕を持って出かけるようにしたい。

心得 その2 ●移動時には迂回路などもチェック

移動時の混雑回避には迂回路などを積極的に利用するのをオススメしたい。あんこう祭当日に電車で移動する場合は、どうしても水戸駅に人が集中してしまうので、東京方面から向かう場合は、移動に多少時間がかかってしまう。状況に合わせて右ページでも紹介した大洗鹿島線を鹿島方面から利用や、大洗町観光課のホームページで紹介している渋滞迂回ルートを参考にするなど、混雑を回避するルートを選ぶといいだろう。

心得 その3 ●宿などはしっかりと事前確保!

あんこう祭には遠方から訪れるファンも多く、大洗町近辺の宿泊施設は2～3ヶ月前にはほぼ満室となってしまう。さらには、水戸をはじめとした近隣の宿泊施設も宿泊が難しい状況になってしまうほど。「宿は取ってないから、当日どっか近くで探そう」などということはほぼ不可能なので、遠方から来る場合は東京での宿の確保なども視野に入れておきたい。

心得 その4 ●目的を持って行動しよう

あんこう祭は大洗のマリンタワー前を中心に、商店街など町の全域で行われる。グッズの購入やイベントの見学などにも、想像以上の長蛇の列ができてしまうので、複数の目的をクリアしようとすると「どちらも達成できない……」ということになってしまうことも。優先して達成したい目的を持って行動し、目的を達成した後にじっくりとお祭り全体を楽しむようにするといいだろう。

心得 その5 ●大洗町の観光は別の日に改めよう

「せっかく大洗に来たのだから、お祭りと共に観光も楽しみたい」。そんな気持ちも理解できるが、当日はじっくりと劇中の舞台となった場所を観て歩くのはほぼ不可能なほどの混雑が予想される。また、大洗町は徒歩で歩くには町全体がちょっと広いため、移動時間などもかなりかかってしまうので、当日は欲張りたい気持ちを押さえつつ、あんこう祭自体を楽しむことをメインしておきたい。

あんこう祭り以外にも楽しみがいっぱい!

大洗イベントリスト

大洗町の人たちはお祭り好きが多いので、あんこう祭だけじゃなく、年間をとおしていくつものイベントが催されている。もちろん、それらのイベントに合わせてガルパン関連やミリタリー好きが喜ぶような催しもあるので、ここではその代表的なものを紹介しておこう。

大洗春祭り　海楽フェスタ

あんこう祭と並んでガルパンと縁が深いイベントが、毎年3月に開催される「海楽フェスタ」。2013年以降は、毎回ガルパンのキャストをゲストに迎えたトークショーなどが行われている。フィナーレには花火大会が行われるので、祭りの最後まで見所がいっぱいだ。

海の月間　艦艇公開 in 大洗(7月開催)

大洗の夏の到来を盛り上げるイベントが「海の月間 艦艇公開 in 大洗」だ。海や船を楽しんでもらうイベントということで、海上自衛隊の護衛艦への乗船、マリンスポーツの体験などを楽しむことができる。ゲストによるステージイベントなど、ガルパンと連動した催しなども行われることもあるので、ファンならチェックしておきたい。

大洗商工感謝祭(11月開催)

あんこう祭の約2週間前に開催される商工会が主催するイベント。祭りの規模はそんなに大きくないが、ガルパン関係のゲストの来場などもあり、毎回の恒例行事として「ガルパンクイズ大会」が行われており、ガルパンファンも大いに楽しめる内容となっている。

キャラクター生誕祭(各月開催)

ガルパンに登場するキャラクターの誕生日に合わせて開催される「生誕祭」。誕生日ステッカーの配布や限定グッズの販売など、ほかのイベントに比べるとガルパンファン向けなので、ちょっとディープな雰囲気を楽しむことができる。開催場所や規模、内容などはキャラクターによって異なっているので、開催情報は「大洗「曲がり松」若旦那日記」(https://ameblo.jp/magarimatu/)で情報をチェックして参加しよう。





本地図は2016年8月に発売された、第2次ハートフルタンクカーニバルパンフレットに掲載されたものの増補改訂版となります。



OARAI MAP 2017.November





江口又新堂のおかみがオススメ！

大洗史跡探訪ぶらり散歩



汽水湖である涸沼と那珂川が太平洋に流れ込む河口付近の汽水域のおかげで、旧石器時代から集落があった大洗は史跡の宝庫。地元にて大洗の歴史を研究している書店・江口又新堂の店主・江口文子さんに、大洗でぜひ見ておきたい歴史的な史跡を解説してもらった。

見晴らし最高の歴史スポット おでぃば山

「大洗周辺にはいくつもの古墳や貝塚が残されているんですが、中でも商店街の裏手にあたる、車では行くことが出来ない小高い山=永町の高台は古墳と史跡を一緒に観ることができる歴史スポット。かつて「お台場山」と呼ばれていたのが訛り、「おでいば山」と呼ばれていて、『ガルパン 劇場版』でも登場しています」（江口）



Ⓐ海防陣屋跡

「1829年、徳川斉昭が水戸藩の第9代藩主になり、その頃から沿岸に迫る異国船に対して警戒感が高まりました。その際に、大洗の港を一望できる場所に見張り台として作られたのが「大洗磯浜海防陣屋」です。大砲なども配備されたことで、台場の役目を果たしていました。現在は、その跡地を見ることができます」（江口）





商店街側から見た海防陣屋跡（写真上）。小高い丘のように見える。『ガルパン 劇場版』では、継続高校がエキシビションマッチを海防陣屋跡から眺めているシーンで登場している（写真左）。

Ⓑ日下塚古墳



海防陣屋跡に隣接する場所にある1600年～1700年前に作られた全長約103mの前方後円墳。田園風景が広がる地形を一望することができる。

Ⓒ車塚古墳



日下塚古墳の後ろ側にある直径100mを越す、関東地方屈指の巨大円墳。古い木々で覆われた、幻想的な雰囲気を味わえる史跡となっている。

歴史資料が充実 Ⓓ幕末と明治の博物館

「ここには、幕末から明治の貴重な書画や美術工芸品が収蔵されています。展示品は期間ごとに入れ替えがあり、期間限定で坂本龍馬の直筆手紙なども公開されるので、歴史好きの人は、大洗散策の際に足を伸ばして見学してみると楽しめると思います」（江口）







幕末と明治の博物館は、『ガルパン 劇場版』でアリクイさんチームがトレーニングを行っていた大洗キャンプ場の敷地と共有した場所に建っている。

廃止された路面電車の暗渠 Ⓔ水浜線跡

「水浜線は、水戸から大洗を結ぶ路面電車として運行されていたんですが、50年前に廃止されました。今でもゴルフ場に向かう道沿いのその線路跡などをはじめ、大洗のあちこちに残されているので、大洗を散策する際に辿ってみると、歴史的な名残を味わうことができます」（江口）





『ガルパン 劇場版』では、ゴルフ場から撤退する大洗女子学園が通る東光台南交差点付近の歩道横には、水浜線の線路跡が残っている。



大洗磯前神社には、毎年新年にガルパンの巨大絵馬が奉納されている。また、多くのガルパンファンが奉納されており、多くのファンが訪れていることも判る。

大洗磯前神社の本殿（写真右）。『ガルパン 劇場版』では、境内に進路を取ったあんこうチームを追って、敷地内に入ったカチューシャとノンナのやりとりが印象的なシーンで登場。

大洗屈指のパワースポット

Ⓕ大洗磯前神社

「大洗の史跡として、やはり大洗磯前神社は外せないです。大国主命の別名である大己貴命、少彦命が奉られている由緒正しい神社で、敷地内には大洗海洋博物館や軍艦那珂の慰霊碑、小さい社などもあって、あの周辺を散策するだけでも歴史的に興味深いものを見ることができます」（江口）



Ⓖ大洗海洋博物館

大洗磯前神社の境内にある、海洋生物や大洗の漁業の歴史に関する展示が行われている博物館（写真右）。かつて大洗で水揚げされたクジラの骨格や部位などの巨大なものから、近海の水棲生物に関するものなど、大洗という漁港の違う側面を知ることができる。







境内にある、第二次世界大戦時に活躍した軽巡洋艦・那珂の慰霊碑（写真下）。那珂は大洗町の脇を流れる那珂川からその名称がとられており、艦内神社は大洗磯前神社が奉られていた関係から慰霊碑が建てられた。



磯前神社付近には与利幾神社など古い社がいくつか点在。西側に進むと『ガルパン 劇場版』で、サンダース大学付属高校に預けていた戦車を受領するシーンに登場する赤い橋が見える。





磯前神社の海に臨む参道の階段と鳥居。『ガルパン 劇場版』ではあんこうチームのⅣ号戦車が階段下りを行ったのが印象的。階段を下り、道路を渡った磯場にも鳥居が建っている。



大洗の檣に位置する赤いアーチが目印の海門橋（写真右）。すぐ近くにあるかんぽの宿付近は建設時に多くの古い遺跡が掘り出された。



大洗を栄えさせた汽水域

Ⓗ海門橋周辺

「大洗周辺で最初に旧石器時代の遺跡が出たのが、那珂川の河口に近い海門橋近く汽水域です。川に沿って縄文や弥生の遺跡などが点在していて、それが大洗の歴史の原点と言えるかもしれません」（江口）



『ガルパン 劇場版』では、ちょっと離れた涸沼川沿いでキャンプをしていたうさぎさんチーム。彼女たちの原始的生活も汽水域をいかしたものだ。

那珂川にかかる海門橋の脇にもガルパンのパネルが設置されており、大洗の隣の市であるひたちなか市出身の澤梓と宇津木優季がお見送りしてくれる。



あそこでもここでも大活躍！ ボコに密着!!

みほが大好きなボコられグマの「ボコ」が、アニメから飛び出した!? あちこちに出没するボコを追ってみた！





3/19 大洗春祭り 海楽フェスタ

初お目見えの日。アライッペと大洗＆ガルパン応援大使の蝶野正洋さんに相撲で連勝するという、ボコらしからぬ衝撃のデビューを飾る。



3/25,26 AnimeJapan 2017

東京ビッグサイトに出動！ バンダイナムコブースと博報堂DYMaPブースで宣伝のお手伝い。



4/29,30 大洗凱旋 特上爆音上映会

会場の大洗文化センターと町役場の間の芝生広場では物販も開催。ウロついていてすっ転ぶ。



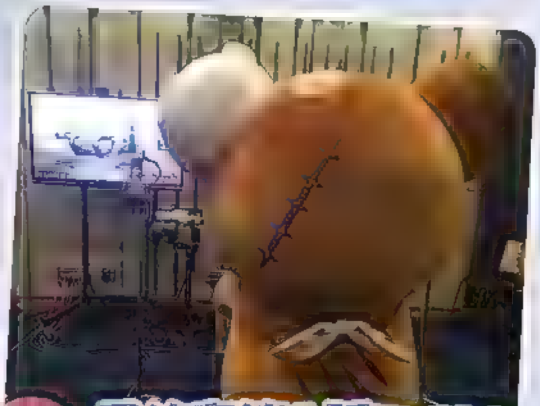
5/4 とちてれ アニメフェスタ2017

すっかり仲良しになったアライッペと一緒に登場。控え室ではアンチョビ役吉岡麻耶さんが、ボコの中…いや、ボコに変身した!?



6/3 ホーリーくんのバースデーパーティー

水戸ホーリーホックのマスコット・ホーリーくんのお誕生会に、茨城中のマスコット達と一緒に駆けつけた。会場で関川曇商店の関川戦隊リフォーマージョーに喧嘩を売るも、量フィニッシュで完敗。しかし早くも復活して愛想を振りまくのだった。



7/2 最終章第1話アフレコ

ガルパン最終章第1話のアフレコに応援に駆けつけた。無事大役を果たした。収録後、大勢の女性キャスト達に囲まれ、チヤホヤされていたのはナイショだ。



7/8 大洗海の月間

ガルパンクイズ大会の司会を務めた澤梓役・竹内仁美さん、文科省役人役・景浦大輔さんと死闘を展開。負ける。



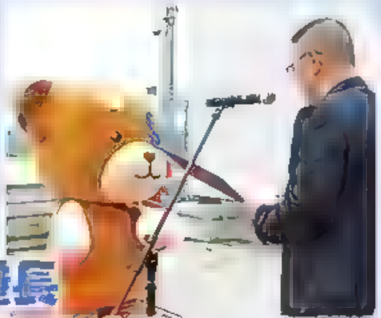
7/9 シネマティック・コンサート

パシフィコぼこ浜ことパシフィコ横浜で開催されたシネマティック・コンサートに参加。物販ブースでボコキーホルダーを買う。



7/30 ワンダーフェスティバル2017【夏】

コトブキヤブースで実施されたガルパンフィギュア道トークショーを応援するため会場へ。



8/19 一日茨城空港長任命式

茨城空港では8月11日から12月10日まで「茨城空港ガルパン応援計画2017」を実施。その一環として、なんと一日茨城空港長に任命されたのだ！





9/23 ドリームタンクマッチ特番

PS®4ゲーム「ガールズ＆パンツァー ドリームタンクマッチ」の生配信番組に参加したものの、ケガをした手ではゲームをすることはできないのだった。

9/17 地域防災イベント

消防応援団でもある蝶野さんがプロデュースしたイベントで茨城・地域防災トークショーがあり、ハッスル黄門やいばラッキー、アライッペ、ワラなっぺぇ10世と一緒に出演！

ガルパントピックス

GIRLS UND PANZER★TOPICS

最終章 第1話 劇場本予告完成！



劇場で流される『ガールズ＆パンツァー 最終章』第1話の本予告映像がついに完成！ 初対戦となるBC自由学園のキャラクターや、機動力に優れるフランス戦車が登場する映像が、初めて公開された。冬服姿の大洗女子学園メンバーやあわせて発表された最新キービジュアルにも注目だ！

5周年プロジェクト発表会ライブ配信

テレビシリーズの放送から5周年を記念し、様々な展開を発表した「5周年プロジェクト発表会」。その内容をおさらいしてみよう！



ガールズ＆パンツァーのテレビ放送から丸5年となる2017年10月7日、「5周年プロジェクト発表会」と題し、ライブ配信で様々な展開が発表された。「最終章」第1話の新キャラ＆キャストや初の試みとなる「ガールズ＆パンツァー博覧会」の開催、総集編や実写PVの制作決定など、新情報が満載の配信となった。

ガールズ＆パンツァー博覧会 開催決定！



スペシャルグッズ付前売券には、島田フミカネさん描き下ろしのアクリルプレートが付属。高さ約30cmのビッグサイズ！



ガルパン初の大規模原画展が開催決定！ 彼女達が戦車道を通して築き上げた絆と青春のストーリーが生原画でよみがえる。未公開の資料も特別展示！

会期 2017年12月23日～12月31日
時間 11:00～18:00(17:30最終入場)
会場 池袋 サンシャインシティ　ワールドインポートマートビル4F 展示ホールA
前売券 通常前売券2,000円/グッズ付前売券4,000円/スペシャルグッズ付前売券7,000円
公式HP：http://www.garupan-expo.com

TVシリーズ＋OVAアンツィオ戦総集編『第64回 戦車道全国高校生大会 総集編』制作決定！

テレビシリーズとアンツィオ戦を時系列通りに再編集。あんこうチームによる録り下ろしナレーションも収録！

劇場版地上波初放送決定！

劇場版がいよいよ地上波に登場！
TOKYO MX：12月3日19:00～
サンテレビ：11月23日18:30～
KBS京都：12月2日19:00～
BS11：12月2日20:00～
※日時変更の可能性あり

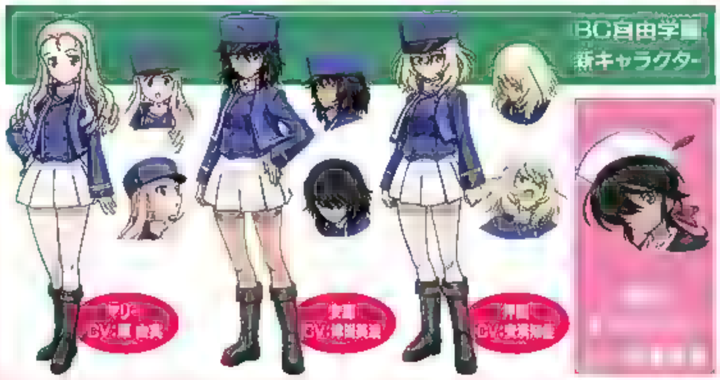
プロモーション用実写PV制作決定！

詳細は後日公開とし、制作が決定したことだけが発表された実写PV。映画化などの予定はなく、プロモーション用の映像になる。

Blu-ray版『ガルパン 劇場版』劇場上映決定！

Blu-ray製品版を元に上映用マスターを制作。12月2日より下記劇場にて上映開始！
公開館 新宿バルト9(東京)、立川シネマシティ(東京)、川崎チネチッタ(神奈川)、梅田ブルク7(大阪)、ユナイテッド・シネマ水戸(茨城)

新キャラクター＆キャスト発表！



BC自由学園の新キャラクターはマリー(CV:原由実さん)と安藤(CV:津田美波さん)、押田(CV:安済知佳さん)の3人。佐倉綾音さんが演じる謎のキャラクターも発表された。

新戦車発表！

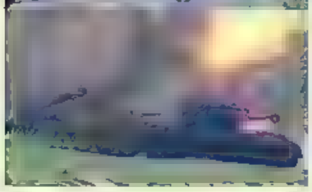


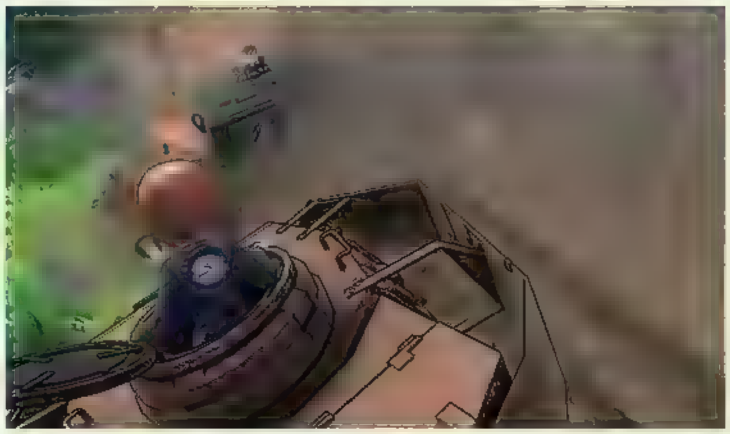
BC自由学園が操るのはフランス戦車のソミュアS35とルノーFT-17。本予告映像では両戦車が駆け抜ける姿が観られるぞ！

GAME PlayStation®4

ガールズ&パンツァー ドリームタンクマッチ







ガールズ&パンツァー ドリームタンクマッチ
●ジャンル 戦車アクション ●対応機種 PlayStation®4
●プレイ人数 1人(最大5vs5のオンライン対戦可能) ●発売予定日 今冬発売予定
●価格 未定 ●発売元 バンダイナムコエンターテインメント

オンライン対戦もできる戦車アクションゲームがPlayStation®4で登場! 新たな戦車道、今冬開戦!

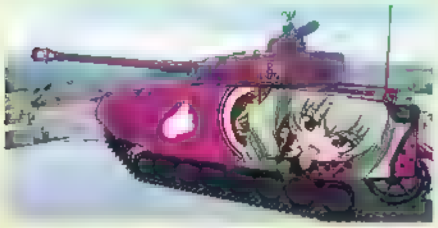
『ガールズ&パンツァー ドリームタンクマッチ』は、ガルパンに登場した戦車を操って戦う戦車アクションゲーム。戦車のマーキングはもちろん、搭乗する各学園の隊長たちも3Dモデルで再現され、大洗の街をモチーフにしたステージを走り回る姿は劇中さながらだ。最大5vs5のオンライン対戦にも対応。白熱のタンクバトルを楽しもう!

リアルな大洗の町並み!



建物や信号機などはもちろん、道路の補修跡まで再現! 臨場感あふれるステージでバトルスタート!

自分好みにカスタマイズ!



色を変えたりデカールを貼ったり、自分だけの戦車にカスタマイズ! 搭乗メンバーも選ぶことができる。

ストーリーモードを搭載!



劇場版での戦いを各学園のメンバーが感想戦形式で語る。動きの解説や、劇中では見られなかったキャラ同士の掛け合いなども。

おなじみの戦車&キャラクターが登場!



選べる戦車はIV号戦車H型や八九式中戦車など30種以上! みほたち各学園の隊長9人も3Dモデルで再現され、バトル中に戦車から身を乗り出すこともできる。もちろんボイス付き!

最大5vs5の オンライン対戦!



最大5v5で対戦ができるオンライン対戦に対応。各校混合チームを編成したり、同型戦車同士での対戦など、テレビや劇場版では見ることのできなかったような夢の対決も実現可能だ。

ガルパンならではの戦車アクション!



車体の動きと砲塔の旋回を別々にコントロールできるというリアルさに加え、ドリフト走行やダッシュなどガルパンならではの爽快なアクションも実装! 劇中同様、撃破した相手の車体からは白旗が上がる!





Tカード(ガールズ&パンツァーデザイン)

Tカードがガルパンバージョンに!



あんこうチームの5人と各校隊長が描かれたTカード! 抽選でオリジナルタンブラーが当たるキャンペーンを実施中(2018年10月31日まで4回実施)。
http://tsite.jp/grp

ガールズ&パンツァー マスターカード

ガルパンのクレジットカードも登場!



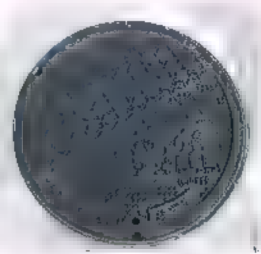
券面はあんこうチーム5人の休日のお買い物シーンをイメージ! 入会するとクリアファイルがもらえ、貯めたポイントで限定グッズと交換できる特典もあり。
https://www.smbc-card.com/nyukai/affiliate/girls_und_panzer/lp/index.jsp

マンホール

大洗にガルパンマンホールがお目見え!

大洗町では下水道の普及率が約54%にとどまっているため、普及活動の一環として製作された、1枚限りの特注品!
設置場所は定期的に変更されるとのことで、場所は非公開だが、町のイメージキャラクター『アライッペ』がツイッターでヒントを出してくれるそうだ。
大洗町アライッペ @oarai_town





RADIO

『ガールズ&パンツァーRADIO ウサギさんチーム、まだまだ訓練中!』配信中!

ウサギさんチーム選抜部隊が自由奔放にのびのびトークを繰り広げるインターネットラジオ番組を配信中。最終章第1話を盛り上げるために、まだまだ訓練を頑張っています! インターネットラジオステーション〈音泉〉にて隔週金曜更新。
http://www.onsen.ag/usagi/



アイテム情報

ガールズ&パンツァー　アクリルクリップキーホルダー



メモや写真をはさんで立てられるアクリルクリップスタンドが付属する食玩。あんこうチームの5人に西住まほ、角谷杏、ダージリン、ケイ、カチューシャの全10種のうち1種が入っている。キーホルダーにできるボールチェーン付き。

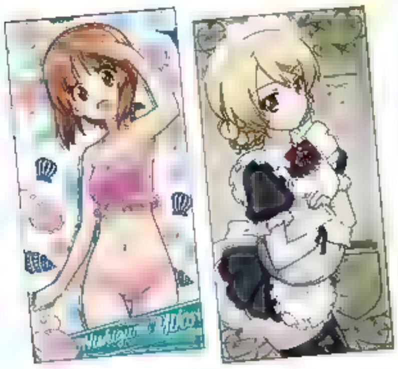
●内容:ガム1粒+アクリルクリップキーホルダー1個
●ブラインドパッケージ仕様
●全10種　●各600円(税抜)
●2017年12月発売予定　●発売元:プラッツ

つままれストラップ



指でつまんだりカバンなどに付けると、キャラクターがつままれてぶら下がっているように見えるストラップ。キャラクターのほかボコやIV号戦車H型、あんこうも。

●イラスト ちと　●全14種
●各600円(税抜)　●2017年11月発売予定
●発売 二次元コスパ
※「つままれ」はコスパの登録商標です。



西住みほ 120cmビッグタオル

発色のいいフルカラープリントのビッグサイズタオル。タペストリーやシーツとしてもオススメ!

●約120×60cm　●4,200円(税抜)
●2017年12月発売予定　●発売 二次元コスパ

ダージリン(メイドVer.)120cmビッグタオル

メイド姿のダージリンが肌触り抜群のビッグサイズタオルに。寒い季節には防寒対策にも。

●約120×60cm　●4,200円(税抜)
●2017年12月発売予定　●発売:二次元コスパ



継続高校
デザインセーター

継続高校のセーターをアレンジし、男性用として仕上げたデザインセーター。着心地のいい薄手のニット素材を採用し、オールシーズン着回せる1枚。

●Mens Mサイズ/Mens Lサイズ
●各20,000円(税抜)
●2017年12月発売予定
●発売:二次元コスパ

MODEL



T-34/85　プラウダ高校
エキシビションマッチ時

劇場版で登場した車輌の完成品モデル

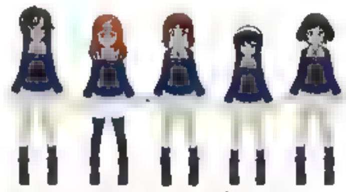
●1/72スケール　●完成品　●4,200円(税抜)
●2017年11月発売予定　●発売元:プラッツ



A41センチュリオン
大学選抜チーム

大学選抜チーム隊長車輌がついに登場!

●1/35スケールプラモデル　●7,900円(税抜)
●2017年12月発売予定　●発売元:プラッツ



あんこうチームフィギュアセット

パンツァージャケット姿のあんこうチーム5人がPVC製完成品で登場!

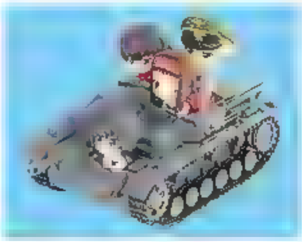
●1/35イメージスケール　●PVC製完成品
●7,500円(税抜)　●2017年12月発売予定
●発売元:プラッツ

あんこうチームフィギュアセット
最終章ティザービジュアル
冬服バージョン



最終章のティザービジュアルとして公開された冬服のあんこうチーム5人をキット化。

●1/35スケール
●無発泡ウレタン製キット
●7,000円(税抜)
●2017年11月発売予定　●発売元:プラッツ



III号突撃砲F型
エンディングVer.
全国大会時

テレビ版エンディングに登場したIII突F型を完成品でお届け。

●ノンスケール　●全長約113mm
●完成品
●5,800円(税抜)
●2017年12月発売予定
●発売元 ピットロード

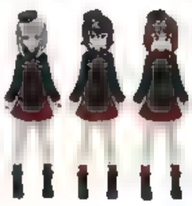
サンダース大学付属高校フィギュアセット



サンダース大学付属高校のケイ、ナオミ、アリサをキット化!

●1/35スケール
●無発泡ウレタン製キット
●4,400円(税抜)
●2017年11月発売予定
●発売元:プラッツ

黒森峰学園フィギュアセット



まほ、エリカに加えて、黒森峰のパンツァージャケットを着たみほもセットに。

●1/35イメージスケール
●PVC製完成品
●4,500円(税抜)
●2017年12月発売予定
●発売元 プラッツ

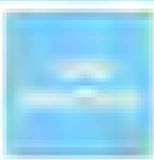
CD/BD



ガールズ&パンツァー 最終章
ドラマCD1 テスト勉強です!

最終章第1話の伏線になるストーリーを収録。最終章ドラマCDシリーズにつながるストーリーの第1話と、書き下ろしシナリオによるオリジナルドラマを、オムニバス形式で複数話収録。

●3,000円(税抜)
●2017年11月29日発売



ガールズ&パンツァー 最終章
第1～3話OP主題歌
Grand symphony

最終章の前半を担当するのは『あんこう音頭』でおなじみの佐咲紗花!シリアスでアップテンポな楽曲に仕上がっている。

●歌:佐咲紗花　●1,200円(税抜)
●2017年12月6日発売



ガールズ&パンツァー 劇場版
シネマティック・コンサート Blu-ray

シネマティック・コンサート横浜公演を5.1chで完全収録! 特典ディスク2枚同梱。

●8,800円(税抜)
●2017年12月22日発売



ガールズ&パンツァー 劇場版
シネマティック・コンサートアルバム

シネマティック・コンサートの模様をUHQCDに収録!

●音楽 浜口史郎　●指揮 栗田博文　●演奏 東京フィルGuPオーケストラ　●アーティスト:ChouCho/佐咲紗花　●4,500円(税抜)　●2017年12月20日発売



「ドリームテック」
フィギュアシリーズ ミカ
【パンツァージャケットVer.】

パンツァージャケットにジャージをまとった継続高校の隊長ミカをフィギュア化。トレードマークのカンテレとチューリップハットは取り外しが可能。首の付け根がボールジョイントになっているため、ポーズに変化を付けることができる。

●1/8スケール
●全高約22cm
●11,800円(税抜)
●2018年1月発売
●発売元:ウェーブ

ガールズ&パンツァー
フィギュア道



ガールズ&パンツァー　フィギュア道
西住みほ

コトブキヤのフィギュア道シリーズの第5弾は西住みほ!最終章でみほ達が着る冬服を羽織りながら前に踏み出そうとする躍動感あふれるポーズで立体化!

●1/7スケール　●価格未定　●発売月未定
●発売元:コトブキヤ



UDF ガールズ&パンツァー 最終章

集めやすいサイズのウルトラディテールフィギュア(UDF)シリーズに、各学園の隊長達が登場!西住みほ、西住まほ、ダージリン、アンチョビ、ミカの5人が一気にラインナップ!

●1/16スケール　●全高約10cm　●各1,500円(税抜)　●2017年12月発売予定
●発売元:メディコム・トイ

Girls und Panzer Event Report

ガルパン・イベントレポート

「ミニミニホビーショー」の会場が埠頭になった海楽フェスタや、まさかの4年連続開催の「県立大洗女子学園修学旅行」、あんこうチームの誕生日イベントなどをピックアップ!

大洗春祭り 海楽フェスタ2017

大賑わい!!

毎年3月に開催される「大洗春祭り　海楽フェスタ」に、2017年もガルパンが参戦!ステージで行なわれたキャストトークショーでは渕上舞さん、尾崎真実さん、吉岡麻耶さん、井澤詩織さんが登場し、大洗の海の幸がいかに素晴らしいかを力説し合った。その後、蝶野正洋さんも登壇し、大洗の名産品のひとつであるシラスをアピール。蝶野さんと生ボコがバトルを繰り広げるなど見所の多いステージとなった。また、大洗港第4埠頭では前日と当日の2日に渡って、物販を行なう「ミニミニホビーショー」を開催。前年までの会場に比べてスペースが広くなったため、混雑が緩和され列も作りやすくなっていた。前年に続いて約8万人が訪れた海楽フェスタ。ステージも商店街も多くの人で賑わい、活気あふれる1日となった。





商店街にもガルパン関連のブースが出展し、多くのファンが訪れていた。



ステージも商店街も来場者でいっぱい!

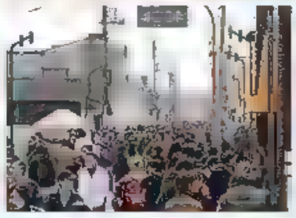
大人気のミニミニホビーショー!!











ガルパン関連の物販イベント「ミニミニホビーショー」は、大洗港第4埠頭の広いスペースにテント村を作って開催された。

平成29年度 県立大洗女子学園修学旅行

1泊2日の「県立大洗女子学園修学旅行」が10月22日～23日に4年連続の開催!　お馴染みの先生方が揃い、抜き打ちテストや特別課外授業、恒例の夜の見回りなどが行なわれた。みほの誕生祝いでは渕上舞さんのビデオメッセージも。



毎年ノリノリで参加する引率の先生方は、どこかで見たことのあるような人ばかり。



夕食時には、聖年屋機工部・関根さんがコンサートマスターを務めるビッグバンド「Soulful Unity」がガルパン楽曲を生演奏!







茨城空港 ガルパン応援計画2017

茨城空港が12月10日まで実施している「茨城空港ガルパン応援計画2017」の一環として、8月19日に茨城空港ビルの展望デッキで声優トークショーが開催された。登壇したのは茨城県小美玉市出身という設定のキャラクター山郷あゆみ役の中里望さんと杉山P、まいわい市場・常盤さん、そしてボコ。毎年恒例の「ヨーグルトで乾杯」から始まり、小美玉市や茨城空港のPR、スカイマークとのコラボなどが発表された。ボコは一日茨城空港長に就任!







誕生日イベント Happy Birthday!

秋山優花里 6月6日



650人が集まったゆかりん誕生会。クイズラリー「これが優花里のガルパン戦車道!?」も開催された。

武部沙織 6月22日



平日では過去最高となる720人超のさおりんファンが集結！クイズラリーや誕生会を楽しんだ。

冷泉麻子 9月1日





大洗ホテルにてお茶会やクイズラリーを開催。当日宿泊プランの予約者限定のPTA総会や懇親会「パーティー・ウォー!」など盛りだくさん。

西住みほ 10月23日



2017年は台風の接近により延期となってしまったみほ誕。2016年は日曜日だったため2000人ものファンがお祝いに駆けつけ、大盛況だった。

五十鈴華 12月16日



2016年の誕生会ではクイズラリーのほか、早食い大会も実施。30kg入りのお米と、いかにも華さんらしいプレゼントも。

「ガールズ&パンツァー劇場版」大洗凱旋上映会 ただいま！ありがとう大洗 センシャラウンド 特上爆音上映





上映前の舞台挨拶では、岩浪音響監督によるスピーカーの解説などが行なわれた。



会場となった大洗文化センターは800席の大ホール。しかしそれに負けないどころか大幅に上回る音響システムが持ち込まれた。





岩浪音響監督を始め、音響スタッフがチェックをしながらセッティングが進められた。

4月29日・30日の2日間、あの「爆音」をひっさげ、大洗文化センターで劇場版の凱旋上映が実施された。岩浪音響監督渾身のセッティングは、フロントスピーカーが8連スタックのラインアレイスピーカー×3、サブウーファーが46cm×2のユニットを8台も連ねた計16発で、いずれも過去最大！客席後方には特大サラウンドスピーカーが鎮座し、さらにIMAXスピーカーも設置。電源容量が不足し、50kWの発電ができる電源車まで用意された。800席のホールに5000人規模のシステムを持ち込むというやり過ぎ感あふれる音響に、観客は酔いしれるばかりだった。

大洗女子学園の林間学校2017





9月2日・3日に太子町の旧上岡小学校で開催された林間学校。キャラクターパネルや戦車プラモデル、優勝旗などが展示され、スタンプラリーなども行なわれた。

地域防災イベント



9月17日に東京・代々木公園で開催された、蝶野さんプロデュースのイベントに、杉山Pとまいわい市場・常盤さんが参加。ボコもアライッペと一緒にステージに立った。

とちてれ☆アニメフェスタ！ ガールズ&パンツァーステージ











栃木県宇都宮市で5月4日に開催された「とちてれ☆アニメフェスタ2017」に、3年連続で吉岡麻耶さんが登壇。アンチョビの衣装をまとった吉岡さんが登場すると、会場中にドゥーチェ！コールが響き渡った。栃木はご存知の通りアンツィオ高校の所在地。トークショーでは宇都宮を満喫する吉岡さんの姿が映し出され、ドゥーチェの地元愛が感じられたイベントとなった。

月刊戦車道 別冊 ガルパン マニアックス

企画
杉山 潔
長谷部大樹

編集・執筆
中村公彦
石井 誠
岡島正晃
モリナガ・ヨウ

廣岡祐次
鳥居 玲

執筆協力
田村尚也
中村美奈子
ぬのまる

カバー・本文デザイン
原田美穂（OverDriveDesign）
浜岡弘臣（OverDriveDesign）
中村浩樹（OverDriveDesign）

協力
株式会社アクタス
割烹旅館肴屋本店

プラモデルを1/1で作る会
大橋保彦
株式会社カマド
小林雅彦
岡部兼利

丹羽和夫
吉川和篤
斎木伸生
二宮茂幸
岡部いさく

有限会社フィールデザイン
株式会社ボークス
株式会社ホビーストック
株式会社ピットロード
株式会社学研ステイフル

日本赤十字社 茨城県赤十字血液センター
株式会社フットボールクラブ水戸ホーリーホック
株式会社PACFIC RACING TEAM
大洗ターミナル株式会社
鹿島臨海鉄道株式会社
茨城交通株式会社
株式会社ココスジャパン
シネマシティ株式会社

株式会社Oarai クリエイティブマネジメント
株式会社潮騒の湯
大洗ホテル
大洗シーサイドホテル
金丸釣具店
豊年屋機工部
イベントサポーターズKGO

株式会社レッグス
大洗観光協会
江口又新堂

発行日　2017年11月24日
発行人　河野 聡
発行所　バンダイビジュアル株式会社
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-18-14
恵比寿ファーストスクエア
https://www.bandaivisual.co.jp/
印刷所　株式会社テンプリント

落丁・乱丁本はご面倒でも下記までご連絡ください。
送料は小社負担でお取替えいたします。
https://www.bandaivisual.co.jp/secure/contact/return/form/

【バンダイビジュアル　お客様センター】
TEL:03-5828-7582
受付は月曜日から金曜日までの午前10時から午後５時まで
（祝日、年末年始を除く）





彼女たちは何を求めて戦うのか？
大洗女子学園戦車道チーム、最後の戦い
ガールズ&パンツァー
GIRLS und PANZER das FINALE
最終章
第1話 12.9㊏ 試合開始！
【STAFF】
監督：水島 努／脚本：吉田玲子／考証・スーパーバイザー：鈴木貴昭／キャラクター原案：島田フミカネ／キャラクター原案協力：野上武志／キャラクターデザイン・総作画監督：杉本 功／ミリタリーワークス：伊藤岳史／プロップデザイン：竹上貴雄・小倉典子・牧内ももこ・鈴木勘太
メカ作画監督：伊藤岳史・吉本雅一／美術監督：平柳 悟／モデリング原案：原田敬至・Arkpilot／撮影監督：関谷能弘・朴 孝圭／編集：吉武将人／3D監督：柳野啓一郎／3DCGI：グラフィニカ／音響監督：岩浪美和／音響効果：小山恭正／録音調整：山口貴之
音楽：浜口史郎／アニメーション制作：アクタス／製作：ガールズ＆パンツァー 最終章 製作委員会／配給：ショウゲート
【CAST】
西住みほ：渕上 舞／武部沙織：茅野愛衣／五十鈴 華：尾崎真実／秋山優花里：中上育実／冷泉麻子：井口裕香／角谷 杏：福圓美里／小山柚子：高橋美佳子／河嶋 桃：植田佳奈／磯辺典子：菊地美香／近藤妙子：吉岡麻耶／河西 忍：桐村まり／佐々木あけび：中村 桜
カエサル：仙台エリ／エルヴィン：森谷里美／左衛門佐：井上優佳／おりょう：大橋歩夕／澤 梓：竹内仁美／山郷あゆみ：中里 望／阪口桂利奈：多田このみ／宇津木優季：山岡ゆり／大野あや：秋奈／園みどり子：井澤詩織／ナカジマ：山本希望／ねこにゃー：葉山いくみ
蝶野亜美：椎名へきる／マリー：原 由実／安藤：津田美波／押田：安済知佳 他
http://girls-und-panzer-finale.jp/
@garupan
原画：伊藤岳史　仕上：原田幸子　特効：古市裕一　CG：柳野啓一郎(グラフィニカ)　美術：平柳 悟　撮影処理：杉本 功
©GIRLS und PANZER Finale Projekt

ガールズ&パンツァー GIRLS und PANZER
月刊 戦車道 特別編集
月刊 戦車道 別冊 ガルパンマニアックス
●発行：財団法人 日本戦車道連盟 Tel.1000-100-5050
●編集：月刊戦車道 編集部
●発売・販売元：バンダイビジュアル株式会社

TU-1021

